

精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査(病院分)

研究分担者：五十嵐良雄（メディカルケア虎ノ門）

研究協力者：松原良次（日本精神科病院協会）、馬屋原 健（日本精神科病院協会）、櫻木章司（日本精神科病院協会）、千葉 潜（日本精神科病院協会）、窪田 彰（日本精神神経科診療所協会）、原 敬造（日本デイケア学会）、佐々木 一（日本デイケア学会）、

要旨

精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査を行った。調査 A 基礎調査はスタッフに対して施設調査と患者調査を行った。調査 B 新規利用者調査はスタッフと本人に対して組入時より 6 か月ごとに 18 か月まで前向きな追跡調査を行った。

調査 A 基礎調査では利用期間が 1 年超は 3/4 を占め、3 年超は半数を超えていた。転帰は中止または脱落が多かった。目的別では混在型が最も多く、次いで生活機能維持、就労就学支援、復職支援、病状悪化予防など、主傷病は統合失調症が 2/3 近くを占め、次いで気分障害、アルコール依存、神経症性障害、発達障害などであった。精神科入院歴ありが大部分を占め、1 年以上の入院が半数近くであった。LASMI 平均得点は 1 年未満、1 年超 3 年未満、3 年超の群で比較すると持続性・安定性以外は期間が長くなるほど得点が高く重症であった。圧倒的多数を占めた混在型グループは実質生活機能維持+α である可能性がきわめて高いことが示唆された。重い生活能力障害を抱える統合失調症患者が多数を占める病院においては、生活機能維持を必要としない精神科デイ・ケア等は考えにくく妥当な結果であった。

調査 B 新規利用者調査では対象となった新規利用者の背景が調査 A の対象者と大きく異なり、より年齢が低く、統合失調症が少なく、軽症患者が多かった。6 か月後の転帰は終了 9.7%、中止・中断等 14.1%、継続 76.2%、12 か月後は終了 12.2%、中止・中断等 14.3%、継続 73.5%、累積では終了 18.8%、中止・中断等 24.6%、継続 56.5%、18 か月後は終了 8.7%、中止・中断等 7.8%、継続 83.5%、累積では終了 24.2%、中止・中断等 29.6%、継続 46.2%であった。LASMI 平均得点は持続性・安定性が改善傾向にあった以外は大きな変化は認められなかった。混在型と生活機能維持では継続が多く、中止・中断等の理由は入院や通所拒否が多く、復職支援では復職を理由に終了が多かった。統合失調症では継続が多く、中止・中断等の理由は入院、通所拒否などが多く、気分障害、神経症性障害では復職を理由に終了が多かった。CIM、CSQ-8J の合計得点に大きな変化は認められなかった。

今後の課題として生活機能維持目的の中でもどのような生活機能に焦点を当てるか、機能分類を精緻に定義する必要性が明らかとなった。

A. 研究の背景と目的

精神科医療が入院中心から地域生活中心へと移行していくとともに、病院における精神

科デイ・ケア等の重要性がより増している。

一方診療所を中心に行われている職場復帰をめざすリワークとしての精神科デイ・ケア等

も急速に増加している。このように多彩に発展した精神科デイ・ケア等の機能と転帰を検討するため今回の調査を行った。調査結果については精神科病院、総合病院、大学病院などの病院分と精神科診療所などの診療所分を別に集計、本稿では病院分を報告する。

B. 方法

本調査は調査 A（基礎調査）と調査 B（新規利用者調査）に分け、さらに調査 A では施設調査と患者調査を行った。対象は日本精神科病院協会、日本精神神経科診療所協会、日本デイケア学会、うつ病リワーク研究会会員施設の精神科ショート・ケア（小規模、大規模）、精神科デイ・ケア（小規模、大規模）、精神科ナイト・ケア、精神科デイ・ナイト・ケア（以下精神科デイ・ケア等とする）を実施する施設と利用者とし、重度認知症デイ・ケアは除外し、精神科デイ・ケア等のスタッフに対して郵送にて実施した。

施設票は平成 28 年 11 月末日現在、患者票は平成 28 年 12 月 15 日に精神科デイ・ケア等に参加した全員を対象とした。疾患別、年代別、目的別等に集団を形成し、そのグループごとに異なった内容を実施している場合、その集団ごとの支援をグループとした。1 人の患者が複数のグループで活動している場合、患者が主として利用しているグループ 1 つを特定するように求めた。なおグループの種類を 1 つに特定せず複数記入しているものについては混在型に含めて集計した。

調査票は平成 28 年 12 月に発送し、平成 29 年 2 月に回収した。施設票は対象施設 1780 施設のうち回収数 865 施設、回収率 48.6%、患者票は 20,198 件であった。

調査 B の新規利用者調査は平成 29 年 4 月 1 日から同年 5 月 31 日までの 2 か月間の精神科デイ・ケア等の新規利用者のうち、調査への協力の同意を得られた者とし、開始時より 6 か月ごとに計 4 回、18 か月間、途中で中止・中断等があった場合はその時点までの

調査を行った。平成 29 年 4 月に調査票を送付、平成 30 年 2 月末までに回収した。

社会生活能力の評価には精神障害者社会生活評価尺度 LASMI(Life Assessment Scale for the Mentally Ill)¹⁾、地域生活環境の評価には CIM (Communication Integration Measure)²⁾、患者満足度の評価には CSQ-8J (日本語版 Client Satisfaction Questionnaire 8 項目版)³⁾を使用した。

調査を実施するにあたり、うつ病リワーク研究会倫理審査委員会の承認を得て、個人情報取り扱いに十分配慮して行った。

C. 結果／進捗

1. 調査 A 施設票

設問 1. 施設の基本情報

医療施設区分と病床数では精神科病院が 489 施設、87.9%、125,316 床と大半を占め、総合病院 45 施設、8.1%、19,397 床、大学病院 12 施設、2.2%、7,631 床などであった。専門病床では精神療養病棟が 339 施設、38.7%、43,931 床と最も多く、次いで精神科急性期治療病棟 220 施設、25.1%、12,387 床、認知症治療病棟 168 施設、19.2%、11,018 床、精神科救急病棟 68 施設、7.8%、4,338 床であった。

設問 2. 精神科デイ・ケア等の届出単位数

届出単位数は平均 1.2 単位、1 単位が 88.7%と大部分を占め、2 単位 6.8%、3 単位 3.2%などであった。

設問 3～5. 精神科デイ・ケア等の届出単位毎の情報

平成 28 年 11 月 1 か月間の利用者 22,629 人のうち、1 年以内は 24.8%、1 年超は 75.2%と 3/4 を占め、そのうち 1 年超 3 年以下は 22.6%、3 年超は 52.6%と半数を超えていた。平成 28 年 9 月から 11 月の 3 か月間の利用者の転帰は、終了して復職、就労、就労施設等へ移った人数は 730 人、1 施設平均 1.4 人、中止又は脱落した人数は 2,366 人、1 施設平均

4.2 人とその 3 倍であった。

設問 6.精神科デイ・ケア等における目的の異なるグループ

グループの種類は平均 1.7 グループ、1 種類が 315 施設、65.9%、約 2/3 を占め、2 種類 18.4%、3 種類 7.3%であった。目的分類としては疾患別ではアルコール依存 3.4%、統合失調症 1.6%、発達障害 1.5%など、目的別では混在型が 41.2%と最も多く、次いで生活機能維持 23.7%、就労就学支援 7.6%、復職支援 5.6%、病状悪化予防 4.1%などであった。

設問 7. 精神科デイ・ケア等における目的の異なるグループの実施状況

平成 28 年 11 月 1 か月の実施日数は平均 17.5 日、実施時間は平均 106.7 時間であった。

2.調査 A 患者票

設問 1.患者の基本情報

男性 63.5%、女性 36.5%と男性が女性の約 2 倍、平均年齢は 52.9 歳であった。現在の居場所は自宅、賃貸住宅（家族と同居）44.0%、自宅、賃貸住宅（1 人暮らし）30.6%、グループホーム 18.2%などであった。世帯構造では単独世帯が 52.3%と過半数を超え、次いで夫婦と未婚の子のみの世帯が 15.8%であった。現在の就労状況は失職（就労経験あり、就業不可）が 51.2%と過半数を占め、次いで無職（就労経験なし）17.4%、失職（就労経験あり、就業可）17.0%、休職中 2.7%などであった。

設問 2.患者の疾患等

主傷病は F20 統合失調症が 66.4%と 2/3 近くを占め、次いで F3 気分障害 13.0%、F10 アルコール依存 4.8%、F4 神経症性障害 3.0%、F8 発達障害 1.9%などであった。

設問 3.精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

精神疾患の治療開始日から調査日までの日数は平均 6,470 日であった。精神科入院歴あ

りが 86.5%と大部分を占め、入院回数は平均 4.5 回、1 年以上の入院が 48.4%と半数近くであった。

設問 4.精神科デイ・ケア等の実施状況

目的分類として疾患別ではアルコール依存 1.6%、統合失調症 0.7%、目的別では混在型 62.3%、生活機能維持 24.1%、就労就学支援 2.4%、復職支援 2.1%、年代別では高齢者 1.0%、青年期 0.5%などであった。グループ別では混在型が圧倒的な多数を占め、生活機能維持型と合わせると実に 86.4%に及ぶ結果となった。平成 28 年 11 月末日現在、利用開始から 1 年を超えている割合が 83.0%と高く、その主たる理由は本人の希望 37.8%、症状が不安定 28.0%、行き先がない 9.1%であった。終了するための目標項目は生活維持能力 32.9%、症状の回復 24.2%、対人関係能力 11.6%などであった。

設問 6.経済的支援サービスの利用状況

精神科デイ・ケア等以外に使用している診療やサービスは自立支援医療（精神通院医療）93.6%、障害年金 49.2%、生活保護 28.6%、傷病手当金 1.4%などであった。

設問 7.LASMI フェイスシート

精神科初診時の年齢は平均 32.3 歳であった。精神科入院回数は平均 3.9 回、精神科通算入院期間は平成 41.7 か月であった。発病前の最長の就業年数は平均 6.8 年、発病後の最長の就業年数は平均 1.5 年であった。

LASMI 得点

全体の平均得点は日常生活(D)1.17、対人関係(I)1.25、労働または課題の遂行(W)1.55、持続性・安定性(E)2.76、自己認識(R)1.42 であった。1 年未満、1 年超 3 年未満、3 年超の群で比較すると、日常生活は 1.02、1.16、1.22、対人関係は 1.14、1.21、1.29、労働または課題の遂行は 1.36、1.48、1.61、持続性・安定

性は 2.78、2.75、2.75、自己認識は 1.30、1.39、1.46 となり、持続性・安定性以外は期間が長くなるほど得点が高く重症であった。

3.調査 A 疾患別 (F20 統合失調症、F3 気分障害、F4 神経症性障害、F8 発達障害、F10 アルコール依存の 5 疾患) 患者票

設問 1.患者の基本情報

性別で男性は統合失調症 63.8%、気分障害 59.3%、発達障害 68.2%、神経症性障害 52.5%、アルコール依存では 86.8%と男性が多かった。平均年齢は統合失調症 52.9 歳、気分障害 53.5 歳、発達障害 33.5 歳、神経症性障害 44.2 歳、アルコール依存 61.1 歳と発達障害、神経症性障害が低かった。

設問 2.患者の疾患等

主傷病は統合失調症 7768 人、74.5%、気分障害 1519 人、14.6%、発達障害 220 人、2.1%、神経症性障害 346 人、3.3%、アルコール依存 567 人、5.4%であった。

設問 3.精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

精神疾患の治療開始日から調査日までの日数は気分障害 4,165 日、アルコール依存 3,300 日に対して、統合失調症 7,818 日と長かった。精神科入院歴は気分障害 75.6%、神経症性障害 53.0%に対して、統合失調症 92.9%、アルコール依存 92.9%と高かった。入院回数は気分障害 3.8 回、神経症性障害 2.4 回に対して、統合失調症 4.6 回、アルコール依存 3.8 回と多かった。1 年以上の入院ありは気分障害 23.8%、神経症性障害 16.5%に対して、統合失調症 53.2%と高かった。

設問 4.精神科デイ・ケア等の実施状況

利用開始から 1 年を超えているのは気分障害 68.7%、発達障害 65.0%に対して、統合失調症 88.3%、アルコール依存 75.6%と高く、その主たる理由は統合失調症では本人の希望 36.0%、症状が不安定 28.1%、症状が重度 9.5%

など、気分障害は本人の希望 43.9%、症状が不安定 33.4%、症状が重度 2.1%などであった。

設問 6.経済的支援サービスの利用状況

精神科デイ・ケア等以外に使用している診療やサービスは統合失調症が自立支援医療 (精神通院医療) 94.3%、障害年金 58.2%、生活保護 27.7%、傷病手当金 0.2%、気分障害は 94.6%、32.7%、26.1%、6.7%、発達障害は 90.9%、29.8%、16.8%、1.0%、神経症性障害は 88.4%、22.4%、28.4%、8.7%、アルコール依存は 90.0%、15.3%、53.0%、0.2%などであった。

設問 7.LASMI

LASMI 平均得点は日常生活、対人関係、労働または課題の遂行、持続性・安定性、自己認識で統合失調症は 1.24、1.32、1.62、2.81、1.54、気分障害は 0.79、0.90、1.16、2.51、1.03、発達障害は 1.12、1.46、1.67、2.84、1.41、神経症性障害は 0.80、1.01、1.23、2.50、1.03、アルコール依存は 0.88、0.89、1.14、2.52、1.02 と、統合失調症、発達障害が気分障害、神経症性障害、アルコール依存より得点が高く重症であった。

4.調査 A グループ目的別 (混在型、生活機能維持、復職支援、物質依存、就労就学支援、病状悪化予防の 6 分類と混在型以外) 患者票

設問 1.患者の基本情報

男性は混在型 63.2%、混在型以外 63.9%、生活機能維持 63.0%、就労就学支援 58.0%、病状悪化予防 66.2%に対して、復職支援 78.2%、アルコール依存 85.1%と男性が多かった。平均年齢は混在型 53.5 歳、混在型以外 52.0 歳、生活機能維持 54.2 歳、アルコール依存 56.5 歳、病状悪化予防 54.0 歳に対して、復職支援 42.2 歳、就労就学支援が 42.6 歳と低かった。

現在の居場所は混在型が自宅 (家族と同居) 42.8%、自宅 (1 人暮らし) 32.3%、グループ

ホーム 17.6%、混在型以外は 46.6%、28.4%、19.1%、生活機能維持は 41.0%、30.1%、21.9%、病状悪化予防は 34.7%、31.9%、29.9%に対して、復職支援は 77.8%、19.2%、1.3%、就労就学支援は 62.5%、23.1%、11.0%と自宅（家族と同居）が多く、アルコール依存は 29.6%、44.4%、18.3%と自宅（1人暮らし）が多かった。世帯構造は混在型が単独世帯 53.9%、夫婦のみの世帯 4.6%、夫婦と未婚の子のみの世帯 14.7%、混在型以外は 50.2%、5.4%、17.8%、生活機能維持は 55.0%、4.7%、13.3%、アルコール依存 64.1%、5.9%、12.9%、病状悪化予防は 54.5%、7.7%、11.2%と単独世帯が多かったのに対して、復職支援は 24.9%、11.8%、46.3%、就労就学支援は 38.1%、4.2%、34.0%と夫婦のみ、夫婦と未婚の子のみの世帯が多かった。

現在の就労状況は混在型が無職 17.9%、失職（就業可）18.0%、失職（就業不可）51.4%、休職中 1.5%、混在型以外は 16.9%、15.0%、50.2%、5.6%、生活機能維持は 19.0%、13.5%、57.0%、0.3%就労就学は 16.1%、30.3%、38.3%、3.4%、病状悪化予防は 18.9%、10.5%、67.1%、0.0%と失職（就業不可）が多かったのに対して、復職支援は 1.3%、13.2%、8.5%、73.6%、就労就学支援は 16.1%、30.3%、38.3%、3.4%と休職中が多かった。

設問 2.患者の疾患等

主傷病は混在型が統合失調症 68.0%、気分障害 12.5%、神経症性障害 2.8%、混在型以外は統合失調症 63.0%、気分障害 14.1%、神経症性障害 3.1%、生活機能維持は統合失調症 73.8%、気分障害 10.2%、精神遅滞 3.1%、病状悪化予防も統合失調症 67.8%、気分障害 11.0%、精神遅滞 2.7%、就労就学支援も統合失調症 65.9%、気分障害 12.6%、発達障害 6.5%と統合失調症が多かったのに対し、復職支援は気分障害 68.5%、神経症性障害 13.6%、アルコール依存 10.6%と気分障害が多かった。

設問 3.精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

精神疾患の治療開始日から調査日までの日数は混在型 6,569 日、混在型以外 6,267 日、生活機能維持 7,425 日、病状悪化予防 7,208 日、就労就学支援 5,393 日に対して、復職支援 1,474 日、アルコール依存 2,050 日と短かった。

精神科入院歴は混在型 87.7%、混在型以外 84.0%、生活機能維持 90.6%、病状悪化予防 91.0%、就労就学支援 81.1%、アルコール依存 88.0%に対して、復職支援 32.9%と少なかった。入院回数は混在型 4.3 回、混在型以外 3.9 回、生活機能維持 4.3 回、症状悪化予防 5.1 回、就労就学支援 3.2 回、アルコール依存 2.9 回に対して、復職支援 1.1 回と少なかった。1年以上入院は混在型 43.9%、混在型以外 43.4%、生活機能維持 51.5%、病状悪化予防 47.6%、就労就学支援 32.9%に対して、復職支援 2.9%、アルコール依存 6.3%と少なかった。

設問 4.精神科デイ・ケア等の実施状況

平成 28 年 11 月末日現在、利用開始から 1 年を超えているのは混在型 84.7%、混在型以外 78.8%、生活機能維持 86.2%、病状悪化予防 81.5%、就労就学支援 71.3%、物質依存 66.5%に対して、復職支援 22.1%と少なかった。利用開始から 1 年を超えている場合、その主たる理由として混在型は症状が重度 8.8%、症状が不安定 27.8%、行き先がない 8.9%、本人の希望 37.5%、混在型以外は 6.2%、27.1%、10.7%、38.7%、生活機能維持 6.6%、26.8%、10.9%、38.7%、アルコール依存 8.1%、25.3%、8.1%、45.5%、就労就学支援 2.7%、30.1%、8.1%、38.2%、病状悪化予防 2.6%、30.8%、19.7%、37.6%と本人の希望が多かったのに対して、復職支援は 12.5%、30.0%、2.5%、25.0%と症状不安定が多かった。

設問 6.経済的支援サービスの利用状況

精神科デイ・ケア等以外に使用している診

療やサービスは混在型が自立支援医療（精神通院医療）94.1%、障害年金 49.0%、生活保護 30.0%、傷病手当金 0.8%、混在型以外は 92.5%、49.0%、25.8%、2.9%、生活機能維持は 92.5%、57.0%、27.2%、0.4%、就労就学支援は 95.0%、38.7%、23.4%、0.8%、病状悪化予防は 91.0%、60.0%、27.6%、0.0%と自立支援医療（精神通院医療）、障害年金、生活保護が多く、物質依存は 89.2%、4.2%、51.2%、0.4%と自立支援医療（精神通院医療）、生活保護が多かったが、復職支援は 96.1%、3.9%、5.6%、38.3%と自立支援医療（精神通院医療）と傷病手当金が多かった。

設問 7.LASMI

LASMI 平均得点は日常生活、対人関係、労働または課題の遂行、持続性・安定性、自己認識で各々混在型 1.19、1.27、1.57、2.79、1.44、混在型以外 1.13、1.21、1.49、2.68、1.38、生活機能維持 1.23、1.30、1.58、2.73、1.46、病状悪化予防 1.11、1.12、1.45、2.58、1.37、就労就学支援 0.96、1.19、1.45、2.75、1.39、アルコール依存 0.84、0.94、1.19、2.39、1.04 に対して、復職支援 0.36、0.60、0.78、2.12、0.73 と得点が低く軽症であった。

5.調査 B 新規利用者調査

設問 1.患者の基本情報

新規利用者数は 197 名、男性 64.0%、女性 36.0%と男性が女性の約 2 倍、平均年齢は 44.6 歳と調査 A の対象者より低かった。現在の居場所は自宅、賃貸住宅（家族と同居）50.8%、自宅、賃貸住宅（1 人暮らし）34.5%、グループホーム 8.1%などであった。世帯構造では単独世帯が 46.9%、次いで夫婦と未婚の子のみの世帯が 19.4%であった。現在の就労状況は失職（就労経験あり、就業不可）が 43.8%、次いで失職（就労経験あり、就業可）23.7%、休職中 14.9%、無職（就労経験なし）12.4%などであり、調査 A に比べて休職中が多かった。

設問 2.患者の疾患等

主傷病は F20 統合失調症が 47.2%、次いで F3 気分障害 20.3%、F4 神経症性障害 11.7%、F10 アルコール依存 9.6%などであり、調査 A に比べて統合失調症が少なく、気分障害と神経症性障害が多かった。

設問 3.精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

精神疾患の治療開始日から調査日までの日数は平均 3,066 日と調査 A の約 1/2 であった。精神科入院歴ありが 72.6%と大部分を占め、入院回数は平均 3.3 回、1 年以上の入院が 24.3%と調査 A に比べて少なかった。

設問 4.精神科デイ・ケア等の実施状況

目的分類として目的別では混在型 43.7%、生活機能維持 17.3%、就労就学支援 8.6%、復職支援 5.1%などであり、調査 A に比べて混在型、生活機能維持が少なく、就労就学支援、復職支援が多かった。平成 28 年 6 月末日現在、利用開始からの平均日数は 55 日であった。精神科デイ・ケア等を終了するための目標項目は生活維持能力 26.1%、症状の回復 20.2%、対人関係能力 12.8%などであった。

設問 6.経済的支援サービスの利用状況

精神科デイ・ケア等以外に使用している診療やサービスは自立支援医療（精神通院医療）91.1%、生活保護 27.2%、障害年金 23.6%、傷病手当金 4.7%などであった。

6.調査 B 新規利用者追跡調査

設問 2.LASMI フェイスシート

精神科初診時の年齢は平均 32.7 歳であった。精神科入院回数は平均 2.5 回、精神科通算入院期間は平成 8.2 か月と調査 A に比べて短かった。発病前の最長の就業年数は平均 8.6 年と調査 A に比べて長く、発病後の最長の就業年数は平均 1.3 年であった。

LASMI 得点

組入時、6 か月後、12 か月後、18 か月後の

平均得点を比較すると、日常生活は 0.94、0.97、0.92、0.95、対人関係は 1.11、1.07、1.08、1.07、労働または課題の遂行は 1.33、1.33、1.31、1.33、持続性・安定性は 3.09、2.87、2.67、2.63、自己認識は 1.34、1.27、1.21、1.19 となり、持続性・安定性が改善傾向にあった以外は大きな変化は認められなかった。

設問 3. 終了・中止等に関する情報

全体として 6 か月後 185 名の転帰は終了 18 名 9.7%、中止・中断等 26 名 14.1%、継続 141 名 76.2%であった。終了時の進路は復職 10 名 55.6%、就労 2 名 11.1%、就労移行支援 B 型 2 名 11.1%など、中止・中断等の理由は入院（精神疾患）13 名 52.0%、通所拒否 7 名 28.0%などであった。

12 か月後 147 名の転帰は終了 18 名 12.2%、中止・中断等 21 名 14.3%、継続 108 名 73.5%、累積 191 名では終了 36 名 18.8%、中止・中断等 47 名 24.6%、継続 108 名 56.5%であった。終了時の進路は復職 6 名 33.3%、就労 5 名 27.8%、家庭復帰 2 名 11.1%、就労移行支援事業所 2 名 11.1%など、中止・中断等の理由は入院（精神疾患）7 名 33.3%、通所拒否 3 名 14.3%、病状悪化（精神疾患）2 名 9.5%などであった。

18 か月後 103 名の転帰は終了 9 名 8.7%、中止・中断等 8 名 7.8%、継続 86 名 83.5%、累積 186 名では終了 45 名 24.2%、中止・中断等 55 名 29.6%、継続 86 名 46.2%であった。終了時の進路は就労 3 名 33.3%、就労移行支援 B 型 2 名 22.2%、中止・中断等の理由は通所拒否 4 名 66.7%などであった。

目的別にみると 6 か月後には終了、中止・中断等、継続は混在型 79 名では 7 名 8.9%、10 名 12.7%、62 名 78.5%、生活機能維持 33 名では 1 名 3.0%、8 名 24.2%、24 名 72.7%、復職支援 10 名では 2 名 20.0%、1 名 10.0%、7 名 70.0%などであった。終了時の進路は混在型では復職 5 名 71.4%など、生活機能維持では家庭復帰 1 名、復職支援では

復職 2 名、中止・中断等の理由は混在型では入院（精神疾患）5 名 50.0%、通所拒否 2 名 20.0%、生活機能維持では入院（精神疾患）4 名 57.1%、通所拒否 2 名 28.6%、復職支援ではその他 1 例などであった。

12 か月後には終了、中止・中断等、継続は混在型では 7 名 11.3%、9 名 14.5%、46 名 74.2%、生活機能維持では 1 名 3.8%、5 名 19.2%、20 名 76.9%、復職支援では 4 名 50.0%、1 名 12.5%、3 名 37.5%であった。終了時の進路は混在型では復職 6 名 28.6%、生活機能維持では家庭復帰 1 名、復職支援では復職 3 名 75.0%、中止・中断等の理由は混在型では入院（精神疾患）3 名 33.3%、通所拒否 2 名 22.2%、生活機能維持では入院（精神疾患）3 名 60.0%などであった。

18 か月後には終了、中止・中断等、継続は混在型では 3 名 6.5%、6 名 13.0%、37 名 80.4%、生活機能維持では 1 名 5.3%、0 名、18 名 94.7%、復職支援では 1 名 33.3%、0 名、2 名 66.7%であった。終了時の進路は混在型では就労、地域移行支援 B 型が 1 例、生活機能維持では就労 1 名、復職支援では復職 1 名、中止・中断等の理由は混在型では通所拒否 4 名 66.7%などであった。

主傷病別にみると 6 か月後には終了、中止・中断等、継続は F20 統合失調症 80 名では 5 名 5%、13 名 14.8%、70 名 79.5%、F3 気分障害 37 名では 7 名 18.9%、6 名 16.2%、24 名 64.9%、F4 神経症性障害 23 名では 5 名 21.7%、0 名、18 名 78.3%であった。終了時の進路は統合失調症では就労、就労移行支援 B 型が各 2 名 40.0%、気分障害では復職 5 名 71.4%、神経症性障害では復職 5 名 100%など、中止・中断等の理由は統合失調症では入院（精神疾患）7 名 58.3%、通所拒否 2 名 16.7%、気分障害では入院（精神疾患）3 名 50.0%、通所拒否 2 名 33.3%などであった。

12 か月後には終了、中止・中断等、継続は統合失調症では 9 名 12.3%、13 名

17.8%、51名 69.9%、気分障害では5名 19.2%、4名 15.4%、17名 65.4%、神経症性障害では2名 11.8%、0名、15名 88.2%であった。終了時の進路は統合失調症では家庭復帰、就労、復職が各2名 22.2%、気分障害では復職3名 60.0%、神経症性障害では就労、復職各1名など、中止・中断等の理由は統合失調症では入院（精神疾患）6名 46.2%、病状悪化（精神疾患）2名 15.4%、気分障害では入院（精神疾患）、失職、経済的理由各1名などであった。

18か月後には終了、中止・中断等、継続は統合失調症では3名 6.0%、6名 12.0%、41名 82.0%、気分障害では2名 13.3%、0名、13名 86.7%、神経症性障害では1名 7.1%、0名、13名 92.9%であった。終了時の進路は統合失調症では復学、就労支援移行Bが各1名、気分障害では就労、就労移行支援Bが各1名、神経症性障害では就労1名など、中止・中断等の理由は統合失調症では通所拒否3名 60.0%、入院（身体疾患）、転院各1名などであった。

6.調査 B 新規利用者追跡調査本人用

A.CIM(Community Integration Measure)

CIMの「⑩私はこの地域で充実した日課を送っている」の項目は「いつもそうである」が組入時の28.9%に比べて6か月後に54.9%と高くなっていたが、12か月後に28.7%、18か月後に24.7%と再度低下、「時々そうである」は31.0%、34.5%、33.9%、45.9%と18か月後に高くなっていた。これ以外の項目では明らかな変化は認められなかった。

CIM全10項目の合計得点の平均は組入時、6か月後、12か月後、18か月後で37.0、38.1、37.6、37.5点であり、大きな変化は認められなかった。

B.CSQ-8J(Client Satisfaction Questionnaire 8項目版)

CSQ-8Jの「⑧また援助が必要となったときにこのプログラムをもう一度受けたいと思いますか」の項目で「絶対受ける」が6か月後の6.7%に比べて12か月後で50.0%と高くなっていたが、18か月後には27.9%と低下、「受けると思う」は66.7%、41.7%、62.8%と一度低下後に再度上昇していた。これ以外の項目では明らかな変化は認められなかった。

CSQ-8J全8項目の合計得点の平均は6か月後、12か月後、18か月後で24.2、25.4、24.7点であり、大きな変化は認められなかった。

D. 考察

1.調査 A 施設票患者票

精神科デイ・ケア等の利用期間が1年超は3/4を占め、3年超は半数を超えていた。3か月間の利用者の転帰をみると中止または脱落した人数は終了して復職、就労、就労施設等へ移った人数の3倍であった。主傷病は統合失調症が2/3近くを占め、次いで気分障害、アルコール依存、神経症性障害、発達障害などであった。精神科入院歴ありが大部分を占め、1年以上の入院が半数近くであった。

本調査の施設票においてはグループという概念を使用した。このグループとは「疾患別、年代別、目的別等に集団を形成し、そのグループごとに異なった内容の精神科デイ・ケア等を実施している場合、その集団ごとの支援をデイケア」と定義した。この目的別では混在型が最も多く、次いで生活機能維持、就労就学支援、復職支援などであった。

LASMI平均得点は1年未満、1年超3年未満、3年超の群で平均得点を比較すると、持続性・安定性以外は期間が長くなるほど得点が高く重症であった。

主傷病別にみると治療開始日から調査日までの日数は統合失調症が気分障害、アルコール依存より長かった。精神科入院歴ありは統合失調症、アルコール依存が気分障害、神経

症性障害より高かった。入院回数は統合失調症、アルコール依存が気分障害、神経症性障害より多く、1年以上の入院は統合失調症が気分障害、神経症性障害より多かった。精神科デイケア等の利用期間が1年を超えているのは統合失調症、物質依存が気分障害、発達障害より多かった。LASMI 平均得点は統合失調症、発達障害が気分障害、神経性障害、アルコール依存より高く重症であった。

目的別にみると主傷病は混在型、混在型以外、生活機能維持、病状悪化予防、就労就学支援ともに統合失調症が多かったのに対し、復職支援は気分障害が多かった。治療開始日から調査日までの日数は混在型、混在型以外、生活機能維持、病状悪化予防、就労就学支援が復職支援、アルコール依存はより長かった。精神科入院歴ありは混在型、混在型以外、生活機能維持、病状悪化予防、就労就学支援、アルコール依存が復職支援より多かった。入院回数は混在型、混在型以外、生活機能維持、病状悪化予防、就労就学支援、アルコール依存が復職支援より多かった。1年以上の入院は混在型、混在型以外、生活機能維持、病状悪化予防、就労就学支援が復職支援、アルコール依存より多かった。利用開始から1年を超えているのは混在型、混在型以外、生活機能維持、病状悪化予防、就労就学支援、アルコール依存が復職支援より多かった。LASMI 平均得点は混在型、混在型以外、生活機能維持、病状悪化予防、就労就学、アルコール依存が復職支援より得点が高く重症であった。

混在型の圧倒的多数を直視するならば、精神科デイ・ケア等は複雑な構造で成り立っていて、安易に個別化することはこと病院に関しては危険である。混在型と生活機能維持と合わせると86.4%に及んだが、両者の間には主傷病の疾患割合、治療期間や入院歴、経済状況、そしてLASMI等多くのプロフィールでほとんど差異を認めなかった。つまり両者は極めて均質なグループであり、圧倒的多数を占めた混在型グループは実質生活機能維持

+αである可能性がきわめて高いことを示唆している。重い生活能力障害を抱える統合失調症患者が多数を占める病院においては、生活機能維持を必要としない精神科デイ・ケア等は考えにくく、ある意味で妥当な結果である。1人の患者が1つのグループに属するという本調査での設問設定が混在型の膨張に影響したことは間違いなく、それが妥当であったかとの疑問は残る。今後実施される調査では生活機能維持という精神科デイ・ケア等の目的の中で、どのような生活機能を維持すべきかという機能分類を精緻に定義する必要があるだろう。

一方、病院における精神科デイ・ケア等にも一部復職支援のような特別な目的のものも存在するが、患者の特性や重症度等も他とは明らかに異なっている。

2.調査 B 新規利用者調査

新規利用者数は197名、男性64.0%、女性36.0%と男性が女性の約2倍、平均年齢は44.6歳と調査Aの対象者より低かった。現在の就労状況は調査Aに比べて休職中が多かった。主傷病はF20 統合失調症、次いでF3 気分障害、F4 神経症性障害、F10 アルコール依存などであり、調査Aに比べて統合失調症が少なく、気分障害と神経症性障害が多かった。精神疾患の治療開始日から調査日までの日数は調査Aの約1/2であった。精神科入院歴ありが大部分を占め、入院回数、1年以上の入院は調査Aに比べて少なかった。目的分類として目的別では調査Aに比べて混在型、生活機能維持が少なく、就労就学支援、復職支援が多かった。

LASMI フェイスシートでは精神科初診時の年齢は平均32.7歳であった。精神科入院回数、精神科通算入院期間と調査Aに比べて長かった。発病前の最長の就業年数は調査Aに比べて短かった。LASMI 平均得点を組入時、6か月後、12か月後、18か月後で比較すると、持続性・安定性が改善傾向にあった以外、対

人関係、労働または課題の遂行、自己認識の項目では大きな変化は認められなかった。

6 か月後の転帰は終了 9.7%、中止・中断等 14.1%、継続 76.2%、終了時の進路は復職、中止・中断等の理由は入院（精神疾患）が半数を超えていた。12 か月後は終了 12.2%、中止・中断等 14.3%、継続 73.5%、終了時の進路は就労と復職合わせて半数を超え、中止・中断等の理由は入院（精神疾患）が 1/3 であった。18 か月後は終了 8.7%、中止・中断等 7.8%、継続 83.5%、終了時の進路は就労、中止・中断等の理由は通所拒否などであった。

目的別にみると終了、中止・中断等、継続が各々混在型では 6 か月後には 8.9%、12.7%、78.5%、12 か月後には 11.3%、14.5%、74.2%、18 か月後には 6.5%、13.0%、80.4%、生活機能維持では 6 か月後には 5.7%、14.8%、79.5%、12 か月後には 12.3%、17.8%、69.9%、18 か月後には 5.3%、0%、94.7%となり、混在型と生活機能維持では継続が多く、中止・中断等の理由は入院や通所拒否が多かった。それに対して復職支援では 6 か月後には 20.0%、10.0%、70.0%、12 か月後には 50.0%、12.5%、37.5%、18 か月後には 33.3%、0%、66.7%と 12 か月後に復職を理由に終了していることが多かった。

主傷病別にみると統合失調症では 6 か月後には 5.7%、14.8%、79.5%、12 か月後には 12.3%、17.8%、69.9%、18 か月後には 6.0%、12.0%、82.0%と継続が多く、中止・中断等の理由は入院、通所拒否などが多かった。それに対して気分障害では 6 か月後には 18.9%、16.2%、64.9%、12 か月後には 19.2%、15.4%、65.4%、18 か月後には 13.3%、0%、86.7%となり 6 か月後の終了理由は復職が多く、神経症性障害では 6 か月後には 21.7%、0%、78.3%、12 か月後には 11.8%、0%、88.2%、18 か月後には 7.1%、0%、92.9%となり終了理由は復職が多かつ

た。

CIM は「私はこの地域で充実した日課を送っている」の項目以外は変化が乏しく、合計得点も大きな変化は認められなかった。

CSQ-8J は「また援助が必要となったときにこのプログラムをもう一度受けたいと思いますか」の項目以外は変化が乏しく、合計得点も大きな変化は認められなかった。

B 調査は新規利用者という対象の特性から A 調査の基礎調査の対象と比較して、統合失調症が少なく軽症であった。目的別と主傷病別の結果から病院における精神科デイ・ケア等の主な対象である統合失調症では、混在型あるいは生活機能維持を目的として長期間継続例が多く、気分障害では復職を目的として比較的短期間に終了していることが多かった。LASMI による評価も組入時から 18 か月後まで大きな変化は認められず、持続性・安定性が改善傾向にあったことは長期間の継続による効果も推測される。環境調査と満足度調査では CIM と CSQ-8J の合計得点では大きな変化は認められなかった。

E. 健康危険情報

なし。

F. 研究発表

- 1.論文発表 なし
- 2.学会発表 なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

- 1.特許取得 なし
- 2.実用新案登録 なし
- 3.その他 なし

文献

- 1) 岩崎晋也, 宮内勝, 大島巖他: 精神障害者社会生活評価尺度の開発 信頼性の検討 (第 1 報). 精神医学 36 : 1139-1151, 1994.
- 2) Shioda A, Tadaka E, Okochi A:

Reliability and validity of the
Japanese version of the Community
Integration Measure for community-
dwelling people with schizophrenia.
Int J Ment Health Syst 11: 29, 2017.

3) 3)立森久照, 伊藤弘人 : 日本語版 Client

Satisfaction Questionnaire 8 項目版の
信頼性および妥当性の検討. 精神医学
41 : 711-717, 1999.

③ 医療施設区分と病床数

	回答施設数	割合(%)	総病床数				精神科病床数			
			回答施設数	病床数	1施設平均	SD	回答施設数	病床数	1施設平均	SD
大学附属病院	12	2.2	11	7,631	693.7	302.8	12	575	47.9	35.2
総合病院	45	8.1	44	19,397	440.8	226.2	45	4,009	89.1	126.2
精神科病院	489	87.9	476	125,316	263.3	120.9	489	123,688	252.9	117.9
その他	10	1.8	11	2,138	194.4	100.2	9	1,067	118.6	94.5
無回答	0	0.0								
計	556	100.0	542	154,482	-	-	555	129,339	-	-

④ 専門病床

	回答施設数	割合(%)複数選択	病床数	稼働病床数	稼働病床割合	1施設当たり病床数		1施設当たり稼働病床数	
						平均	SD	平均	SD
精神科救急	68	7.8	4,338	3,594	82.8	63.8	32.0	52.9	31.9
急性期治療	220	25.1	12,387	9,759	78.8	56.3	33.9	44.4	31.7
老人性認知症疾患治療	168	19.2	11,018	9,029	81.9	65.6	26.9	53.7	26.4
精神療養	339	38.7	43,931	36,875	83.9	129.6	74.1	108.8	66.0
老人精神	13	1.5	1,198	808	67.4	92.2	80.0	62.2	61.5
アルコール	19	2.2	1,077	879	81.6	56.7	39.4	46.3	41.2
薬物	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-
アルコール・薬物混合	4	0.5	259	231	89.2	64.8	34.9	57.8	30.7
児童思春期	14	1.6	411	286	69.6	29.4	16.1	20.4	12.8
合併症	18	2.1	1,027	878	85.5	57.1	30.9	48.8	30.9
医療観察法	13	1.5	266	224	84.2	20.5	14.4	17.2	14.9
計	876	-	75,912	62,563	-	86.7	-	71.4	-

⑤ 地域移行機能強化病棟への申請を行う予定と申請状況

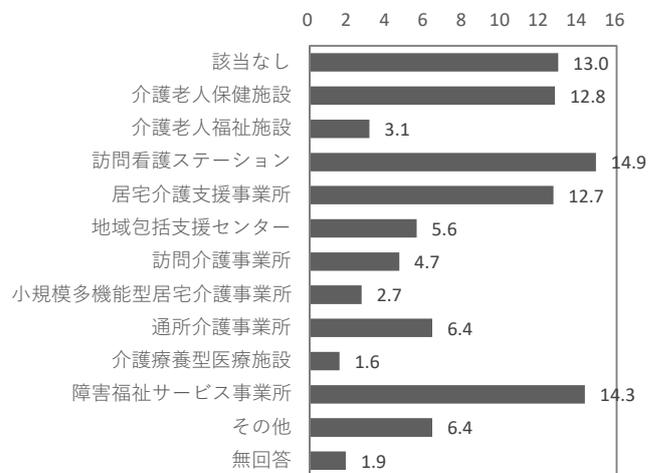
	回答施設数	割合(%)	病床数
検討中	94	16.9	-
申請済	14	2.5	606
申請しない	420	75.5	-
無回答	28	5.0	-
計	556	100.0	-

⑥ 医療観察法の指定通院医療機関

	回答施設数	割合(%)
はい	220	39.6
いいえ	306	55.0
無回答	30	5.4
計	556	100.0

⑦ 同一法人または関連法人が運営する施設・事業所（複数回答）

	回答施設数	割合(%)
該当なし	158	13.0
介護老人保健施設	156	12.8
介護老人福祉施設	38	3.1
訪問看護ステーション	182	14.9
居宅介護支援事業所	155	12.7
地域包括支援センター	68	5.6
訪問介護事業所	57	4.7
小規模多機能型居宅介護事業所	33	2.7
通所介護事業所	78	6.4
介護療養型医療施設	19	1.6
障害福祉サービス事業所	175	14.3
その他	78	6.4
無回答	23	1.9
計	1,220	



⑧ 地域住民との交流（複数回答）

	回答施設数	割合(%)
定期開催しているものはなし	226	39.4
病院が主体となり定期開催	262	45.6
デイケアが主体となり定期開催	46	8.0
無回答	40	7.0
計	574	



設問2. 精神科デイケア等の届出単位数

有効回答施設数：556

単位数合計	654
平均	1.2
SD	0.6

	回答施設数	割合(%)
1単位	493	88.7
2単位	38	6.8
3単位	18	3.2
4単位	5	0.9
5単位	1	0.2
6単位	1	0.2
計	556	100.0

設問3～6. 精神科デイケア等の届出単位毎の情報

① 届出区分とその概要

有効回答単位：613

	単位数		定員		面積	
	合計	割合(%)	平均	SD	平均	SD
ショートケア 小規模	158	25.8	19.3	2.0	162.6	131.5
大規模	276	45.0	49.6	12.0	307.5	172.5
デイケア 小規模	167	27.2	26.8	5.6	157.1	109.8
大規模	378	61.7	49.9	11.2	305.2	170.7
ナイトケア	48	7.8	19.9	0.3	316.9	159.2
デйнаイトケア	131	21.4	43.4	15.8	313.6	171.0

② 登録している職員数（実人数）

有効回答単位：641

	専従		専任	
	平均	SD	平均	SD
医師	0.3	0.6	3.0	3.5
看護師・准看護師	2.0	1.3	1.7	2.1
作業療法士	1.4	1.1	1.3	1.9
精神保健福祉士	1.3	1.0	1.5	2.0
社会福祉士	0.1	0.3	0.0	0.2
臨床心理技術者	1.0	1.1	1.1	1.4
看護補助者	0.7	1.1	0.3	1.0
その他	0.5	0.8	0.3	1.1
1単位の職員数合計	5.0	3.5	5.2	6.0

医師を除く、各単位における職員加配数

有効回答単位：641

平均	3.2
SD	3.5

③ 平成28年11月1ヶ月間の利用者

有効回答単位：406

	患者数 合計	対実利用者 割合(%)
11月の登録者	29,253	
うち、実利用者	22,629	100.0
うち、早期加算対象者	5,602	24.8
うち、新規利用者	1,132	5.0
うち、1年超利用者	17,027	75.2
うち、1年超3年以下	5,123	22.6
うち、3年超利用者	11,904	52.6

④ 平成28年9月～11月の3ヶ月間の利用者の転帰

	回答単位数	合計	平均	SD
終了して復職、就労、就労施設等へ移った人数	519	730	1.4	2.4
中止または脱落した人数	565	2,366	4.2	5.2

① グループの種類

有効回答施設数：478

GP数合計	792
平均	1.7
SD	1.3

	回答施設数	割合(%)
1種類	315	65.9
2種類	88	18.4
3種類	35	7.3
4種類	18	3.8
5種類以上	22	4.6
計	478	100.0

② 目的分類

有効回答GP数：684

	グループ数	割合(%)
疾患別	物質依存	23 3.4
	摂食障害	0 0.0
	発達障害	10 1.5
	パーソナリティ障害	0 0.0
	統合失調症	11 1.6
	気分・不安障害	3 0.4
	目的別	生活機能維持
病状悪化予防		28 4.1
就労・就学支援		52 7.6
復職支援		38 5.6
再就労支援		5 0.7
ひきこもり・孤立支援		7 1.0
混在型		282 41.2
年代別		児童・思春期
	青年期	8 1.2
	高齢者	14 2.0
	その他	32 4.7
計	684	100.0

② 目的分類別定員

有効回答GP数：595

	有効単位数	定員合計	%	定員平均	SD	
疾患別	物質依存	20	578	2.8	28.9	19.9
	摂食障害	0	-	-	-	-
	発達障害	7	169	0.8	24.1	18.2
	パーソナリティ障害	0	-	0.0	-	-
	統合失調症	11	299	1.4	27.2	13.4
	気分・不安障害	2	30	0.1	15.0	14.1
	目的別	生活機能維持	141	5,234	25.3	37.1
病状悪化予防		22	658	3.2	29.9	31.4
就労・就学支援		43	849	4.1	19.7	14.6
復職支援		29	587	2.8	20.2	16.9
再就労支援		5	46	0.2	9.2	3.6
ひきこもり・孤立支援		6	79	0.4	13.2	9.5
混在型		265	10,945	52.9	41.3	19.6
年代別		児童・思春期	5	140	0.7	28.0
	青年期	5	76	0.4	15.2	9.0
	高齢者	9	206	1.0	22.9	17.9
	その他	25	783	3.8	31.3	17.2
計	595	20,679	100.0	34.8	20.4	

設問8. 各グループについて（全体）

①平成28年11月1ヶ月の実施日数

有効回答GP数：784

平均	17.5
SD	6.7

①平成28年11月1ヶ月の実施時間

有効回答GP数：714

平均	106.7
SD	886.0

②最も重要と思われる医師の役割

有効回答GP数：757

	回答GP数	%
利用者の医学的状態の評価	581	76.8
薬物療法に関するコーディネーター	22	2.9
デイケアのチームリーダー	9	1.2
デイケア計画・立案における責任者	28	3.7
デイケア実施における責任者	75	9.9
ケース会議等に参加	7	0.9
スタッフに対する指導助言	32	4.2
その他	3	0.4

②次に重要と思われる医師の役割

有効回答GP数：742

	回答GP数	%
利用者の医学的状態の評価	80	10.8
薬物療法に関するコーディネーター	209	28.2
デイケアのチームリーダー	18	2.4
デイケア計画・立案における責任者	37	5.0
デイケア実施における責任者	93	12.5
ケース会議等に参加	86	11.6
スタッフに対する指導助言	210	28.3
その他	9	1.2

③医師やスタッフが実施する支援

有効回答GP数：727

	実施GP数	実施割合	実施回数/月	実施時間/回
スタッフ会議	708	97.4	9.9	47.1
他機関の関係者を交えたケア会議	340	46.8	2.5	59.4
利用者本人を加えたケア会議(SDM)	304	41.8	3.3	51.2
精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問支援（自宅・職場・その他）	199	27.4	10.7	89.1
精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	203	27.9	3.4	108.7

④GPの目標（複数回答）

有効回答GP数：794

	回答数	%
基本的な生活習慣の習得	650	81.9
身体機能維持・向上	598	75.3
対人関係の改善	709	89.3
作業能力・持続性の向上	592	74.6
病識を身に付ける	540	68.0
社会資源の利用	537	67.6
その他	166	20.9

⑤GP（外来は除く）における家族に対する支援

有効回答GP数：783

	回答数	%
家族に対する支援を実施	535	68.3
家族に対する支援なし	248	31.7

⑤GP（外来は除く）における家族に対する支援（複数回答）

有効回答GP数：535

	回答数	%
悩み相談（病気の理解や対応の仕方など）	357	66.7
家族教室	163	30.5
家族会	141	26.4
その他	100	18.7

⑥GP内のプログラム数と1週間の実施時間

有効回答GP数：772

	平均	SD
GP内プログラム数	10.2	5.5
1週間の実施時間（分）	1,542.0	1,082.8

設問1. 患者の基本情報

①性別

(有効回答：11,624)

	n	%
男性	7,387	63.5
女性	4,237	36.5

②年齢 (H28年12月15日現在)

(有効回答：11,592)

平均	52.9歳
SD	14.30

③現在の居場所

(有効回答：11,645)

	n	%
自宅、賃貸住宅 (家族と同居)	5,123	44.0
自宅、賃貸住宅 (1人暮らし)	3,569	30.6
有料老人ホーム・軽費老人ホーム・サ高住	191	1.6
障害者グループホーム	2,125	18.2
障害者自立訓練施設	190	1.6
その他	447	3.8

④世帯構造

(有効回答：11,650)

	n	%
単独世帯	6,096	52.3
夫婦のみの世帯	569	4.9
夫婦と未婚の子のみの世帯	1,835	15.8
ひとり親と未婚の子のみの世帯	1,115	9.6
三世帯世帯	381	3.3
その他の世帯	1,654	14.2

⑤現在の就労状況

(有効回答：11,516)

	n	%
無職 (就労経験なし)	2,006	17.4
失職 (就労経験あり、就業可)	1,960	17.0
失職 (就労経験あり、就業不可)	5,896	51.2
定年退職	291	2.5
休職中	314	2.7
正規雇用	65	0.6
パート	99	0.9
アルバイト	168	1.5
専業主婦	181	1.6
学生	73	0.6
その他	463	4.0

⑥心神喪失者等医療観察法医療

(有効回答：10,654)

	n	%
対象者	73	0.7
非対象者	10,494	98.5
過去において対象者であった	87	0.8

①主傷病

(有効回答： 11,698)

	n	%
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	176	1.5
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	177	1.5
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	567	4.8
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	70	0.6
統合失調症 (F20)	7,768	66.4
その他の精神病性障害 (F21-29)	294	2.5
気分（感情）障害 (F3)	1,519	13.0
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	346	3.0
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	17	0.1
成人の人格・行動の障害 (F6)	80	0.7
知的障害（精神遅滞）(F7)	269	2.3
心理的発達の障害 (F8)	220	1.9
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	51	0.4
詳細不明の精神障害 (F99)	16	0.1
てんかん (G40)	128	1.1

②その他の精神疾患の傷病

(有効回答： 10,193)

	n	%
なし	7,160	70.2
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	177	1.7
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	71	0.7
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	185	1.8
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	60	0.6
統合失調症 (F20)	291	2.9
その他の精神病性障害 (F21-29)	127	1.2
気分（感情）障害 (F3)	599	5.9
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	281	2.8
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	44	0.4
成人の人格・行動の障害 (F6)	38	0.4
知的障害（精神遅滞）(F7)	587	5.8
心理的発達の障害 (F8)	183	1.8
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	33	0.3
詳細不明の精神障害 (F99)	3	0.0
てんかん (G40)	354	3.5

③身体合併症（複数回答）

(有効回答： 20,744)

	n	%
高血圧症	1,734	8.4
糖尿病	1,403	6.8
脂質異常症	1,097	5.3
循環器疾患	580	2.8
腎疾患	168	0.8
呼吸器疾患	351	1.7
消化器疾患	1,032	5.0
内分泌疾患	218	1.1
筋骨格系疾患	582	2.8
泌尿器疾患	339	1.6
その他	849	4.1

設問3. 精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

①精神疾患の治療開始日から調査日 (H28.12.15)までの日数
(有効回答：7,826)

平均	6,470日
SD	4,898.9

②これまでの精神科での入院歴
(有効回答：11,562)

	n	%
あり	10,005	86.5
なし	1,557	13.5

③精神科での入院歴がある場合の入院回数
(有効回答：9,638)

平均	4.5回
SD	4.807

④精神科での入院歴がある場合、1年以上の入院の有無
(有効回答：9,784)

	n	%
あり	4,732	48.4
なし	5,052	51.6

⑤精神科での入院歴がある場合、入院中の精神科デイ・ケア等の実施
(有効回答：9,592)

	n	%
実施した	2,513	26.2
実施しない	7,079	73.8

⑥精神科での入院歴がある場合、直近の入院の主たる理由
(有効回答：9,687)

	n	%
精神症状が強いため	6,299	65.0
病識がないため	237	2.4
セルフケアに著しい問題があるため	274	2.8
迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	636	6.6
自傷行為・自殺企図の危険性が高いため	443	4.6
治療・服薬への抵抗が強いため	81	0.8
身体合併症の治療のため	272	2.8
自分の希望で入院	717	7.4
家族が入院を希望するため	268	2.8
食事や衛生管理ができないため	125	1.3
その他	335	3.5

② 目的分類 (有効回答：11,024)

		n	%
疾患別	物質依存	171	1.6
	摂食障害		0.0
	発達障害	13	0.1
	パーソナリティ障害		0.0
	統合失調症	76	0.7
	気分・不安障害	13	0.1
目的別	生活機能維持	2,658	24.1
	病状悪化予防	146	1.3
	就労・就学支援	265	2.4
	復職支援	235	2.1
	再就労支援	4	0.0
	ひきこもり・孤立支援	9	0.1
	混在型	6,868	62.3
年代別	児童・思春期	34	0.3
	青年期	59	0.5
	高齢者	109	1.0
その他	364	3.3	
計	11,024	100.0	

③平成28年11月末日現在、利用開始から1年を超えているか
(有効回答：11,699)

	n	%
超えていない	1,986	17.0
超えている	9,713	83.0

④利用開始から1年を超えている場合、その主たる理由
(有効回答：9,363)

	n	%
症状が重度	726	7.8
症状が不安定	2,620	28.0
参加が不規則	244	2.6
行先がない	850	9.1
本人の希望	3,543	37.8
家族の依頼	329	3.5
見通しが立たない	770	8.2
その他	281	3.0

⑤平成28年11月に利用した精神科デイ・ケア等 (複数回答)
(有効回答：11,474)

	n	%
精神科ショート・ケア	2,697	23.5
精神科デイ・ケア	9,275	80.8
精神科デイ・ナイト・ケア	2,230	19.4
精神科ナイト・ケア	258	2.2

⑥平成28年11月27日～12月3日の7日間の利用時間 ※日数が7日以上のは除外
(有効回答：10,661)

平均	23.7時間
SD	13.15

⑦精神科デイ・ケア等に関する患者の意向確認の頻度
(有効回答：11,603)

	n	%
週に1回程度	696	6.0
月に2回程度(2週に1回程度)	462	4.0
月に1回程度	1,425	12.3
2ヶ月に1回程度	1,950	16.8
意向を確認していない	449	3.9
その他	6,621	57.1

⑧精神科デイ・ケア等を終了するための目標項目
(有効回答：11,379)

	n	%
症状の回復	2,754	24.2
意欲の回復	951	8.4
病識	419	3.7
対人関係能力	1,315	11.6
生活維持能力	3,744	32.9
業務遂行能力	503	4.4
服薬の遵守	237	2.1
薬物等の中止	70	0.6
その他	1,386	12.2

⑨現在の主治医

(有効回答：11,403)

	n	%
自院に主治医がいる	10,865	95.3
他院に主治医がいる	538	4.7

⑩精神科医によるデイケア診察以外の精神療法などのタイミング

(有効回答：11,640)

	n	%
精神科デイ・ケア等の実施日に診療	7,751	66.6
精神科デイ・ケア等の実施日とは別の日に診	2,402	20.6
精神科デイ・ケア等の実施日と実施日以外の両方で診療	1,459	12.5
その他	28	0.2

⑪精神科デイ・ケア等を実施する主な目的(2つまで選択)

(有効回答：11,692)

	n	%
家事等、日常生活技能の習得	3,028	25.9
症状や再発のサインへの対処スキルの獲得	5,357	45.8
疾病と治療についての理解	2,326	19.9
復職支援	604	5.2
服薬アドヒアランスの向上	621	5.3
レクリエーションのため	1,704	14.6
自己存在感を培う場所確保のため	3,847	32.9
友人作りのため	1,207	10.3
就学・就労支援	1,653	14.1
その他	880	7.5

⑫同時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定しますか

(有効回答：11,660)

	n	%
プログラムは1種類のみである	1,760	15.1
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定	6,900	59.2
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	694	6.0
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に専門職がその都度決定	26	0.2
1ヶ月単位・1週間単位などで、本人が決定	705	6.0
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	988	8.5
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が決定	75	0.6
その他	512	4.4

①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

(有効回答：11,463)

	n	%
薬物療法	10,914	95.2
精神療法等の精神科専門療法	6,673	58.2
訪問看護（訪問看護ステーション）	1,450	12.6
訪問看護	2,934	25.6
障害福祉サービス	2,388	20.8
介護保険サービス	433	3.8

②精神障害者福祉手帳

(有効回答：10,316)

	n	%
手帳をもっていない	3,276	31.8
1級	799	7.7
2級	5,444	52.8
3級	797	7.7

③障害支援区分

(有効回答：11,364)

	n	%
把握していない	3,600	31.7
申請なし	5,826	51.3
非該当	686	6.0
区分1	150	1.3
区分2	576	5.1
区分3	403	3.5
区分4	108	1.0
区分5	13	0.1
区分6	2	0.0

④要介護区分

(有効回答：11,530)

	n	%
把握していない	938	8.1
申請なし	7,977	69.2
非該当	2,015	17.5
要支援1	168	1.5
要支援2	70	0.6
要介護1	229	2.0
要介護2	82	0.7
要介護3	36	0.3
要介護4	11	0.1
要介護5	4	0.0

⑤障害福祉サービス（複数選択）

（有効回答：11,555）

病院・A調査患者票

	n	%
把握していない	927	8.0
ない	6,673	57.7
居宅介護	604	5.2
重度訪問介護	3	0.0
同行援護	43	0.4
行動援護	34	0.3
療養介護	5	0.0
生活介護	187	1.6
短期入所	115	1.0
重度障害者等包括支援	4	0.0
共同生活援助	1,615	14.0
施設入所支援	128	1.1
自立支援（技能訓練）	49	0.4
自立支援（生活訓練）	261	2.3
就労移行支援	87	0.8
就労継続支援A型	62	0.5
就労継続支援B型	848	7.3
計画相談支援	1,684	14.6
地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	150	1.3
基本相談支援	232	2.0
地域生活支援事業	371	3.2
その他	115	1.0

⑥介護保険サービス（複数回答）

（有効回答：11,535）

	n	%
把握していない	657	5.7
ない	10,237	88.7
訪問介護	346	3.0
訪問看護	173	1.5
訪問リハビリテーション	8	0.1
通所介護	115	1.0
短期入所療養介護	11	0.1
短期入所生活介護	33	0.3
通所リハビリテーション	63	0.5
訪問入浴介護	19	0.2
夜間対応型訪問介護	1	0.0
福祉用具貸与	48	0.4
住宅改修	9	0.1
その他	26	0.2

設問6. 経済的支援サービスの利用状況について

①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

（有効回答：11,529）

	n	%
自立支援医療（精神通院医療）	10,789	93.6
自立支援医療（更生医療）	6	0.1
自立支援医療（育成医療）	8	0.1
身体障害者手帳	409	3.5
療育手帳（知的障害者）	379	3.3
生活保護	3,303	28.6
ひとり親補助	15	0.1
重度心身障害者医療費助成制度	374	3.2
障害者年金	5,676	49.2
労災保険	18	0.2
傷病手当金	161	1.4
民間保険	95	0.8
団体長期障害所得補償保険(GLTD)	3	0.0
自賠責保険	35	0.3
その他	378	3.3

LASMI フェイスシート

⑨精神科初診時の年齢

(有効回答： 10,928)

平均	32.3歳
SD	14.52

⑩精神科入院回数 (経験なしは0)

(有効回答： 11,194)

平均	3.9回
SD	4.72

⑪精神科通算入院期間 (入院ありの場合)

(有効回答： 9,323)

平均	41.7か月
SD	70.07

⑫発病前の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)

(有効回答： 7,211)

平均	6.8年
SD	9.67

⑬発病後の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)

(有効回答： 7,702)

平均	1.5年
SD	4.15

⑭生活臨床でいる生活類型型

(有効回答： 11,532)

	n	%
能動型	3,066	26.6
受動型	6,982	60.5
未定・不明	1,484	12.9

⑮自殺企図 (自傷を含む)

(有効回答： 11,569)

	n	%
無し	8,486	73.4
過去1ヶ月以内にあった	70	0.6
過去1ヶ月から1年以内にあった	206	1.8
過去1年以前にあった	1,511	13.1
不明	1,296	11.2

⑩他者への暴力行為

(有効回答： 11,586)

	n	%
無し	8,190	70.7
過去1ヶ月以内にあった	71	0.6
過去1ヶ月から1年以内にあった	293	2.5
過去1年以前にあった	1,922	16.6
不明	1,110	9.6

⑪性的逸脱行為（露出・接触・性的強要）

(有効回答： 11,584)

	n	%
無し	9,705	83.8
過去1ヶ月以内にあった	76	0.7
過去1ヶ月から1年以内にあった	127	1.1
過去1年以前にあった	522	4.5
不明	1,154	10.0

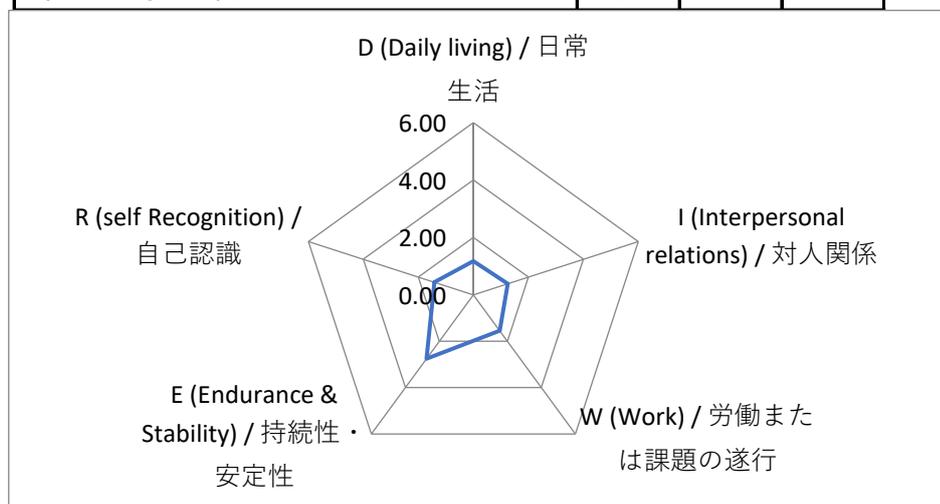
⑫問題飲酒（生活の破綻につながるような度を越した飲酒）

(有効回答： 11,597)

	n	%
無し	9,594	82.7
過去1ヶ月以内にあった	93	0.8
過去1ヶ月から1年以内にあった	185	1.6
過去1年以前にあった	807	7.0
不明	918	7.9

LASMI 得点

	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	11,539	1.17	0.80
I (Interpersonal relations) / 対人関係	11,597	1.25	0.73
W (Work) / 労働または課題の遂行	11,587	1.55	0.82
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	11,517	2.76	0.85
R (self Recognition) / 自己認識	11,608	1.42	0.88



設問1. 患者の基本情報

①性別

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
男性	4,300	63.2	1,660	63.0	183	78.2	143	85.1	152	58.0	96	66.2	2,400	63.9
女性	2,504	36.8	973	37.0	51	21.8	25	14.9	110	42.0	49	33.8	1,355	36.1
合計	6,804	100.0	2,633	100.0	234	100.0	168	100.0	262	100.0	145	100.0	3,755	100.0

②年齢（H28年12月15日現在）

	混在型	生活機能維持	復職支援	物質依存	就労・就学	病状悪化予防	混在型以外
平均	53.3歳	54.2歳	42.2歳	56.5歳	42.6歳	54.0歳	52.0歳
SD	14.05	13.25	11.28	11.44	13.50	11.73	14.66
有効回答数	6,782	2,634	234	166	261	145	3750

③現在の居場所

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自宅、賃貸住宅（家族と同居）	2,910	42.8	1,086	41.0	182	77.8	50	29.6	165	62.5	50	34.7	1,757	46.6
自宅、賃貸住宅（1人暮らし）	2,200	32.3	798	30.1	45	19.2	75	44.4	61	23.1	46	31.9	1,071	28.4
有料老人ホーム・軽費老人ホーム・サ高住	126	1.9	21	0.8	0	0.0	1	0.6	2	0.8	2	1.4	26	0.7
障害者グループホーム	1,201	17.6	579	21.9	3	1.3	31	18.3	29	11.0	43	29.9	719	19.1
障害者自立訓練施設	93	1.4	68	2.6	0	0.0	0	0.0	5	1.9	2	1.4	78	2.1
その他	276	4.1	97	3.7	4	1.7	12	7.1	2	0.8	1	0.7	122	3.2
合計	6,806	100.0	2,649	100.0	234	100.0	169	100.0	264	100.0	144	100.0	3,773	100.0

④世帯構造

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
単独世帯	3,677	53.9	1,454	55.0	57	24.9	109	64.1	101	38.1	78	54.5	1,892	50.2
夫婦のみの世帯	317	4.6	124	4.7	27	11.8	10	5.9	11	4.2	11	7.7	203	5.4
夫婦と未婚の子のみの世帯	1,002	14.7	352	13.3	106	46.3	22	12.9	90	34.0	16	11.2	669	17.8
ひとり親と未婚の子のみの世帯	653	9.6	254	9.6	7	3.1	7	4.1	37	14.0	14	9.8	361	9.6
三世帯世帯	200	2.9	64	2.4	17	7.4	5	2.9	10	3.8	3	2.1	143	3.8
その他の世帯	973	14.3	396	15.0	15	6.6	17	10.0	16	6.0	21	14.7	498	13.2
合計	6,822	100.0	2,644	100.0	229	100.0	170	100.0	265	100.0	143	100.0	3,766	100.0

⑤現在の就労状況

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
無職（就労経験なし）	1,206	17.9	495	19.0	3	1.3	7	4.2	42	16.1	27	18.9	629	16.9
失職（就労経験あり、就業可）	1,210	18.0	352	13.5	31	13.2	45	26.9	79	30.3	15	10.5	558	15.0
失職（就労経験あり、就業不可）	3,457	51.4	1,486	57.0	20	8.5	68	40.7	100	38.3	96	67.1	1,872	50.2
定年退職	158	2.3	44	1.7	3	1.3	22	13.2	5	1.9	0	0.0	104	2.8
休職中	102	1.5	7	0.3	173	73.6	5	3.0	9	3.4	0	0.0	208	5.6
正規雇用	40	0.6	9	0.3	4	1.7	2	1.2	3	1.1	1	0.7	22	0.6
パート	59	0.9	19	0.7	0	0.0	7	4.2	3	1.1	1	0.7	31	0.8
アルバイト	88	1.3	39	1.5	0	0.0	5	3.0	6	2.3	1	0.7	57	1.5
専業主婦	117	1.7	38	1.5	0	0.0	2	1.2	3	1.1	0	0.0	54	1.4
学生	37	0.5	2	0.1	0	0.0	0	0.0	3	1.1	0	0.0	31	0.8
その他	257	3.8	115	4.4	1	0.4	4	2.4	8	3.1	2	1.4	160	4.3
合計	6,731	100.0	2,606	100.0	235	100.0	167	100.0	261	100.0	143	100.0	3,726	100.0

⑥心神喪失者等医療観察法医療

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
対象者	44	0.7	17	0.7	0	0.0	0	0.0	2	0.8	0	0.0	22	0.6
非対象者	6,143	98.3	2,362	98.7	215	99.5	141	100.0	231	96.7	129	100.0	3,365	98.7
過去において対象者であった	60	1.0	13	0.5	1	0.5	0	0.0	6	2.5	0	0.0	22	0.6
合計	6,247	100.0	2,392	100.0	216	100.0	141	100.0	239	100.0	129	100.0	3,409	100.0

①主傷病

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	95	1.4	20	0.8	0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	0.7	53	1.4
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	101	1.5	35	1.3	0	0.0	3	1.8	2	0.8	2	1.4	45	1.2
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	271	4.0	80	3.0	25	10.6	141	82.9	4	1.5	15	10.3	265	7.0
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	37	0.5	17	0.6	0	0.0	11	6.5	3	1.1	1	0.7	32	0.8
統合失調症 (F20)	4,653	68.0	1,958	73.8	8	3.4	4	2.4	172	65.9	99	67.8	2,385	63.0
その他の精神障害 (F21-29)	194	2.8	56	2.1	0	0.0	4	2.4	3	1.1	3	2.1	76	2.0
気分（感情）障害 (F3)	856	12.5	271	10.2	161	68.5	3	1.8	33	12.6	16	11.0	533	14.1
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	193	2.8	48	1.8	32	13.6	1	0.6	9	3.4	2	1.4	117	3.1
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	7	0.1	3	0.1	3	1.3	0	0.0	1	0.4	0	0.0	8	0.2
成人の人格・行動の障害 (F6)	46	0.7	12	0.5	0	0.0	2	1.2	4	1.5	1	0.7	23	0.6
知的障害（精神遅滞）(F7)	143	2.1	81	3.1	0	0.0	0	0.0	12	4.6	4	2.7	103	2.7
心理的発達障害 (F8)	129	1.9	27	1.0	6	2.6	1	0.6	17	6.5	2	1.4	81	2.1
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	28	0.4	9	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	23	0.6
詳細不明の精神障害 (F99)	11	0.2	3	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.1
てんかん (G40)	82	1.2	34	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	36	1.0
合計	6,846	100.0	2,654	100.0	235	100.0	170	100.0	261	100.0	146	100.0	3,783	100.0

②その他の精神疾患の傷病

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
なし	4,154	69.7	1,681	71.7	160	74.8	101	63.1	151	64.3	84	59.6	2,391	70.8
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	117	2.0	40	1.7	0	0.0	4	2.5	0	0.0	2	1.4	49	1.5
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	44	0.7	16	0.7	0	0.0	0	0.0	1	0.4	2	1.4	19	0.6
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	121	2.0	37	1.6	1	0.5	5	3.1	4	1.7	5	3.5	54	1.6
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	32	0.5	19	0.8	0	0.0	1	0.6	1	0.4	2	1.4	24	0.7
統合失調症 (F20)	177	3.0	75	3.2	0	0.0	6	3.8	8	3.4	1	0.7	92	2.7
その他の精神障害 (F21-29)	67	1.1	44	1.9	1	0.5	1	0.6	2	0.9	1	0.7	51	1.5
気分（感情）障害 (F3)	334	5.6	134	5.7	18	8.4	22	13.8	24	10.2	10	7.1	215	6.4
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	168	2.8	48	2.0	9	4.2	5	3.1	11	4.7	13	9.2	95	2.8
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	34	0.6	6	0.3	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	0.2
成人の人格・行動の障害 (F6)	26	0.4	5	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	6	0.2
知的障害（精神遅滞）(F7)	353	5.9	132	5.6	1	0.5	5	3.1	14	6.0	10	7.1	181	5.4
心理的発達障害 (F8)	98	1.6	26	1.1	16	7.5	1	0.6	12	5.1	2	1.4	70	2.1
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	8	0.1	9	0.4	4	1.9	3	1.9	2	0.9	0	0.0	23	0.7
詳細不明の精神障害 (F99)	1	0.0	2	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1
てんかん (G40)	223	3.7	70	3.0	3	1.4	6	3.8	5	2.1	8	5.7	97	2.9
合計	5,957	100.0	2,344	100.0	214	100.0	160	100.0	235	100.0	141	100.0	3,377	100.0

③身体合併症（複数回答）

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
高血圧症	1,082	34.8	358	29.2	17	30.9	24	28.6	19	26.4	37	50.0	486	30.3
糖尿病	828	26.7	359	29.3	9	16.4	12	14.3	16	22.2	24	32.4	438	27.3
脂質異常症	630	20.3	290	23.7	5	9.1	2	2.4	19	26.4	27	36.5	352	22.0
循環器疾患	325	10.5	168	13.7	4	7.3	13	15.5	4	5.6	8	10.8	206	12.9
腎疾患	92	3.0	47	3.8	2	3.6	2	2.4	0	0.0	3	4.1	57	3.6
呼吸器疾患	201	6.5	84	6.9	0	0.0	9	10.7	3	4.2	2	2.7	105	6.6
消化器疾患	613	19.7	244	19.9	6	10.9	30	35.7	13	18.1	19	25.7	320	20.0
内分泌疾患	123	4.0	61	5.0	4	7.3	5	6.0	3	4.2	3	4.1	77	4.8
筋骨格系疾患	318	10.2	167	13.6	6	10.9	4	4.8	9	12.5	7	9.5	205	12.8
泌尿器疾患	196	6.3	80	6.5	2	3.6	3	3.6	4	5.6	2	2.7	100	6.2
その他	497	16.0	181	14.8	13	23.6	27	32.1	13	18.1	5	6.8	258	16.1
有効回答数	3,106	100.0	1,224	100.0	55	100.0	84	100.0	72	100.0	74	100.0	1,603	100.0

設問3. 精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

①精神疾患の治療開始日から調査日 (H28.12.15)までの日数

	混在型	生活機能維持	復職支援	物質依存	就労・就学	病状悪化予防	混在型以外
平均	6,569日	7,425日	1,474日	2,050日	5,393日	7,208日	6,267日
SD	4,844.7	5,001.8	1,738.8	2,055.2	4,716.1	4,822.8	5,014.2
有効回答数	4,644	1,684	165	124	186	104	2,500

②これまでの精神科での入院歴

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	5,959	87.7	2,349	90.6	77	32.9	147	88.0	214	81.1	132	91.0	3,119	84.0
なし	833	12.3	244	9.4	157	67.1	20	12.0	50	18.9	13	9.0	593	16.0
合計	6,792	100.0	2,593	100.0	234	100.0	167	100.0	264	100.0	145	100.0	3,712	100.0

③精神科での入院歴がある場合の入院回数

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n
平均	4.3回	4.3回	1.1回	2.9回	3.2回	5.1回							3.9回
SD	4.90	4.67	2.66	2.94	3.11	4.90							4.44
有効回答数	6,156	2,366	147	152	224	134							3,266

④精神科での入院歴がある場合、1年以上の入院の有無

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	2,816	43.9	1,287	51.5	5	2.9	10	6.3	81	32.9	68	47.6	1,506	43.4
なし	3,605	56.1	1,211	48.5	170	97.1	149	93.7	165	67.1	75	52.4	1,966	56.6
合計	6,421	100.0	2,498	100.0	175	100.0	159	100.0	246	100.0	143	100.0	3,472	100.0

⑤精神科での入院歴がある場合、入院中の精神科デイ・ケア等の実施

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
実施した	1,501	24.0	575	23.6	23	14.6	55	35.5	76	32.8	26	18.6	789	22.7
実施しない	4,764	76.0	1,860	76.4	135	85.4	100	64.5	156	67.2	114	81.4	2,579	74.3
合計	6,265	100.0	2,435	100.0	158	100.0	155	100.0	232	100.0	140	100.0	3,368	97.0

⑥精神科での入院歴がある場合、直近の入院の主たる理由

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神症状が強いため	3,826	65.2	1,613	69.3	31	40.3	43	27.6	146	68.9	80	61.1	2,023	65.3
病識がないため	116	2.0	47	2.0	2	2.6	18	11.5	5	2.4	10	7.6	86	2.8
セルフケアに著しい問題があるため	176	3.0	62	2.7	2	2.6	6	3.8	2	0.9	1	0.8	76	2.5
迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	395	6.7	149	6.4	1	1.3	2	1.3	16	7.5	6	4.6	186	6.0
自傷行為・自殺企図の危険性が高いため	270	4.6	91	3.9	12	15.6	4	2.6	17	8.0	4	3.1	149	4.8
治療・服薬への抵抗が強いため	52	0.9	20	0.9	0	0.0	2	1.3	1	0.5	1	0.8	24	0.8
身体合併症の治療のため	155	2.6	70	3.0	2	2.6	7	4.5	2	0.9	4	3.1	88	2.8
自分の希望で入院	415	7.1	135	5.8	14	18.2	44	28.2	15	7.1	6	4.6	234	7.6
家族が入院を希望するため	172	2.9	56	2.4	1	1.3	6	3.8	2	0.9	4	3.1	77	2.5
食事や衛生管理ができないため	72	1.2	30	1.3	0	0.0	4	2.6	3	1.4	4	3.1	46	1.5
その他	220	3.7	55	2.4	12	15.6	20	12.8	3	1.4	11	8.4	108	3.5
合計	5,869	100.0	2,328	100.0	77	100.0	156	100.0	212	100.0	131	100.0	3,097	100.0

設問4. 精神科デイ・ケア等の実施状況

③平成28年11月末日現在、利用開始から1年を超えているか

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
超えていない	1,048	15.3	367	13.8	183	77.9	57	33.5	76	28.7	27	18.5	803	21.2
超えている	5,801	84.7	2,283	86.2	52	22.1	113	66.5	189	71.3	119	81.5	2,980	78.8
合計	6,849	100.0	2,650	100.0	235	100.0	170	100.0	265	100.0	146	100.0	3,783	100.0

④利用開始から1年を超えている場合、その主たる理由

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
症状が重度	496	8.8	147	6.6	5	12.5	8	8.1	5	2.7	3	2.6	180	6.2
症状が不安定	1,559	27.8	597	26.8	12	30.0	25	25.3	56	30.1	36	30.8	782	27.1
参加が不規則	144	2.6	57	2.6	2	5.0	1	1.0	9	4.8	0	0.0	73	2.5
行先がない	498	8.9	243	10.9	1	2.5	8	8.1	15	8.1	23	19.7	309	10.7
本人の希望	2,104	37.5	862	38.7	10	25.0	45	45.5	71	38.2	44	37.6	1,117	38.7
家族の依頼	208	3.7	72	3.2	1	2.5	0	0.0	3	1.6	1	0.9	91	3.2
見通しが立たない	433	7.7	202	9.1	3	7.5	8	8.1	17	9.1	5	4.3	244	8.5
その他	168	3.0	50	2.2	6	15.0	4	4.0	10	5.4	5	4.3	91	3.2
合計	5,610	100.0	2,230	100.0	40	100.0	99	100.0	186	100.0	117	100.0	2,887	100.0

⑤平成28年11月に利用した精神科デイ・ケア等（複数回答）

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神科ショート・ケア	1,485	21.6	489	18.4	129	54.9	49	28.7	89	33.6	48	32.9	907	23.9
精神科デイ・ケア	5,496	80.0	2,041	76.8	175	74.5	146	85.4	222	83.8	111	76.0	2,926	77.2
精神科デイ・ナイト・ケア	1,304	19.0	661	24.9	10	4.3	6	3.5	30	11.3	39	26.7	777	20.5
精神科ナイト・ケア	189	2.8	49	1.8	0	0.0	2	1.2	2	0.8	1	0.7	55	1.5
有効回答数	6,868	100.0	2,658	100.0	235	100.0	171	100.0	265	100.0	146	100.0	3,792	100.0

⑥平成28年11月27日～12月3日の7日間の利用時間 ※日数が7日以上ものは除外

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外
	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
平均	21.9時間	24.1時間	18.8時間	15.6時間	20.0時間	24.8時間						22.5時間	
SD	14.04	14.84	10.74	11.43	12.40	13.91						14.48	
有効回答数	6,188	2,452	214	139	243	141						3,475	

⑦精神科デイ・ケア等に関する患者の意向確認の頻度

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
週に1回程度	355	5.2	96	3.7	66	28.6	48	28.7	34	12.9	3	2.1	289	7.7
月に2回程度（2週に1回程度）	271	4.0	59	2.3	26	11.3	9	5.4	23	8.7	8	5.6	143	3.8
月に1回程度	776	11.4	311	11.9	82	35.5	25	15.0	46	17.5	10	6.9	504	13.5
2ヶ月に1回程度	1,268	18.6	365	13.9	13	5.6	15	9.0	71	27.0	14	9.7	514	13.7
意向を確認していない	301	4.4	72	2.7	1	0.4	29	17.4	2	0.8	1	0.7	107	2.9
その他	3,828	56.3	1,719	65.6	43	18.6	41	24.6	87	33.1	108	75.0	2,185	58.4
合計	6,799	100.0	2,622	100.0	231	100.0	167	100.0	263	100.0	144	100.0	3,742	100.0

病院・A調査患者票
GP目的別

⑧精神科デイ・ケア等を終了するための目標項目

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
症状の回復	1,718	25.7	558	21.8	45	19.5	63	37.5	46	18.3	27	19.0	826	22.6
意欲の回復	599	8.9	188	7.3	6	2.6	16	9.5	12	4.8	11	7.7	247	6.7
病識	250	3.7	86	3.4	2	0.9	7	4.2	4	1.6	8	5.6	108	3.0
対人関係能力	787	11.8	296	11.5	13	5.6	7	4.2	44	17.5	24	16.9	421	11.5
生活維持能力	2,180	32.6	1,052	41.0	1	0.4	13	7.7	39	15.5	54	38.0	1,213	33.1
業務遂行能力	266	4.0	92	3.6	47	20.3	3	1.8	13	5.2	1	0.7	179	4.9
服薬の遵守	128	1.9	69	2.7	1	0.4	2	1.2	5	2.0	5	3.5	87	2.4
薬物等の中止	25	0.4	14	0.5	0	0.0	28	16.7	0	0.0	1	0.7	44	1.2
その他	742	11.1	209	8.2	116	50.2	29	17.3	88	35.1	11	7.7	535	14.6
合計	6,695	100.0	2,564	100.0	231	100.0	168	100.0	251	100.0	142	100.0	3,660	100.0

⑨現在の主治医

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自院に主治医がいる	6,416	96.1	2,492	96.6	146	64.6	169	100.0	232	89.6	133	97.8	3,456	93.8
他院に主治医がいる	262	3.9	88	3.4	80	35.4	0	0.0	27	10.4	3	2.2	227	6.2
合計	6,678	100.0	2,580	100.0	226	100.0	169	100.0	259	100.0	136	100.0	3,683	100.0

⑩精神科医によるデイケア診察以外の精神療法などのタイミング

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神科デイ・ケア等の実施日に診察	4,541	66.6	1,841	69.7	115	49.8	117	68.4	178	67.4	121	84.0	2,558	68.0
精神科デイ・ケア等の実施日とは別の日に診	1,428	21.0	488	18.5	99	42.9	37	21.6	69	26.1	15	10.4	816	21.7
精神科デイ・ケア等の実施日と実施日以外の両方で診察	825	12.1	311	11.8	17	7.4	17	9.9	17	6.4	7	4.9	387	10.3
その他	21	0.3	2	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	3	0.1
合計	6,815	100.0	2,642	100.0	231	100.0	171	100.0	264	100.0	144	100.0	3,764	100.0

⑪精神科デイ・ケア等を実施する主な目的（2つまで選択）

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家事等、日常生活技能の習得	1,857	27.1	818	30.9	3	1.3	5	3.0	46	17.4	35	24.3	951	25.2
症状や再発のサインへの対処スキルの獲得	3,136	45.8	1,151	43.5	153	65.7	112	66.3	141	53.4	74	51.4	1,735	46.0
疾病と治療についての理解	1,282	18.7	556	21.0	28	12.0	64	37.9	39	14.8	49	34.0	775	20.5
復職支援	272	4.0	79	3.0	180	77.3	8	4.7	12	4.5	1	0.7	297	7.9
服薬アドヒアランスの向上	322	4.7	213	8.0	0	0.0	1	0.6	3	1.1	8	5.6	230	6.1
レクリエーションのため	1,071	15.6	385	14.5	0	0.0	5	3.0	10	3.8	16	11.1	476	12.6
自己存在感を培う場所確保のため	2,278	33.3	916	34.6	4	1.7	42	24.9	63	23.9	39	27.1	1,171	31.0
友人作りのため	725	10.6	283	10.7	0	0.0	14	8.3	17	6.4	18	12.5	370	9.8
就学・就労支援	985	14.4	231	8.7	24	10.3	19	11.2	146	55.3	11	7.6	514	13.6
その他	502	7.3	198	7.5	11	4.7	15	8.9	9	3.4	10	6.9	306	8.1
有効回答数	6,850	100.0	2,649	100.0	233	100.0	169	100.0	264	100.0	144	100.0	3,774	100.0

⑫同時時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定しますか

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
プログラムは1種類のみである	844	12.4	505	19.1	96	41.4	35	20.7	73	27.5	10	6.9	800	21.3
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定	4,107	60.1	1,680	63.6	44	19.0	91	53.8	100	37.7	101	69.7	2,129	56.6
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	436	6.4	100	3.8	7	3.0	5	3.0	18	6.8	11	7.6	191	5.1
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に専門職がその都度決定	18	0.3	4	0.2	0	0.0	2	1.2	0	0.0	0	0.0	8	0.2
1ヶ月単位・1週間単位などで、本人が決定	475	7.0	60	2.3	1	0.4	6	3.6	36	13.6	19	13.1	152	4.0
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	607	8.9	146	5.5	62	26.7	24	14.2	32	12.1	2	1.4	292	7.8
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が決定	32	0.5	7	0.3	5	2.2	6	3.6	0	0.0	0	0.0	18	0.5
その他	313	4.6	139	5.3	17	7.3	0	0.0	6	2.3	2	1.4	174	4.6
合計	6,832	100.0	2,641	100.0	232	100.0	169	100.0	265	100.0	145	100.0	3,764	100.0

①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
薬物療法	6,415	94.9	2,511	96.2	218	93.2	132	79.5	251	95.8	141	97.2	3,527	94.5
精神療法等の精神科専門療法	3,934	58.2	1,403	53.7	145	62.0	111	66.9	147	56.1	77	53.1	2,098	56.2
訪問看護（訪問看護ステーション）	948	14.0	283	10.8	1	0.4	7	4.2	35	13.4	17	11.7	382	10.2
訪問看護	1,689	25.0	884	33.9	0	0.0	12	7.2	29	11.1	9	6.2	963	25.8
障害福祉サービス	1,484	22.0	549	21.0	4	1.7	15	9.0	36	13.7	35	24.1	691	18.5
介護保険サービス	275	4.1	82	3.1	0	0.0	2	1.2	0	0.0	2	1.4	107	2.9
有効回答数	6,760	100.0	2,611	100.0	234	100.0	166	100.0	262	100.0	145	100.0	3,733	100.0

※その他除く

②精神障害者福祉手帳

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
手帳をもっていない	1,829	30.0	583	25.7	194	92.4	123	88.5	97	40.1	31	24.0	1,154	35.3
1級	463	7.6	216	9.5	1	0.5	1	0.7	6	2.5	12	9.3	256	7.8
2級	3,286	54.0	1,305	57.6	7	3.3	13	9.4	122	50.4	77	59.7	1,646	50.3
3級	511	8.4	161	7.1	8	3.8	2	1.4	17	7.0	9	7.0	214	6.5
合計	6,089	100.0	2,265	100.0	210	100.0	139	100.0	242	100.0	129	100.0	3,270	100.0

③障害支援区分

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	2,071	31.1	880	34.4	51	22.0	43	25.9	97	37.7	56	40.0	1,244	34.0
申請なし	3,435	51.6	1,233	48.2	143	61.6	94	56.6	130	50.6	51	36.4	1,801	49.2
非該当	428	6.4	105	4.1	38	16.4	29	17.5	8	3.1	9	6.4	208	5.7
区分1	85	1.3	45	1.8	0	0.0	0	0.0	1	0.4	4	2.9	50	1.4
区分2	329	4.9	163	6.4	0	0.0	0	0.0	13	5.1	11	7.9	197	5.4
区分3	244	3.7	97	3.8	0	0.0	0	0.0	5	1.9	6	4.3	117	3.2
区分4	62	0.9	31	1.2	0	0.0	0	0.0	3	1.2	3	2.1	38	1.0
区分5	7	0.1	5	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.2
区分6	1	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
合計	6,662	100.0	2,560	100.0	232	100.0	166	100.0	257	100.0	140	100.0	3,662	100.0

④要介護区分

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	550	8.1	228	8.7	27	11.7	14	8.4	30	11.4	9	6.2	349	9.4
申請なし	4,506	66.7	1,895	72.6	146	63.2	110	66.3	204	77.3	110	75.9	2,645	71.0
非該当	1,322	19.6	367	14.1	58	25.1	38	22.9	28	10.6	20	13.8	573	15.4
要支援1	102	1.5	38	1.5	0	0.0	1	0.6	1	0.4	2	1.4	45	1.2
要支援2	44	0.7	17	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17	0.5
要介護1	143	2.1	39	1.5	0	0.0	3	1.8	1	0.4	3	2.1	62	1.7
要介護2	46	0.7	19	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	26	0.7
要介護3	26	0.4	5	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.2
要介護4	10	0.1	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
要介護5	2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
合計	6,751	100.0	2,609	100.0	231	100.0	166	100.0	264	100.0	145	100.0	3,725	100.0

⑤障害福祉サービス（複数選択）

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	523	7.7	245	9.4	31	13.2	17	10.2	21	8.0	5	3.4	351	9.4
ない	3,905	57.8	1,405	53.8	197	84.2	115	69.3	178	67.9	65	44.8	2,156	57.8
居宅介護	379	5.6	141	5.4	1	0.4	2	1.2	9	3.4	13	9.0	179	4.8
重度訪問介護	1	0.0	2	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1
同行援護	13	0.2	22	0.8	0	0.0	4	2.4	2	0.8	1	0.7	29	0.8
行動援護	19	0.3	6	0.2	0	0.0	3	1.8	1	0.4	0	0.0	11	0.3
療養介護	3	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
生活介護	113	1.7	48	1.8	0	0.0	0	0.0	4	1.5	2	1.4	58	1.6
短期入所	67	1.0	22	0.8	0	0.0	0	0.0	3	1.1	4	2.8	34	0.9
重度障害者等包括支援	2	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
共同生活援助	945	14.0	404	15.5	2	0.9	14	8.4	19	7.3	36	24.8	505	13.5
施設入所支援	69	1.0	35	1.3	0	0.0	8	4.8	1	0.4	6	4.1	51	1.4
自立支援（技能訓練）	25	0.4	22	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	23	0.6
自立支援（生活訓練）	104	1.5	100	3.8	0	0.0	15	9.0	5	1.9	8	5.5	132	3.5
就労移行支援	54	0.8	18	0.7	1	0.4	0	0.0	6	2.3	0	0.0	26	0.7
就労継続支援A型	38	0.6	12	0.5	0	0.0	2	1.2	0	0.0	1	0.7	18	0.5
就労継続支援B型	532	7.9	163	6.2	0	0.0	1	0.6	14	5.3	6	4.1	206	5.5
計画相談支援	986	14.6	445	17.0	1	0.4	4	2.4	20	7.6	25	17.2	534	14.3
地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	93	1.4	35	1.3	0	0.0	0	0.0	3	1.1	7	4.8	49	1.3
基本相談支援	136	2.0	59	2.3	0	0.0	0	0.0	4	1.5	9	6.2	79	2.1
地域生活支援事業	233	3.4	86	3.3	1	0.4	0	0.0	3	1.1	8	5.5	109	2.9
その他	82	1.2	18	0.7	1	0.4	0	0.0	3	1.1	1	0.7	25	0.7
有効回答数	6,760	100.0	2,611	100.0	234	100.0	166	100.0	262	100.0	145	100.0	3,733	100.0

⑥介護保険サービス（複数回答）

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	396	5.9	165	6.3	31	13.4	13	7.8	15	5.7	4	2.8	243	6.5
ない	5,972	88.3	2,296	88.3	201	86.6	153	91.6	242	92.0	135	94.4	3,297	88.7
訪問介護	217	3.2	75	2.9	0	0.0	0	0.0	1	0.4	2	1.4	90	2.4
訪問看護	107	1.6	50	1.9	0	0.0	1	0.6	5	1.9	0	0.0	58	1.6
訪問リハビリテーション	6	0.1	2	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1
通所介護	77	1.1	17	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.4	28	0.8
短期入所療養介護	7	0.1	2	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.1
短期入所生活介護	17	0.3	7	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	10	0.3
通所リハビリテーション	35	0.5	12	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15	0.4
訪問入浴介護	8	0.1	6	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.2
夜間対応型訪問介護	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
福祉用具貸与	30	0.4	7	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	0.3
住宅改修	4	0.1	4	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	0.1
その他	21	0.3	3	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.1
有効回答数	6,763	100.0	2,600	100.0	232	100.0	167	100.0	263	100.0	143	100.0	3,718	100.0

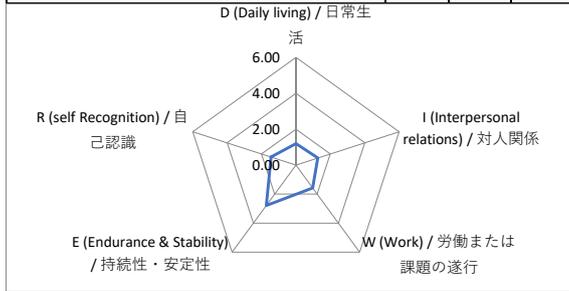
病院・A調査患者票
GP目的別

設問 6. 経済的支援サービスの利用状況について

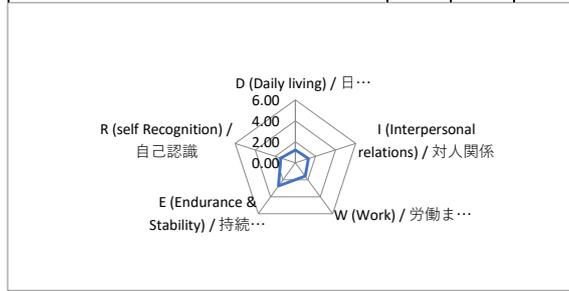
①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

	混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防		混在型以外	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自立支援医療（精神通院医療）	6,400	94.1	2,396	92.5	223	96.1	148	89.2	248	95.0	132	91.0	3,395	92.6
自立支援医療（更生医療）	4	0.1	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
自立支援医療（育成医療）	1	0.0	6	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.2
身体障害者手帳	211	3.1	151	5.8	2	0.9	2	1.2	8	3.1	5	3.4	178	4.9
療育手帳（知的障害者）	223	3.3	103	4.0	0	0.0	2	1.2	6	2.3	6	4.1	126	3.4
生活保護	2,040	30.0	705	27.2	13	5.6	85	51.2	61	23.4	40	27.6	945	25.8
ひとり親補助	6	0.1	2	0.1	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	0.2
重度心身障害者医療費助成制度	249	3.7	81	3.1	1	0.4	1	0.6	3	1.1	5	3.4	100	2.7
障害者年金	3,333	49.0	1,475	57.0	9	3.9	7	4.2	101	38.7	87	60.0	1,796	49.0
労災保険	7	0.1	3	0.1	2	0.9	1	0.6	1	0.4	0	0.0	8	0.2
傷病手当金	52	0.8	11	0.4	90	38.8	3	1.8	2	0.8	0	0.0	107	2.9
民間保険	71	1.0	10	0.4	3	1.3	1	0.6	0	0.0	0	0.0	15	0.4
団体長期障害所得補償保険(GLTD)	3	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自賠責保険	9	0.1	17	0.7	1	0.4	0	0.0	6	2.3	0	0.0	24	0.7
その他	216	3.2	91	3.5	2	0.9	1	0.6	7	2.7	9	6.2	130	3.5
有効回答数	6,804	100.0	2,589	100.0	232	100.0	166	100.0	261	100.0	145	100.0	3,668	100.0

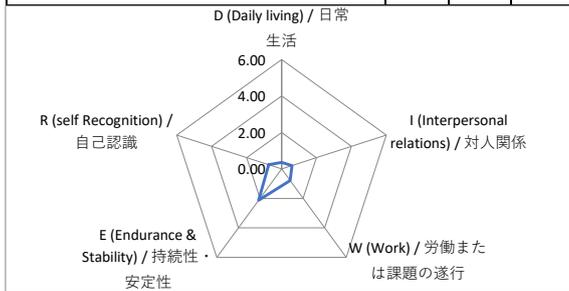
混在型	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	6,763	1.19	0.81
I (Interpersonal relations) / 対人関係	6,799	1.27	0.74
W (Work) / 労働または課題の遂行	6,786	1.57	0.83
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	6,748	2.79	0.83
R (self Recognition) / 自己認識	6,793	1.44	0.90



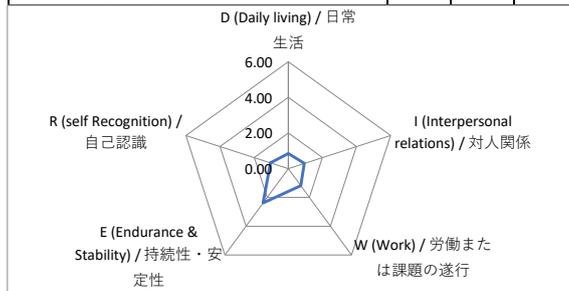
生活機能維持	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	2,628	1.23	0.77
I (Interpersonal relations) / 対人関係	2,633	1.30	0.71
W (Work) / 労働または課題の遂行	2,636	1.58	0.80
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	2,621	2.73	0.84
R (self Recognition) / 自己認識	2,646	1.46	0.86



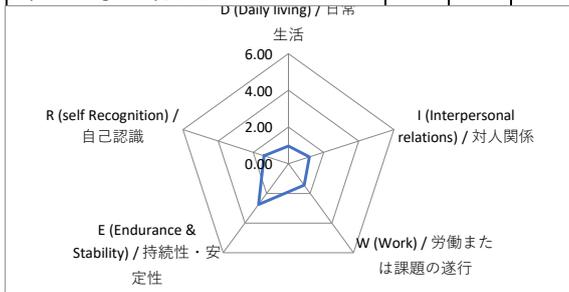
復職支援	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	223	0.36	0.42
I (Interpersonal relations) / 対人関係	222	0.60	0.53
W (Work) / 労働または課題の遂行	223	0.78	0.58
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	221	2.12	1.10
R (self Recognition) / 自己認識	222	0.73	0.59



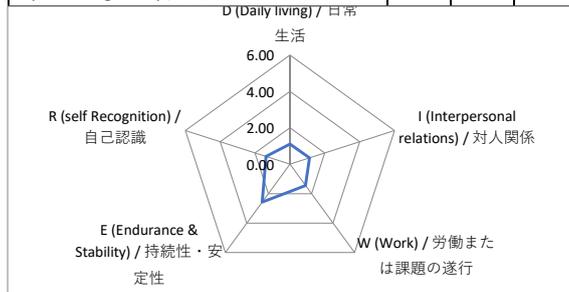
物質依存	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	166	0.84	0.98
I (Interpersonal relations) / 対人関係	165	0.94	0.81
W (Work) / 労働または課題の遂行	162	1.19	0.99
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	161	2.39	1.24
R (self Recognition) / 自己認識	165	1.04	0.89



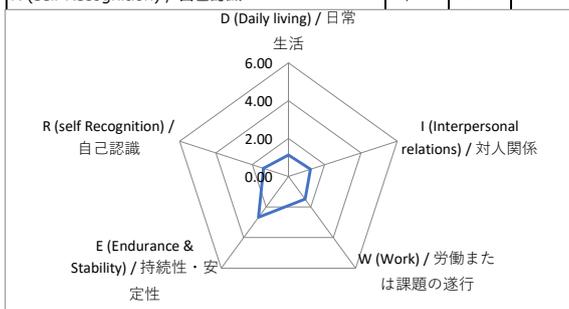
就労・就学	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	261	0.96	0.73
I (Interpersonal relations) / 対人関係	265	1.19	0.71
W (Work) / 労働または課題の遂行	264	1.45	0.74
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	257	2.75	0.79
R (self Recognition) / 自己認識	265	1.39	0.87



病状悪化予防	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	146	1.11	0.73
I (Interpersonal relations) / 対人関係	146	1.12	0.63
W (Work) / 労働または課題の遂行	146	1.45	0.78
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	145	2.58	0.85
R (self Recognition) / 自己認識	146	1.37	0.87



混在型以外	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	3,727	1.13	0.79
I (Interpersonal relations) / 対人関係	3,734	1.21	0.72
W (Work) / 労働または課題の遂行	3,734	1.49	0.82
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	3,707	2.68	0.89
R (self Recognition) / 自己認識	3,748	1.38	0.86



①性別

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
男性	126	64.0	54	62.8	18	52.9	9	90.0	3	75.0	10	58.8	8	100.0
女性	71	36.0	32	37.2	16	47.1	1	10.0	1	25.0	7	41.2	0	0.0
合計	197	100.0	86	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

②年齢 (H28年12月15日現在)

	全体	混在型	生活機能維持	復職支援	物質依存	就労・就学	病状悪化予防
平均	44.6歳	44.8歳	47.0歳	41.1歳	58.5歳	36.8歳	50.8歳
SD	13.76						
有効回答数	194	85	33	10	4	17	8

③現在の居場所

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自宅、賃貸住宅 (家族と同居)	100	50.8	37	43.0	14	41.2	6	60.0	2	50.0	12	70.6	7	87.5
自宅、賃貸住宅 (1人暮らし)	68	34.5	38	44.2	13	38.2	2	20.0	1	25.0	4	23.5	0	0.0
有料老人ホーム・軽費老人ホーム・サ高住	1	0.5	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
障害者グループホーム	16	8.1	6	7.0	4	11.8	0	0.0	1	25.0	0	0.0	1	12.5
障害者自立訓練施設	7	3.6	2	2.3	3	8.8	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
その他	5	2.5	2	2.3	0	0.0	2	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	197	100.0	86	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

④世帯構造

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
単独世帯	92	46.9	48	55.8	16	48.5	3	30.0	2	50.0	4	23.5	2	25.0
夫婦のみの世帯	11	5.6	2	2.3	1	3.0	0	0.0	2	50.0	1	5.9	1	12.5
夫婦と未婚の子のみの世帯	38	19.4	11	12.8	7	21.2	4	40.0	0	0.0	6	35.3	1	12.5
ひとり親と未婚の子のみの世帯	20	10.2	14	16.3	1	3.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	2	25.0
三世帯世帯	8	4.1	3	3.5	2	6.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の世帯	27	13.8	8	9.3	6	18.2	3	30.0	0	0.0	5	29.4	2	25.0
合計	196	100.0	86	100.0	33	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

⑤現在の就労状況

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
無職 (就労経験なし)	24	12.4	13	15.3	4	12.5	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
失職 (就労経験あり、就業可)	46	23.7	22	25.9	5	15.6	0	0.0	1	25.0	9	52.9	5	62.5
失職 (就労経験あり、就業不可)	85	43.8	38	44.7	22	68.8	2	20.0	2	50.0	5	29.4	1	12.5
定年退職	1	0.5	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
休職中	29	14.9	8	9.4	0	0.0	8	80.0	1	25.0	1	5.9	1	12.5
正規雇用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
パート	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
アルバイト	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
専業主婦	4	2.1	1	1.2	1	3.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
学生	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	1	0.5	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	194	100.0	85	100.0	32	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

⑥心神喪失者等医療観察法医療

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
対象者	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
非対象者	172	99.4	79	100.0	29	100.0	9	100.0	4	100.0	14	100.0	5	100.0
過去において対象者であった	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	173	100.0	79	100.0	29	100.0	9	100.0	4	100.0	14	100.0	5	100.0

①主傷病

	全体		混合型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
認知症（他の精神疾患によるものは除く）（F00-03）	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
その他の症状性を含む器質性精神障害（F04-09）	2	1.0	2	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
アルコールによる精神・行動の障害（F10）	19	9.6	13	15.1	1	2.9	0	0.0	3	75.0	0	0.0	1	12.5
その他の精神作用物質による精神・行動の障害（F11-19）	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
統合失調症（F20）	93	47.2	48	55.8	20	58.8	2	20.0	1	25.0	2	11.8	5	62.5
その他の精神病性障害（F21-29）	4	2.0	2	2.3	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
気分（感情）障害（F3）	40	20.3	8	9.3	6	17.6	5	50.0	0	0.0	5	29.4	1	12.5
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害（F4）	23	11.7	8	9.3	5	14.7	2	20.0	0	0.0	4	23.5	1	12.5
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群（F5）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
成人の人格・行動の障害（F6）	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
知的障害（精神遅滞）（F7）	3	1.5	2	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
心理的発達障害（F8）	5	2.5	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	3	17.6	0	0.0
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害（F90-98）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
詳細不明の精神障害（F99）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
てんかん（G40）	2	1.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	197	100.0	86	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

②その他の精神疾患の傷病

	全体		混合型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
なし	3	5.3	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
認知症（他の精神疾患によるものは除く）（F00-03）	1	1.8	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の症状性を含む器質性精神障害（F04-09）	5	8.8	4	12.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
アルコールによる精神・行動の障害（F10）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の精神作用物質による精神・行動の障害（F11-19）	5	8.8	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	0	0.0
統合失調症（F20）	2	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3
その他の精神病性障害（F21-29）	16	28.1	11	33.3	1	25.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	1	33.3
気分（感情）障害（F3）	8	14.0	4	12.1	2	50.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3	0	0.0
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害（F4）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群（F5）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
成人の人格・行動の障害（F6）	5	8.8	4	12.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
知的障害（精神遅滞）（F7）	2	3.5	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	0	0.0
心理的発達障害（F8）	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害（F90-98）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
詳細不明の精神障害（F99）	9	15.8	7	21.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	1	33.3
てんかん（G40）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	57	100.0	33	100.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0	6	100.0	3	100.0

③身体合併症（複数回答）

	全体		混合型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
高血圧症	22	33.3	6	33.3	3	60.0	1	50.0	2	66.7	2	100.0	3	150.0
糖尿病	17	25.8	11	61.1	1	20.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	1	50.0
脂質異常症	14	21.2	8	44.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	100.0
循環器疾患	12	18.2	7	38.9	1	20.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0
腎疾患	3	4.5	0	0.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0
呼吸器疾患	5	7.6	2	11.1	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
消化器疾患	15	22.7	10	55.6	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	2	100.0
内分泌疾患	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
筋骨格系疾患	5	7.6	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	100.0
泌尿器疾患	3	4.5	2	11.1	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	9	13.6	3	16.7	0	0.0	0	0.0	1	33.3	1	50.0	0	0.0
有効回答数	66	100.0	18	100.0	5	100.0	2	100.0	3	100.0	2	100.0	2	100.0

①精神疾患の治療開始日から調査締め切り日 (H29.6.10)までの日数

	全体	混在型	生活機能維持	復職支援	物質依存	就労・就学	病状悪化予防
平均	3,066日	2,923日	5,011日	1,054日	1,753日	1,609日	5,449日
SD	4,086.9						
有効回答数	129	53	22	6	2	16	7

②これまでの精神科での入院歴

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	143	72.6	72	83.7	27	79.4	3	30.0	2	50.0	8	47.1	6	75.0
なし	54	27.4	14	16.3	7	20.6	7	70.0	2	50.0	9	52.9	2	25.0
合計	197	100.0	86	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

③精神科での入院歴がある場合の入院回数

	全体	混在型	生活機能維持	復職支援	物質依存	就労・就学	病状悪化予防
平均	3.3回	3.3回	3.8回	1.0回	2.0回	1.8回	2.8回
SD	4.18						
有効回答数	142	71	27	3	2	8	6

④精神科での入院歴がある場合、1年以上の入院の有無

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	34	24.3	16	22.5	8	30.8	0	0.0	1	50.0	1	12.5	2	33.3
なし	106	75.7	55	77.5	18	69.2	3	100.0	1	50.0	7	87.5	4	66.7
合計	140	100.0	71	100.0	26	100.0	3	100.0	2	100.0	8	100.0	6	100.0

⑤精神科での入院歴がある場合、入院中の精神科デイ・ケア等の実施

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
実施した	46	34.1	25	37.3	11	42.3	1	33.3	0	0.0	1	12.5	1	20.0
実施しない	89	65.9	42	62.7	15	57.7	2	66.7	2	100.0	7	87.5	4	80.0
合計	135	100.0	67	100.0	26	100.0	3	100.0	2	100.0	8	100.0	5	100.0

⑥精神科での入院歴がある場合、直近の入院の主たる理由

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神症状が強いため	81	58.3	41	57.7	19	73.1	3	100.0	1	50.0	5	62.5	4	66.7
病識がないため	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
セルフケアに著しい問題があるため	7	5.0	6	8.5	1	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	13	9.4	6	8.5	2	7.7	0	0.0	0	0.0	2	25.0	0	0.0
自傷行為・自殺企図の危険性が高いため	9	6.5	5	7.0	1	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
治療・服薬への抵抗が強いため	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体合併症の治療のため	1	0.7	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自分の希望で入院	14	10.1	6	8.5	3	11.5	0	0.0	1	50.0	1	12.5	0	0.0
家族が入院を希望するため	7	5.0	4	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
食事や衛生管理ができないため	2	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
その他	5	3.6	2	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	139	100.0	71	100.0	26	100.0	3	100.0	2	100.0	8	100.0	6	100.0

② 目的分類		全体	
		n	%
疾患別	物質依存	4	2.0
	摂食障害	0	0.0
	発達障害	0	0.0
	パーソナリティ障害	0	0.0
	統合失調症	0	0.0
	気分・不安障害	5	2.5
目的別	生活機能維持	34	17.3
	病状悪化予防	8	4.1
	就労・就学支援	17	8.6
	復職支援	10	5.1
	再就労支援	0	0.0
	ひきこもり・孤立支援	0	0.0
	混在型	86	43.7
年代別	児童・思春期	0	0.0
	青年期	1	0.5
	高齢者	0	0.0
その他	9	4.6	
無回答	23	11.7	
計	197	100.0	

②利用開始から調査締め切り日 (H29.6.10)までの日数

	全体	混在型	生活機能維持	復職支援	物質依存	就労・就学	病状悪化予防
平均	55日	45日	89日	49日	46日	61日	34日
SD	110.0						
有効回答数	195	53	22	6	2	16	7

③利用開始月に利用した精神科デイ・ケア等 (複数回答)

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神科ショート・ケア	65	33.3	21	24.4	10	29.4	3	30.0	1	25.0	8	50.0	4	50.0
精神科デイ・ケア	152	77.9	73	84.9	29	85.3	10	100.0	3	75.0	10	62.5	6	75.0
精神科デイ・ナイト・ケア	14	7.2	6	7.0	2	5.9	0	0.0	1	25.0	0	0.0	1	12.5
精神科ナイト・ケア	4	2.1	4	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
有効回答数	195	100.0	86	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	16	100.0	8	100.0

④精神科デイ・ケア等の利用回数 (利用開始月の最終週)

	全体	混在型	生活機能維持	復職支援	物質依存	就労・就学	病状悪化予防
平均	2.7日	2.5日	3.0日	3.3日	2.5日	3.1日	2.5日
SD	1.5						
有効回答数	190	82	34	10	4	15	8

⑤精神科デイ・ケア等に関する患者の意向確認の頻度

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
週に1回程度	37	18.9	12	14.1	4	11.8	2	20.0	1	25.0	3	17.6	2	25.0
月に2回程度 (2週に1回程度)	10	5.1	3	3.5	2	5.9	0	0.0	1	25.0	3	17.6	0	0.0
月に1回程度	32	16.3	13	15.3	10	29.4	4	40.0	0	0.0	2	11.8	0	0.0
2ヶ月に1回程度	20	10.2	8	9.4	5	14.7	1	10.0	0	0.0	3	17.6	0	0.0
意向を確認していない	11	5.6	6	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	1	12.5
その他	86	43.9	43	50.6	13	38.2	3	30.0	2	50.0	5	29.4	5	62.5
合計	196	100.0	85	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

⑥精神科デイ・ケア等を終了とするための目標項目

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
症状の回復	38	20.2	20	24.4	7	21.9	3	30.0	1	25.0	2	14.3	1	12.5
意欲の回復	16	8.5	10	12.2	3	9.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病識	5	2.7	2	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	25.0
対人関係能力	24	12.8	9	11.0	5	15.6	2	20.0	0	0.0	4	28.6	1	12.5
生活維持能力	49	26.1	25	30.5	11	34.4	1	10.0	0	0.0	1	7.1	2	25.0
業務遂行能力	10	5.3	3	3.7	1	3.1	1	10.0	1	25.0	1	7.1	1	12.5
服薬の遵守	1	0.5	0	0.0	1	3.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
薬物等の中止	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0
その他	44	23.4	13	15.9	4	12.5	3	30.0	1	25.0	6	42.9	1	12.5
合計	188	100.0	82	100.0	32	100.0	10	100.0	4	100.0	14	100.0	8	100.0

⑦現在の主治医

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自院に主治医がいる	174	91.1	78	92.9	32	94.1	8	80.0	4	100.0	13	86.7	8	100.0
他院に主治医がいる	17	8.9	6	7.1	2	5.9	2	20.0	0	0.0	2	13.3	0	0.0
合計	191	100.0	84	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	15	100.0	8	100.0

⑧精神科医によるデイケア診察以外の精神療法などのタイミング

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神科デイ・ケア等の実施日に診療	119	61.7	45	54.2	25	73.5	6	60.0	1	25.0	11	64.7	6	85.7
精神科デイ・ケア等の実施日とは別の日に診	56	29.0	25	30.1	8	23.5	4	40.0	2	50.0	6	35.3	1	14.3
精神科デイ・ケア等の実施日と実施日以外の両方で診療	18	9.3	13	15.7	1	2.9	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	193	100.0	83	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	7	100.0

⑨精神科デイ・ケア等を実施する主な目的（2つまで選択）

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家事等、日常生活技能の習得	35	17.9	17	20.0	9	26.5	1	10.0	0	0.0	1	6.3	3	37.5
症状や再発のサインへの対処スキルの獲得	91	46.7	41	48.2	17	50.0	7	70.0	4	100.0	3	18.8	3	37.5
疾病と治療についての理解	38	19.5	19	22.4	5	14.7	0	0.0	2	50.0	4	25.0	3	37.5
復職支援	38	19.5	13	15.3	1	2.9	9	90.0	0	0.0	1	6.3	1	12.5
服薬アドヒアランスの向上	8	4.1	3	3.5	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
レクリエーションのため	10	5.1	5	5.9	3	8.8	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0
自己存在感を培う場所確保のため	47	24.1	20	23.5	12	35.3	0	0.0	1	25.0	3	18.8	2	25.0
友人作りのため	18	9.2	8	9.4	2	5.9	0	0.0	0	0.0	2	12.5	0	0.0
就学・就労支援	41	21.0	16	18.8	2	5.9	1	10.0	0	0.0	11	68.8	0	0.0
その他	24	12.3	11	12.9	6	17.6	0	0.0	0	0.0	2	12.5	0	0.0
有効回答数	195	100.0	85	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	16	100.0	8	100.0

⑩同時時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定しますか

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
プログラムは1種類のみである	109	63.4	56	73.7	22	71.0	2	25.0	2	66.7	3	20.0	5	62.5
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定	14	8.1	3	3.9	2	6.5	1	12.5	0	0.0	3	20.0	1	12.5
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に専門職がその都度決定	16	9.3	4	5.3	6	19.4	1	12.5	0	0.0	2	13.3	2	25.0
1ヶ月単位・1週間単位などで、本人が決定	29	16.9	12	15.8	1	3.2	2	25.0	0	0.0	7	46.7	0	0.0
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	3	1.7	0	0.0	0	0.0	2	25.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が決定	1	0.6	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	172	100.0	76	100.0	31	100.0	8	100.0	3	100.0	15	100.0	8	100.0

①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
薬物療法	183	93.4	79	91.9	31	91.2	10	100.0	4	100.0	16	100.0	8	100.0
精神療法等の精神科専門療法	98	50.0	43	50.0	10	29.4	5	50.0	2	50.0	7	43.8	5	62.5
訪問看護（訪問看護ステーション）	13	6.6	8	9.3	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	6.3	0	0.0
訪問看護	44	22.4	26	30.2	11	32.4	0	0.0	0	0.0	1	6.3	0	0.0
障害福祉サービス	23	11.7	15	17.4	3	8.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
介護保険サービス	4	2.0	3	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
有効回答数	196	100.0	86	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	16	100.0	8	100.0

②精神障害者福祉手帳

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
手帳をもっていない	114	66.3	46	60.5	20	64.5	10	100.0	3	75.0	11	91.7	3	50.0
1級	4	2.3	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2級	42	24.4	25	32.9	7	22.6	0	0.0	1	25.0	1	8.3	1	16.7
3級	12	7.0	5	6.6	3	9.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3
合計	172	100.0	76	100.0	31	100.0	10	100.0	4	100.0	12	100.0	6	100.0

③障害支援区分

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	49	25.8	21	25.3	16	48.5	0	0.0	0	0.0	3	18.8	4	57.1
申請なし	113	59.5	46	55.4	15	45.5	9	90.0	2	50.0	13	81.3	2	28.6
非該当	16	8.4	11	13.3	1	3.0	1	10.0	2	50.0	0	0.0	0	0.0
区分1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区分2	8	4.2	4	4.8	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	14.3
区分3	2	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区分4	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区分5	1	0.5	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区分6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	190	100.0	83	100.0	33	100.0	10	100.0	4	100.0	16	100.0	7	100.0

④要介護区分

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	13	6.7	6	7.1	4	11.8	0	0.0	0	0.0	1	5.9	2	25.0
申請なし	131	67.2	52	61.2	22	64.7	9	90.0	3	75.0	11	64.7	4	50.0
非該当	46	23.6	24	28.2	7	20.6	1	10.0	1	25.0	5	29.4	2	25.0
要支援1	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
要支援2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
要介護1	2	1.0	1	1.2	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
要介護2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
要介護3	1	0.5	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
要介護4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
要介護5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	195	100.0	85	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

⑤障害福祉サービス（複数選択）

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	17	8.9	10	12.0	2	6.1	0	0.0	0	0.0	2	11.8	1	12.5
ない	137	71.4	50	60.2	26	78.8	10	100.0	3	75.0	14	82.4	6	75.0
居宅介護	9	4.7	7	8.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
重度訪問介護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
同行援護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
行動援護	2	1.0	2	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
療養介護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
生活介護	3	1.6	3	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
短期入所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
重度障害者等包括支援	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
共同生活援助	13	6.8	5	6.0	3	9.1	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0
施設入所支援	1	0.5	0	0.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自立支援（技能訓練）	2	1.0	1	1.2	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自立支援（生活訓練）	5	2.6	2	2.4	1	3.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
就労移行支援	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労継続支援A型	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労継続支援B型	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
計画相談支援	17	8.9	8	9.6	3	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	2	1.0	2	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
基本相談支援	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域生活支援事業	2	1.0	2	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
有効回答数	192	100.0	83	100.0	33	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

GP目的別

⑥介護保険サービス（複数回答）

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	11	5.7	6	7.2	4	11.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
ない	179	93.2	76	91.6	30	88.2	9	100.0	4	100.0	17	100.0	7	87.5
訪問介護	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
訪問看護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
訪問リハビリテーション	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所介護	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
短期入所療養介護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
短期入所生活介護	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所リハビリテーション	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
訪問入浴介護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
夜間対応型訪問介護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
福祉用具貸与	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
住宅改修	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
有効回答数	192	100.0	83	100.0	34	100.0	9	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

設問6. 経済的支援サービスの利用状況について

①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自立支援医療（精神通院医療）	174	91.1	73	90.1	30	88.2	10	100.0	2	50.0	16	94.1	8	100.0
自立支援医療（更生医療）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自立支援医療（育成医療）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳	7	3.7	5	6.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
療育手帳（知的障害者）	2	1.0	2	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
生活保護	52	27.2	30	37.0	9	26.5	0	0.0	1	25.0	2	11.8	1	12.5
ひとり親補助	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
重度心身障害者医療費助成制度	2	1.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
障害者年金	45	23.6	23	28.4	8	23.5	0	0.0	1	25.0	3	17.6	0	0.0
労災保険	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
傷病手当金	9	4.7	2	2.5	0	0.0	3	30.0	1	25.0	1	5.9	0	0.0
民間保険	3	1.6	1	1.2	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
団体長期障害所得補償保険(GLTD)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自賠責保険	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	8	4.2	4	4.9	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	5.9	1	12.5
有効回答数	191	100.0	81	100.0	34	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

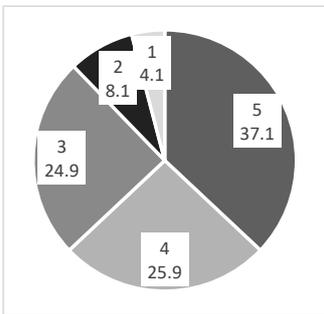
A Community Integration Measure

- ① 私はこの地域の一員であると感じる
- ② 私はこの地域をよくわかっている
- ③ 私は、住んでいるところの生活ルールを守りながら暮らしている
- ④ 私は、この地域の人たちに受け入れられているように感じる
- ⑤ 私は、この地域で自立した生活ができる
- ⑥ 私は、今、住んでいるところが気に入っている
- ⑦ この地域には、私にとって親しい人がいる
- ⑧ この地域の人たちと私は、よくあいさつを交わす
- ⑨ 私には、この地域で楽しんでしていることがある
- ⑩ 私は、この地域で充実した日課を送っている

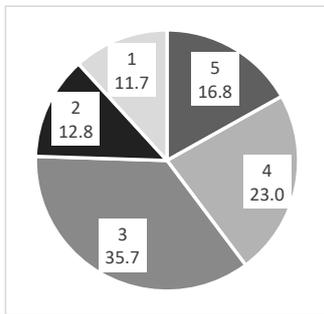
n	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
5 いつもそうである	73	33	116	49	53	94	71	78	46	57
4 時々そうである	51	45	53	57	53	43	45	59	65	61
3 どちらともいえない	49	70	17	65	53	40	29	27	46	47
2 時々そうではない	16	25	9	13	16	14	18	22	16	16
1 いつもそうではない	8	23	2	12	21	6	34	11	24	16
有効回答数	197	196	197	196	196	197	197	197	197	197

%	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
5 いつもそうである	37.1	16.8	58.9	25.0	27.0	47.7	36.0	39.6	23.4	28.9
4 時々そうである	25.9	23.0	26.9	29.1	27.0	21.8	22.8	29.9	33.0	31.0
3 どちらともいえない	24.9	35.7	8.6	33.2	27.0	20.3	14.7	13.7	23.4	23.9
2 時々そうではない	8.1	12.8	4.6	6.6	8.2	7.1	9.1	11.2	8.1	8.1
1 いつもそうではない	4.1	11.7	1.0	6.1	10.7	3.0	17.3	5.6	12.2	8.1

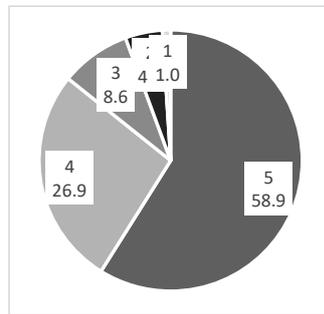
① 私はこの地域の一員であると感じる



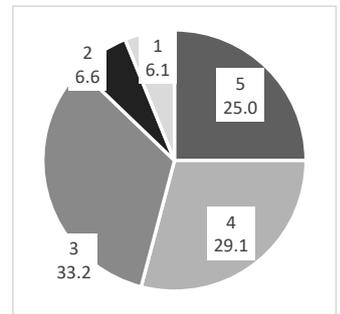
② 私はこの地域をよくわかっている



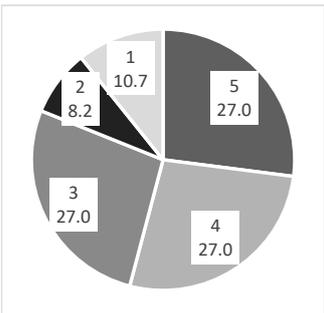
③ 私は、住んでいるところの生活ルールを守りながら暮らしている



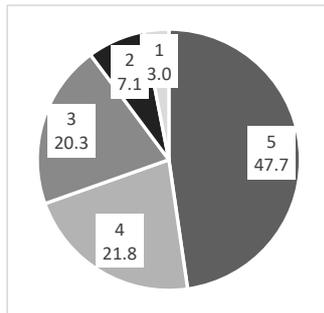
④ 私は、この地域の人たちに受け入れられているように感じる



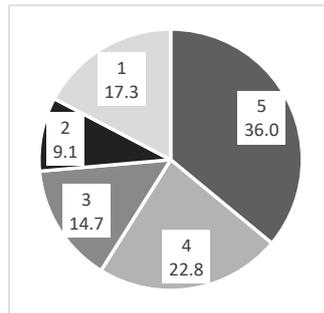
⑤ 私は、この地域で自立した生活ができる



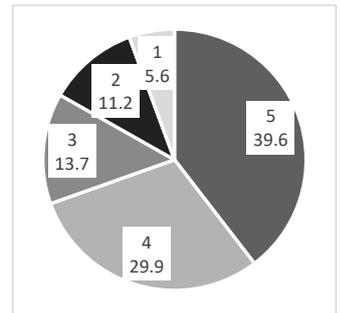
⑥ 私は、今、住んでいるところが気に入っている



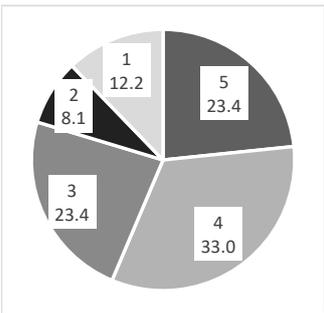
⑦ この地域には、私にとって親しい人がいる



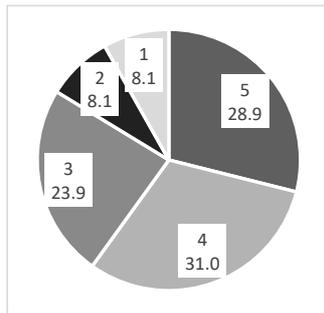
⑧ この地域の人たちと私は、よくあいさつを交わす



⑨ 私には、この地域で楽しんでしていることがある



⑩ 私は、この地域で充実した日課を送っている



設問 1. 患者の基本情報

①性別

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
男性	4,902	63.8	897	59.3	150	68.2	181	52.5	486	86.8
女性	2,786	36.2	615	40.7	70	31.8	164	47.5	74	13.2
合計	7,688	100.0	1,512	100.0	220	100.0	345	100.0	560	100.0

②年齢 (H28年12月15日現在)

	F20	F3	F8	F4	F10
平均	52.9歳	53.5歳	33.5歳	44.2歳	61.1歳
SD	13.20	14.54	13.28	17.00	10.21
有効回答数	7,677	1,503	219	341	561

③現在の居場所

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自宅、賃貸住宅 (家族と同居)	3,178	41.2	811	53.9	148	68.2	210	60.7	149	26.6
自宅、賃貸住宅 (1人暮らし)	2,283	29.6	512	34.0	47	21.7	105	30.3	268	47.9
有料老人ホーム・軽費老人ホーム・サ高住	103	1.3	24	1.6	0	0.0	1	0.3	13	2.3
障害者グループホーム	1,693	21.9	119	7.9	19	8.8	20	5.8	84	15.0
障害者自立訓練施設	137	1.8	7	0.5	2	0.9	3	0.9	7	1.3
その他	324	4.2	31	2.1	1	0.5	7	2.0	39	7.0
合計	7,718	100.0	1,504	100.0	217	100.0	346	100.0	560	100.0

④世帯構造

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
単独世帯	4,188	54.2	693	45.9	69	31.7	135	39.4	386	69.2
夫婦のみの世帯	227	2.9	186	12.3	6	2.8	22	6.4	40	7.2
夫婦と未婚の子のみの世帯	1,141	14.8	294	19.5	78	35.8	90	26.2	37	6.6
ひとり親と未婚の子のみの世帯	789	10.2	109	7.2	25	11.5	36	10.5	27	4.8
三世帯世帯	191	2.5	72	4.8	17	7.8	16	4.7	15	2.7
その他の世帯	1,185	15.3	155	10.3	23	10.6	44	12.8	53	9.5
合計	7,721	100.0	1,509	100.0	218	100.0	343	100.0	558	100.0

⑤現在の就労状況

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
無職 (就労経験なし)	1,548	20.3	101	6.7	55	25.7	40	11.6	25	4.5
失職 (就労経験あり、就業可)	1,201	15.8	302	20.1	53	24.8	89	25.9	127	22.7
失職 (就労経験あり、就業不可)	4,157	54.6	643	42.7	55	25.7	105	30.5	300	53.6
定年退職	75	1.0	58	3.9	3	1.4	11	3.2	58	10.4
休職中	29	0.4	215	14.3	7	3.3	43	12.5	6	1.1
正規雇用	37	0.5	12	0.8	0	0.0	6	1.7	5	0.9
パート	55	0.7	16	1.1	2	0.9	3	0.9	10	1.8
アルバイト	92	1.2	30	2.0	3	1.4	8	2.3	8	1.4
専業主婦	76	1.0	70	4.7	2	0.9	11	3.2	3	0.5
学生	23	0.3	9	0.6	17	7.9	14	4.1	0	0.0
その他	316	4.2	49	3.3	17	7.9	14	4.1	18	3.2
合計	7,609	100.0	1,505	100.0	214	100.0	344	100.0	560	100.0

⑥心神喪失者等医療観察法医療

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
対象者	54	0.8	8	0.6	0	0.0	0	0.0	1	0.2
非対象者	6,918	98.3	1,368	99.1	204	99.5	323	100.0	516	99.6
過去において対象者であった	69	1.0	5	0.4	1	0.5	0	0.0	1	0.2
合計	7,041	100.0	1,381	100.0	205	100.0	323	100.0	518	100.0

①主傷病

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	567	100.0
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
統合失調症 (F20)	7,768	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の精神病性障害 (F21-29)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
気分（感情）障害 (F3)	0	0.0	1,519	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	346	100.0	0	0.0
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
成人の人格・行動の障害 (F6)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
知的障害（精神遅滞）(F7)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
心理的発達障害 (F8)	0	0.0	0	0.0	220	100.0	0	0.0	0	0.0
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
てんかん (G40)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	7,768	100.0	1,519	100.0	220	100.0	346	100.0	567	100.0

②その他の精神疾患の傷病

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
なし	5,174	77.3	879	66.4	101	51.3	176	56.2	283	55.4
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	77	1.2	41	3.1	0	0.0	6	1.9	31	6.1
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	26	0.4	8	0.6	0	0.0	3	1.0	8	1.6
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	84	1.3	54	4.1	2	1.0	6	1.9	0	0.0
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	44	0.7	4	0.3	0	0.0	3	1.0	5	1.0
統合失調症 (F20)	0	0.0	96	7.3	23	11.7	8	2.6	36	7.0
その他の精神病性障害 (F21-29)	72	1.1	23	1.7	2	1.0	5	1.6	5	1.0
気分（感情）障害 (F3)	358	5.4	0	0.0	27	13.7	42	13.4	71	13.9
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	115	1.7	57	4.3	17	8.6	0	0.0	24	4.7
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	26	0.4	6	0.5	0	0.0	5	1.6	1	0.2
成人の人格・行動の障害 (F6)	15	0.2	8	0.6	2	1.0	3	1.0	2	0.4
知的障害（精神遅滞）(F7)	381	5.7	52	3.9	17	8.6	35	11.2	19	3.7
心理的発達障害 (F8)	86	1.3	53	4.0	0	0.0	13	4.2	3	0.6
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	6	0.1	10	0.8	4	2.0	4	1.3	3	0.6
詳細不明の精神障害 (F99)	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
てんかん (G40)	225	3.4	33	2.5	2	1.0	4	1.3	20	3.9
合計	6,690	100.0	1,324	100.0	197	100.0	313	100.0	511	100.0

③身体合併症（複数回答）

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
高血圧症	1,069	31.8	228	33.9	14	29.8	51	37.0	129	36.2
糖尿病	951	28.3	172	25.6	11	23.4	29	21.0	76	21.3
脂質異常症	780	23.2	138	20.5	12	25.5	13	9.4	37	10.4
循環器疾患	358	10.6	64	9.5	2	4.3	14	10.1	61	17.1
腎疾患	100	3.0	26	3.9	2	4.3	2	1.4	17	4.8
呼吸器疾患	221	6.6	46	6.8	0	0.0	16	11.6	26	7.3
消化器疾患	636	18.9	148	22.0	8	17.0	34	24.6	111	31.2
内分泌疾患	124	3.7	48	7.1	2	4.3	4	2.9	17	4.8
筋骨格系疾患	367	10.9	78	11.6	3	6.4	11	8.0	37	10.4
泌尿器疾患	213	6.3	47	7.0	1	2.1	8	5.8	22	6.2
その他	511	15.2	96	14.3	9	19.1	32	23.2	74	20.8
有効回答数	3,362	100.0	672	100.0	47	100.0	138	100.0	356	100.0

設問3. 精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

①精神疾患の治療開始日から調査日 (H28.12.15)までの日数

	F20	F3	F8	F4	F10
平均	7,818日	4,165日	3,322日	2,998日	3,300日
SD	4,854.9	3,856.0	3,275.5	2,685.5	3,198.1
有効回答数	5,035	996	175	254	446

②これまでの精神科での入院歴

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	7,112	92.9	1,134	75.6	116	53.0	193	56.3	521	92.9
なし	547	7.1	366	24.4	103	47.0	150	43.7	40	7.1
合計	7,659	100.0	1,500	100.0	219	100.0	343	100.0	561	100.0

③精神科での入院歴がある場合の入院回数

	F20	F3	F8	F4	F10
平均	4.6回	3.8回	2.4回	1.9回	3.8回
SD	4.82	4.94	2.80	2.52	4.55
有効回答数	7121	1266	148	262	533

④精神科での入院歴がある場合、1年以上の入院の有無

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	3,930	53.2	326	23.8	29	16.5	28	9.7	134	24.7
なし	3,451	46.8	1,044	76.2	147	83.5	262	90.3	408	75.3
合計	7,381	100.0	1,370	100.0	176	100.0	290	100.0	542	100.0

⑤精神科での入院歴がある場合、入院中の精神科デイ・ケア等の実施

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
実施した	1,831	25.4	277	20.9	34	20.5	41	15.0	161	30.4
実施しない	5,382	74.6	1,047	79.1	132	79.5	232	85.0	368	69.6
合計	7,213	100.0	1,324	100.0	166	100.0	273	100.0	529	100.0

⑥精神科での入院歴がある場合、直近の入院の主たる理由

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神症状が強いため	4,987	71.1	672	60.4	43	39.1	99	50.5	127	24.1
病識がないため	146	2.1	19	1.7	0	0.0	2	1.0	55	10.4
セルフケアに著しい問題があるため	170	2.4	22	2.0	4	3.6	4	2.0	50	9.5
迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	442	6.3	53	4.8	19	17.3	6	3.1	33	6.3
自傷行為・自殺企図の危険性が高いため	196	2.8	139	12.5	13	11.8	28	14.3	16	3.0
治療・服薬への抵抗が強いため	73	1.0	2	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.2
身体合併症の治療のため	181	2.6	18	1.6	1	0.9	8	4.1	32	6.1
自分の希望で入院	394	5.6	116	10.4	12	10.9	35	17.9	100	18.9
家族が入院を希望するため	162	2.3	23	2.1	7	6.4	6	3.1	24	4.5
食事や衛生管理ができないため	81	1.2	13	1.2	3	2.7	3	1.5	15	2.8
その他	178	2.5	35	3.1	8	7.3	5	2.6	75	14.2
合計	7,010	100.0	1,112	100.0	110	100.0	196	100.0	528	100.0

設問4. 精神科デイ・ケア等の実施状況

③平成28年11月末日現在、利用開始から1年を超えているか

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
超えていない	903	11.7	474	31.3	77	35.0	124	36.2	138	24.4
超えている	6,844	88.3	1,042	68.7	143	65.0	219	63.8	428	75.6
合計	7,747	100.0	1,516	100.0	220	100.0	343	100.0	566	100.0

④利用開始から1年を超えている場合、その主たる理由

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
症状が重度	634	9.5	21	2.1	5	2.7	5	2.4	21	5.2
症状が不安定	1,873	28.1	333	33.4	36	26.9	51	24.2	96	23.8
参加が不規則	177	2.7	23	2.3	6	4.5	9	4.3	9	2.2
行先がない	618	9.3	66	6.6	4	3.0	14	6.6	43	10.7
本人の希望	2,394	36.0	438	43.9	53	39.6	107	50.7	187	46.4
家族の依頼	201	3.0	19	1.9	2	1.5	5	2.4	17	4.2
見通しが立たない	574	8.6	61	6.1	14	10.4	14	6.6	18	4.5
その他	184	2.8	36	3.6	14	10.4	6	2.8	12	3.0
合計	6,655	100.0	997	100.0	134	100.0	211	100.0	403	100.0

⑤平成28年11月に利用した精神科デイ・ケア等（複数回答）

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神科ショート・ケア	1,609	20.7	457	30.1	100	45.5	132	38.2	107	18.9
精神科デイ・ケア	6,059	78.0	1,246	82.0	163	74.1	279	80.6	462	81.5
精神科デイ・ナイト・ケア	1,675	21.6	190	12.5	13	5.9	29	8.4	99	17.5
精神科ナイト・ケア	185	2.4	16	1.1	6	2.7	8	2.3	12	2.1
有効回答数	7,768	100.0	1,519	100.0	220	100.0	346	100.0	567	100.0

⑥平成28年11月27日～12月3日の7日間の利用時間 ※日数が7日以上のは除外

	F20	F3	F8	F4	F10
平均	22.8時間	19.5時間	15.7時間	17.1時間	22.5時間
SD	14.38	12.78	11.46	12.65	14.39
有効回答数	7,120	1,367	191	311	500

⑦精神科デイ・ケア等に関する患者の意向確認の頻度

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
週に1回程度	387	5.0	132	8.7	22	10.2	28	8.1	68	12.3
月に2回程度（2週に1回程度）	262	3.4	90	6.0	12	5.6	25	7.2	23	4.1
月に1回程度	876	11.4	242	16.0	39	18.1	52	15.0	57	10.3
2ヶ月に1回程度	1,297	16.9	261	17.3	40	18.6	59	17.1	82	14.8
意向を確認していない	255	3.3	52	3.4	5	2.3	9	2.6	43	7.7
その他	4,606	60.0	733	48.5	97	45.1	173	50.0	282	50.8
合計	7,683	100.0	1,510	100.0	215	100.0	346	100.0	555	100.0

⑧精神科デイ・ケア等を終了とするための目標項目

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
症状の回復	1,874	24.8	373	25.2	22	10.4	71	21.1	152	28.1
意欲の回復	591	7.8	180	12.2	9	4.2	39	11.6	47	8.7
病識	315	4.2	28	1.9	3	1.4	5	1.5	38	7.0
対人関係能力	787	10.4	156	10.5	64	30.2	70	20.8	29	5.4
生活維持能力	2,728	36.2	329	22.2	45	21.2	56	16.7	134	24.8
業務遂行能力	311	4.1	105	7.1	15	7.1	25	7.4	8	1.5
服薬の遵守	190	2.5	20	1.4	1	0.5	3	0.9	6	1.1
薬物等の中止	16	0.2	1	0.1	0	0.0	0	0.0	39	7.2
その他	732	9.7	287	19.4	53	25.0	67	19.9	88	16.3
合計	7,544	100.0	1,479	100.0	212	100.0	336	100.0	541	100.0

⑨現在の主治医

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自院に主治医がいる	7,280	96.5	1,339	90.5	193	89.4	301	89.9	546	98.7
他院に主治医がいる	265	3.5	141	9.5	23	10.6	34	10.1	7	1.3
合計	7,545	100.0	1,480	100.0	216	100.0	335	100.0	553	100.0

⑩精神科医によるデイケア診察以外の精神療法などのタイミング

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
精神科デイ・ケア等の実施日に診察	5,219	67.7	940	62.4	132	60.8	204	59.5	420	74.3
精神科デイ・ケア等の実施日とは別の日に診	1,545	20.0	356	23.6	55	25.3	89	25.9	77	13.6
精神科デイ・ケア等の実施日と実施日以外の両方で診察	934	12.1	206	13.7	29	13.4	49	14.3	66	11.7
その他	10	0.1	5	0.3	1	0.5	1	0.3	2	0.4
合計	7,708	100.0	1,507	100.0	217	100.0	343	100.0	565	100.0

⑪精神科デイ・ケア等を実施する主な目的（2つまで選択）

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家事等、日常生活技能の習得	2,240	28.9	241	15.9	42	19.2	55	15.9	87	15.3
症状や再発のサインへの対処スキルの獲得	3,625	46.8	763	50.4	68	31.1	149	43.1	308	54.3
疾病と治療についての理解	1,628	21.0	213	14.1	39	17.8	34	9.8	205	36.2
復職支援	206	2.7	262	17.3	26	11.9	52	15.0	16	2.8
服薬アドヒアランスの向上	520	6.7	36	2.4	3	1.4	6	1.7	14	2.5
レクリエーションのため	1,128	14.6	204	13.5	10	4.6	49	14.2	56	9.9
自己存在感を培う場所確保のため	2,534	32.7	482	31.9	68	31.1	108	31.2	167	29.5
友人作りのため	784	10.1	145	9.6	22	10.0	35	10.1	46	8.1
就学・就労支援	1,009	13.0	248	16.4	89	40.6	98	28.3	39	6.9
その他	526	6.8	98	6.5	35	16.0	27	7.8	51	9.0
有効回答数	7,741	100.0	1,513	100.0	219	100.0	346	100.0	567	100.0

⑫同時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定しますか

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
プログラムは1種類のみである	1,072	13.9	277	18.4	47	21.6	76	22.0	66	11.7
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定	4,696	60.8	826	54.7	101	46.3	180	52.2	382	67.7
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	467	6.0	60	4.0	12	5.5	18	5.2	25	4.4
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に専門職がその都度決定	11	0.1	1	0.1	0	0.0	3	0.9	0	0.0
1ヶ月単位・1週間単位などで、本人が決定	506	6.6	82	5.4	18	8.3	22	6.4	17	3.0
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	603	7.8	183	12.1	28	12.8	27	7.8	54	9.6
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が決定	16	0.2	19	1.3	0	0.0	0	0.0	7	1.2
その他	352	4.6	61	4.0	12	5.5	19	5.5	13	2.3
合計	7,723	100.0	1,509	100.0	218	100.0	345	100.0	564	100.0

設問 5. 現在精神科デイ・ケア等と併用している各種サービス

①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
薬物療法	7,326	95.7	1,449	96.7	179	82.9	308	90.1	485	87.4
精神療法等の精神科専門療法	4,417	57.7	893	59.6	135	62.5	212	62.0	332	59.8
訪問看護（訪問看護ステーション）	1,066	13.9	140	9.3	17	7.9	22	6.4	48	8.6
訪問看護	2,280	29.8	239	16.0	20	9.3	34	9.9	126	22.7
障害福祉サービス	1,790	23.4	180	12.0	35	16.2	39	11.4	75	13.5
介護保険サービス	241	3.1	43	2.9	0	0.0	7	2.0	32	5.8
有効回答数	7,656	100.0	1,498	100.0	216	100.0	342	100.0	555	100.0

②精神障害者福祉手帳

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
手帳をもっていない	1,434	20.9	649	49.0	98	51.0	195	65.2	345	70.3
1級	696	10.1	37	2.8	6	3.1	2	0.7	3	0.6
2級	4,287	62.5	492	37.2	61	31.8	70	23.4	105	21.4
3級	446	6.5	146	11.0	27	14.1	32	10.7	38	7.7
合計	6,863	100.0	1,324	100.0	192	100.0	299	100.0	491	100.0

③障害支援区分

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	2,461	32.7	374	25.5	72	33.6	109	32.5	152	27.9
申請なし	3,704	49.2	868	59.1	111	51.9	185	55.2	305	56.0
非該当	401	5.3	138	9.4	14	6.5	23	6.9	62	11.4
区分1	113	1.5	10	0.7	4	1.9	2	0.6	2	0.4
区分2	445	5.9	48	3.3	10	4.7	11	3.3	16	2.9
区分3	321	4.3	22	1.5	2	0.9	4	1.2	5	0.9
区分4	82	1.1	6	0.4	1	0.5	1	0.3	3	0.6
区分5	8	0.1	3	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区分6	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	7,536	100.0	1,469	100.0	214	100.0	335	100.0	545	100.0

④要介護区分

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	604	7.9	108	7.2	14	6.5	34	10.0	65	11.7
申請なし	5,411	70.8	1,019	68.4	153	71.2	228	66.9	362	65.2
非該当	1,320	17.3	298	20.0	48	22.3	68	19.9	85	15.3
要支援1	104	1.4	19	1.3	0	0.0	2	0.6	15	2.7
要支援2	34	0.4	13	0.9	0	0.0	3	0.9	6	1.1
要介護1	115	1.5	23	1.5	0	0.0	3	0.9	17	3.1
要介護2	42	0.5	7	0.5	0	0.0	3	0.9	4	0.7
要介護3	12	0.2	2	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.2
要介護4	2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
要介護5	0	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	7,644	100.0	1,490	100.0	215	100.0	341	100.0	555	100.0

⑤障害福祉サービス（複数選択）

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	589	7.7	97	6.5	20	9.3	41	12.0	54	9.7
ない	4,113	53.7	1,104	73.7	126	58.3	227	66.4	369	66.5
居宅介護	427	5.6	68	4.5	10	4.6	9	2.6	16	2.9
重度訪問介護	1	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
同行援護	24	0.3	2	0.1	2	0.9	2	0.6	4	0.7
行動援護	21	0.3	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.2
療養介護	2	0.0	1	0.1	0	0.0	1	0.3	0	0.0
生活介護	123	1.6	18	1.2	4	1.9	3	0.9	12	2.2
短期入所	75	1.0	10	0.7	4	1.9	3	0.9	3	0.5
重度障害者等包括支援	3	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
共同生活援助	1,301	17.0	88	5.9	10	4.6	16	4.7	55	9.9
施設入所支援	95	1.2	7	0.5	1	0.5	0	0.0	6	1.1
自立支援（技能訓練）	32	0.4	1	0.1	1	0.5	1	0.3	6	1.1
自立支援（生活訓練）	185	2.4	5	0.3	1	0.5	4	1.2	23	4.1
就労移行支援	61	0.8	7	0.5	3	1.4	5	1.5	3	0.5
就労継続支援A型	40	0.5	9	0.6	1	0.5	2	0.6	5	0.9
就労継続支援B型	622	8.1	57	3.8	23	10.6	27	7.9	24	4.3
計画相談支援	1,298	17.0	125	8.3	27	12.5	25	7.3	44	7.9
地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）	110	1.4	10	0.7	12	5.6	3	0.9	4	0.7
基本相談支援	167	2.2	22	1.5	5	2.3	7	2.0	3	0.5
地域生活支援事業	278	3.6	27	1.8	6	2.8	2	0.6	5	0.9
その他	77	1.0	8	0.5	3	1.4	8	2.3	5	0.9
有効回答数	7,656	100.0	1,498	100.0	216	100.0	342	100.0	555	100.0

⑥介護保険サービス（複数回答）

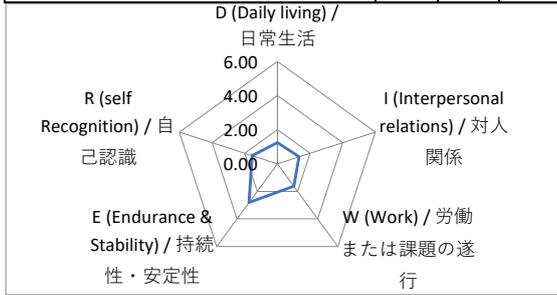
	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
把握していない	403	5.3	93	6.2	7	3.2	30	8.7	42	7.5
ない	6,858	89.9	1,334	89.1	206	95.4	302	88.0	479	86.0
訪問介護	210	2.8	42	2.8	0	0.0	9	2.6	21	3.8
訪問看護	128	1.7	8	0.5	3	1.4	0	0.0	8	1.4
訪問リハビリテーション	5	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所介護	46	0.6	15	1.0	0	0.0	5	1.5	5	0.9
短期入所療養介護	4	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.2
短期入所生活介護	17	0.2	4	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.2
通所リハビリテーション	28	0.4	9	0.6	0	0.0	1	0.3	3	0.5
訪問入浴介護	10	0.1	3	0.2	0	0.0	1	0.3	1	0.2
夜間対応型訪問介護	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0
福祉用具貸与	19	0.2	8	0.5	0	0.0	1	0.3	1	0.2
住宅改修	5	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.2
その他	15	0.2	3	0.2	0	0.0	0	0.0	2	0.4
有効回答数	7,631	100.0	1,497	100.0	216	100.0	343	100.0	557	100.0

設問6. 経済的支援サービスの利用状況について

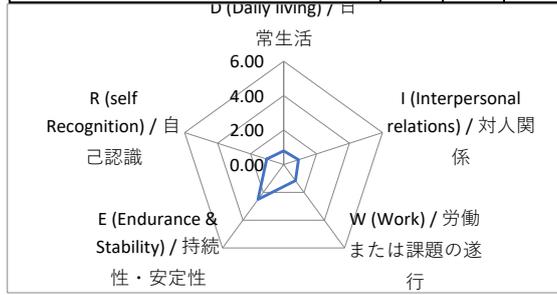
①精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス（複数回答）

	F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自立支援医療（精神通院医療）	7,238	94.3	1,411	94.6	189	90.9	296	88.4	506	90.0
自立支援医療（更生医療）	3	0.0	2	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.2
自立支援医療（育成医療）	7	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳	245	3.2	41	2.7	4	1.9	15	4.5	24	4.3
療育手帳（知的障害者）	143	1.9	17	1.1	15	7.2	12	3.6	8	1.4
生活保護	2,125	27.7	390	26.1	35	16.8	95	28.4	298	53.0
ひとり親補助	2	0.0	5	0.3	1	0.5	3	0.9	0	0.0
重度心身障害者医療費助成制度	290	3.8	20	1.3	8	3.8	2	0.6	5	0.9
障害者年金	4,462	58.2	488	32.7	62	29.8	75	22.4	86	15.3
労災保険	4	0.1	5	0.3	0	0.0	1	0.3	0	0.0
傷病手当金	18	0.2	100	6.7	2	1.0	29	8.7	1	0.2
民間保険	56	0.7	20	1.3	3	1.4	2	0.6	4	0.7
団体長期障害所得補償保険(GLTD)	1	0.0	1	0.1	0	0.0	1	0.3	0	0.0
自賠責保険	23	0.3	8	0.5	2	1.0	0	0.0	0	0.0
その他	220	2.9	64	4.3	9	4.3	18	5.4	19	3.4
有効回答数	7,672	100.0	1,492	100.0	208	100.0	335	100.0	562	100.0

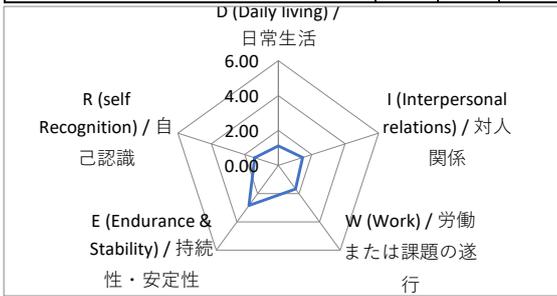
F20	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	7680	1.24	0.78
I (Interpersonal relations) / 対人関係	7721	1.32	0.72
W (Work) / 労働または課題の遂行	7715	1.62	0.81
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	7670	2.81	0.79
R (self Recognition) / 自己認識	7733	1.54	0.89



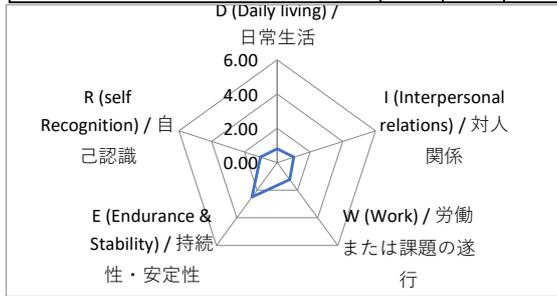
F3	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	1465	0.79	0.69
I (Interpersonal relations) / 対人関係	1476	0.90	0.63
W (Work) / 労働または課題の遂行	1475	1.16	0.72
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	1469	2.51	0.98
R (self Recognition) / 自己認識	1475	1.03	0.74



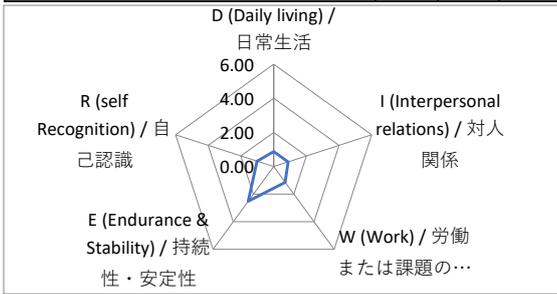
F8	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	208	1.12	0.75
I (Interpersonal relations) / 対人関係	213	1.46	0.69
W (Work) / 労働または課題の遂行	214	1.67	0.76
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	214	2.84	0.81
R (self Recognition) / 自己認識	213	1.41	0.79



F4	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	337	0.80	0.69
I (Interpersonal relations) / 対人関係	336	1.01	0.64
W (Work) / 労働または課題の遂行	336	1.23	0.74
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	332	2.50	0.95
R (self Recognition) / 自己認識	337	1.03	0.72



F10	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	557	0.88	0.79
I (Interpersonal relations) / 対人関係	555	0.89	0.67
W (Work) / 労働または課題の遂行	554	1.14	0.80
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	545	2.52	1.06
R (self Recognition) / 自己認識	557	1.02	0.81



⑨精神科初診時の年齢

	組入時	6M	12M	18M
平均	32.7歳	33.1歳	33.1歳	32.8歳
SD	13.24	12.88	12.96	13.06
有効回答数	186	180	138	96

⑩精神科入院回数 (経験なしは0)

	組入時	6M	12M	18M
平均	2.5回	2.3回	2.0回	2.0回
SD	3.89	3.48	2.73	2.49
有効回答数	193	181	141	100

⑪精神科通算入院期間 (入院ありの場合)

	組入時	6M	12M	18M
平均	8.2か月	17.3か月	9.7か月	8.8か月
SD	17.45	70.27	24.93	16.48
有効回答数	178	171	136	95

⑫発病前の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)

	組入時	6M	12M	18M
平均	8.6年	9.0年	8.0年	7.8年
SD	11.07	10.82	10.52	10.69
有効回答数	141	134	108	76

⑬発病後の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)

	組入時	6M	12M	18M
平均	1.3年	1.9年	1.6年	1.9年
SD	3.27	4.52	3.64	4.14
有効回答数	151	131	110	74

⑭生活臨床でいる生活類型

	組入時		6M		12M		18M	
	n	%	n	%	n	%	n	%
能動型	60	30.5	50	27.0	38	25.9	30	29.1
受動型	96	48.7	98	53.0	91	61.9	62	60.2
未定・不明	41	20.8	37	20.0	18	12.2	11	10.7
有効回答数	197	100	185	100	147	100	103	100

⑮自殺企図 (自傷を含む)

	組入時		6M		12M		18M	
	n	%	n	%	n	%	n	%
無し	133	67.5	135	73.0	115	78.2	81	78.6
過去1ヶ月以内にあった	2	1.0	2	1.1	1	0.7	1	1.0
過去1ヶ月から1年以内にあった	13	6.6	11	5.9	1	0.7	1	1.0
過去1年以前にあった	28	14.2	20	10.8	18	12.2	14	13.6
不明	21	10.7	17	9.2	12	8.2	6	5.8
有効回答数	197	100	185	100	147	100	103	100

⑯他者への暴力行為

	組入時		6M		12M		18M	
	n	%	n	%	n	%	n	%
無し	137	69.5	138	74.6	108	73.5	76	73.8
過去1ヶ月以内にあった	4	2.0	1	0.5	1	0.7	0	0.0
過去1ヶ月から1年以内にあった	13	6.6	14	7.6	2	1.4	2	1.9
過去1年以前にあった	23	11.7	15	8.1	23	15.6	19	18.4
不明	20	10.2	17	9.2	13	8.8	6	5.8
有効回答数	197	100	185	100	147	100	103	100

⑰性的逸脱行為（露出・接触・性的強要）

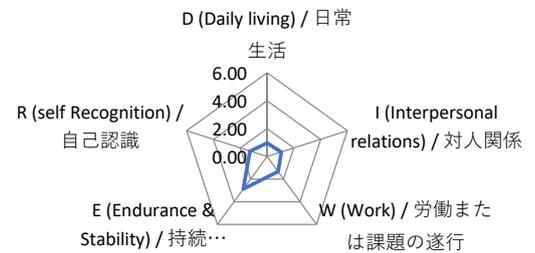
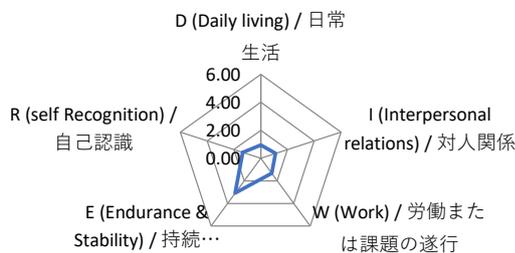
	組入時		6M		12M		18M	
	n	%	n	%	n	%	n	%
無し	160	81.2	151	81.6	127	86.4	86	83.5
過去1ヶ月以内にあった	0	0.0	1	0.5	1	0.7	0	0.0
過去1ヶ月から1年以内にあった	1	0.5	8	4.3	3	2.0	5	4.9
過去1年以前にあった	5	2.5	4	2.2	3	2.0	1	1.0
不明	31	15.7	21	11.4	13	8.8	11	10.7
有効回答数	197	100	185	100	147	100	103	100

⑱問題飲酒（生活の破綻につながるような度を越した飲酒）

	組入時		6M		12M		18M	
	n	%	n	%	n	%	n	%
無し	145	73.6	147	79.5	120	81.6	84	81.6
過去1ヶ月以内にあった	4	2.0	3	1.6	1	0.7	1	1.0
過去1ヶ月から1年以内にあった	14	7.1	8	4.3	2	1.4	1	1.0
過去1年以前にあった	12	6.1	12	6.5	12	8.2	10	9.7
不明	22	11.2	15	8.1	12	8.2	7	6.8
有効回答数	197	100	185	100	147	100	103	100

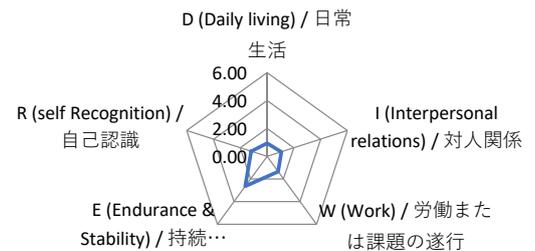
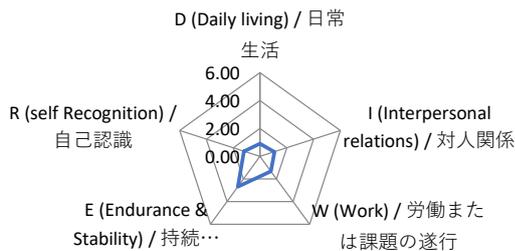
組入時	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	197	0.94	0.74
I (Interpersonal relations) / 対人関係	197	1.11	0.63
W (Work) / 労働または課題の遂行	194	1.33	0.72
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	197	3.09	1.00
R (self Recognition) / 自己認識	197	1.34	0.81

6M	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	181	0.97	0.77
I (Interpersonal relations) / 対人関係	180	1.07	0.71
W (Work) / 労働または課題の遂行	180	1.33	0.81
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	177	2.87	1.05
R (self Recognition) / 自己認識	179	1.27	0.82



12M	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	144	0.92	0.71
I (Interpersonal relations) / 対人関係	143	1.08	0.66
W (Work) / 労働または課題の遂行	144	1.31	0.79
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	143	2.67	1.12
R (self Recognition) / 自己認識	144	1.21	0.81

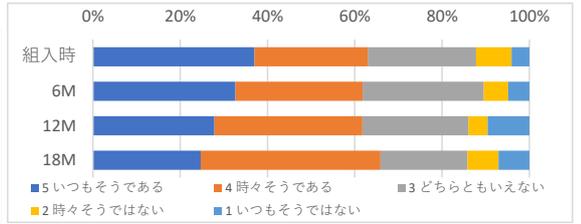
18M	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	102	0.95	0.81
I (Interpersonal relations) / 対人関係	102	1.07	0.74
W (Work) / 労働または課題の遂行	102	1.33	0.81
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	98	2.63	0.99
R (self Recognition) / 自己認識	102	1.19	0.83



A CIM (Community Integration Measure)

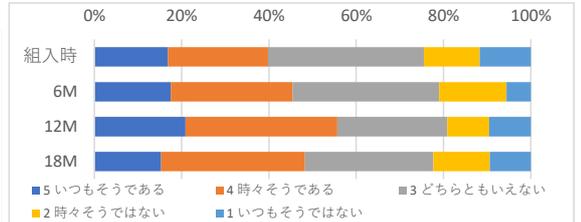
① 私はこの地域の一員であると感じる

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	73	37.1	51	25.9	49	24.9	16	8.1	8	4.1	197	100
6M	47	32.6	42	29.2	40	27.8	8	5.6	7	4.9	144	100
12M	32	27.8	39	33.9	28	24.3	5	4.3	11	9.6	115	100
18M	21	24.7	35	41.2	17	20.0	6	7.1	6	7.1	85	100



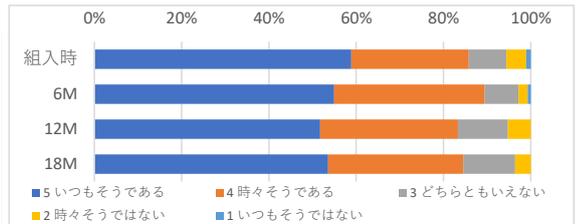
② 私はこの地域をよくわかっている

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	33	16.8	45	23.0	70	35.7	25	12.8	23	11.7	196	100
6M	25	17.5	40	28.0	48	33.6	22	15.4	8	5.6	143	100
12M	24	20.9	40	34.8	29	25.2	11	9.6	11	9.6	115	100
18M	13	15.3	28	32.9	25	29.4	11	12.9	8	9.4	85	100



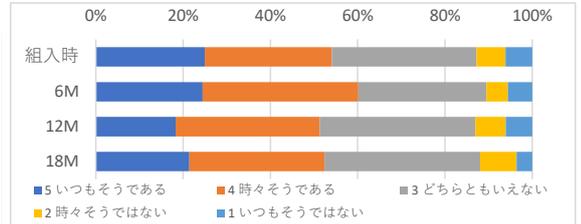
③ 私は、住んでいるところの生活ルールを守りながら暮らしている

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	116	58.9	53	26.9	17	8.6	9	4.6	2	1.0	197	100
6M	78	54.9	49	34.5	11	7.7	3	2.1	1	0.7	142	100
12M	59	51.8	36	31.6	13	11.4	6	5.3	0	0.0	114	100
18M	45	53.6	26	31.0	10	11.9	3	3.6	0	0.0	84	100



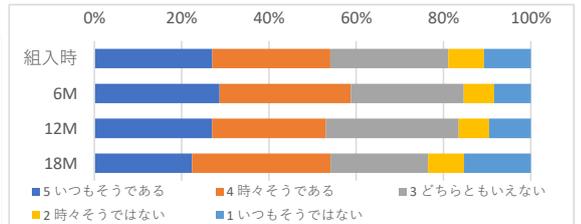
④ 私は、この地域の人たちに受け入れられているように感じる

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	49	25.0	57	29.1	65	33.2	13	6.6	12	6.1	196	100
6M	35	24.5	51	35.7	42	29.4	7	4.9	8	5.6	143	100
12M	21	18.3	38	33.0	41	35.7	8	7.0	7	6.1	115	100
18M	18	21.4	26	31.0	30	35.7	7	8.3	3	3.6	84	100



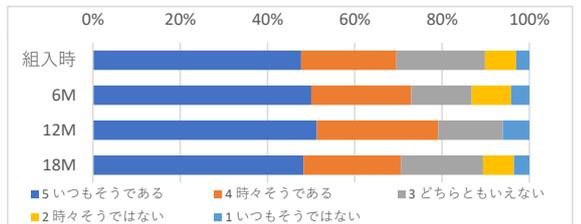
⑤ 私は、この地域で自立した生活ができる

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	53	27.0	53	27.0	53	27.0	16	8.2	21	10.7	196	100
6M	41	28.7	43	30.1	37	25.9	10	7.0	12	8.4	143	100
12M	31	27.0	30	26.1	35	30.4	8	7.0	11	9.6	115	100
18M	19	22.4	27	31.8	19	22.4	7	8.2	13	15.3	85	100



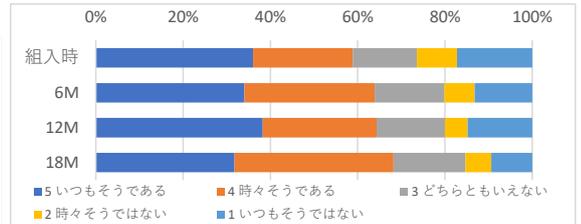
⑥ 私は、今、住んでいるところが気に入っている

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	94	47.7	43	21.8	40	20.3	14	7.1	6	3.0	197	100
6M	72	50.0	33	22.9	20	13.9	13	9.0	6	4.2	144	100
12M	59	51.3	32	27.8	17	14.8	0	0.0	7	6.1	115	100
18M	41	48.2	19	22.4	16	18.8	6	7.1	3	3.5	85	100



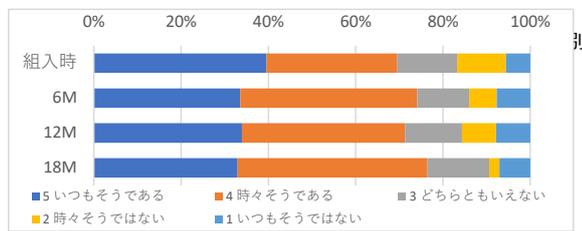
⑦ この地域には、私にとって親しい人がいる

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	71	36.0	45	22.8	29	14.7	18	9.1	34	17.3	197	100
6M	49	34.0	43	29.9	23	16.0	10	6.9	19	13.2	144	100
12M	44	38.3	30	26.1	18	15.7	6	5.2	17	14.8	115	100
18M	27	31.8	31	36.5	14	16.5	5	5.9	8	9.4	85	100



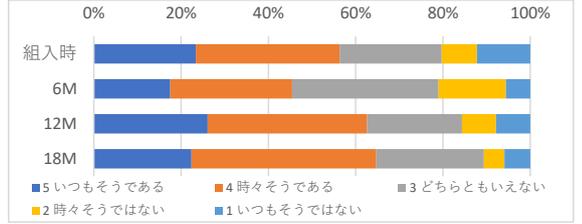
⑧ この地域の人たちと私は、よくあいさつを交わす

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	78	39.6	59	29.9	27	13.7	22	11.2	11	5.6	197	100
6M	48	33.6	58	40.6	17	11.9	9	6.3	11	7.7	143	100
12M	39	33.9	43	37.4	15	13.0	9	7.8	9	7.8	115	100
18M	28	32.9	37	43.5	12	14.1	2	2.4	6	7.1	85	100



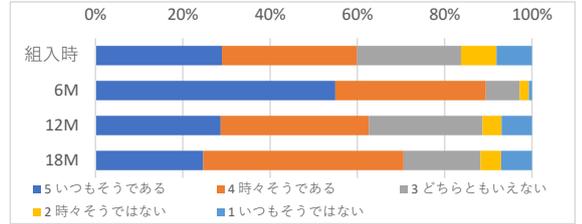
⑨ 私には、この地域で楽しんでしていることがある

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	46	23.4	65	33.0	46	23.4	16	8.1	24	12.2	197	100
6M	25	17.5	40	28.0	48	33.6	22	15.4	8	5.6	143	100
12M	30	26.1	42	36.5	25	21.7	9	7.8	9	7.8	115	100
18M	19	22.4	36	42.4	21	24.7	4	4.7	5	5.9	85	100



⑩ 私は、この地域で充実した日課を送っている

	5 いつもそうである		4 時々そうである		3 どちらともいえない		2 時々そうではない		1 いつもそうではない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
組入時	57	28.9	61	31.0	47	23.9	16	8.1	16	8.1	197	100
6M	78	54.9	49	34.5	11	7.7	3	2.1	1	0.7	142	100
12M	33	28.7	39	33.9	30	26.1	5	4.3	8	7.0	115	100
18M	21	24.7	39	45.9	15	17.6	4	4.7	6	7.1	85	100



A 合計得点

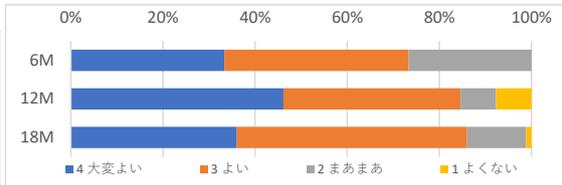
	組入時	6M	12M	18M
平均	37.0点	38.1点	37.6点	37.5点
SD	7.97	7.13	8.01	7.70
有効回答数	197	138	114	83

B 満足度調査 (Client Satisfaction Questionnaire 8項目版(CSQ-8J))

B調査本人票 (組入時・6M後・12M後・18M後別)

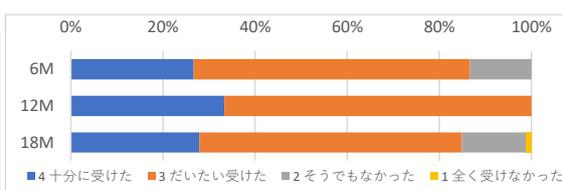
① あなたが受けたプログラムの質はどの程度でしたか。

	4 大変よい		3 よい		2 まあまあ		1 よくない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	5	33.3	6	40.0	4	26.7	0	0.0	15	100.0
12M	6	46.2	5	38.5	1	7.7	1	7.7	13	100.0
18M	31	36.0	43	50.0	11	12.8	1	1.2	86	100.0



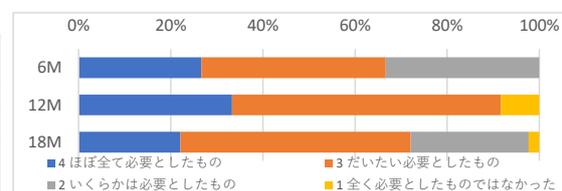
② あなたが望んでいたプログラムは受けられましたか。

	4 十分に受けた		3 だいたい受けた		2 そうでもなかった		1 全く受けなかった		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	4	26.7	9	60.0	2	13.3	0	0.0	15	100.0
12M	4	33.3	8	66.7	0	0.0	0	0.0	12	100.0
18M	24	27.9	49	57.0	12	14.0	1	1.2	86	100.0



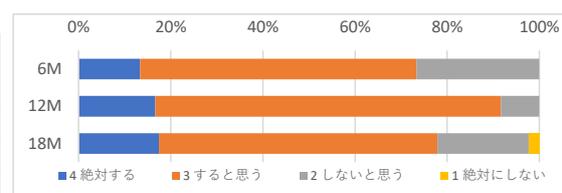
③ このプログラムは、どの程度あなたが必要としたものでしたか。

	4 ほぼ全て必要としたもの		3 だいたい必要としたもの		2 いくらかは必要としたもの		1 全く必要としたものではなかった		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	4	26.7	6	40.0	5	33.3	0	0.0	15	100.0
12M	4	33.3	7	58.3	0	0.0	1	8.3	12	100.0
18M	19	22.1	43	50.0	22	25.6	2	2.3	86	100.0



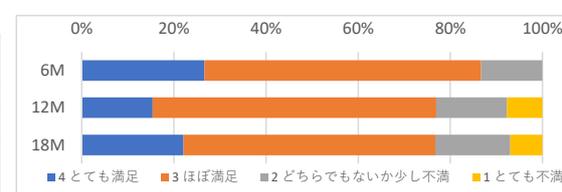
④ もし知人が同じ援助を必要としていたら、プログラムを推薦しますか。

	4 絶対する		3 すると思う		2 しないと思う		1 絶対にしない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	2	13.3	9	60.0	4	26.7	0	0.0	15	100.0
12M	2	16.7	9	75.0	1	8.3	0	0.0	12	100.0
18M	15	17.4	52	60.5	17	19.8	2	2.3	86	100.0



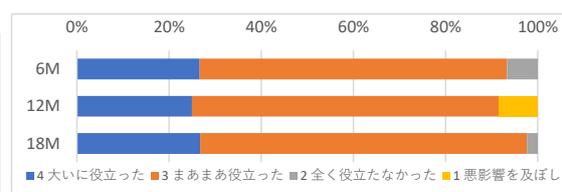
⑤ 受けた援助の量に満足していますか。

	4 とても満足		3 ほぼ満足		2 どちらでもないか少し不満		1 とても不満		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	4	26.7	9	60.0	2	13.3	0	0.0	15	100.0
12M	2	15.4	8	61.5	2	15.4	1	7.7	13	100.0
18M	19	22.1	47	54.7	14	16.3	6	7.0	86	100.0



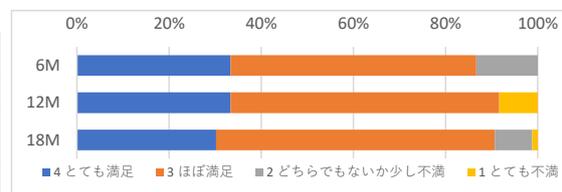
⑥ 受けたプログラムは、あなたが自分の問題によりよく対処するのに役立ちましたか。

	4 大いに役立った		3 まあまあ役立った		2 全く役立たなかった		1 悪影響を及ぼした		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	4	26.7	10	66.7	1	6.7	0	0.0	15	100.0
12M	3	25.0	8	66.7	0	0.0	1	8.3	12	100.0
18M	23	26.7	61	70.9	2	2.3	0	0.0	86	100.0



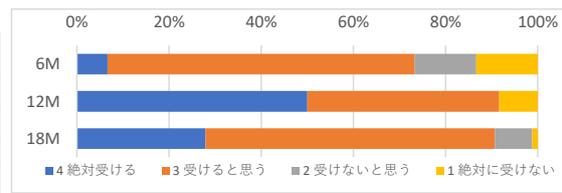
⑦ 全体的として一般的に、あなたが受けたプログラムに満足していますか。

	4 とても満足		3 ほぼ満足		2 どちらでもないか少し不満		1 とても不満		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	5	33.3	8	53.3	2	13.3	0	0.0	15	100.0
12M	4	33.3	7	58.3	0	0.0	1	8.3	12	100.0
18M	26	30.2	52	60.5	7	8.1	1	1.2	86	100.0



⑧ また援助が必要となったとき、このプログラムをもう一度受けたいと思いますか。

	4 絶対受ける		3 受けると思う		2 受けないと思う		1 絶対に受けない		有効回答数	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
6M	1	6.7	10	66.7	2	13.3	2	13.3	15	100.0
12M	6	50.0	5	41.7	0	0.0	1	8.3	12	100.0
18M	24	27.9	54	62.8	7	8.1	1	1.2	86	100.0



B 合計得点

	6M	12M	18M
平均	24.2点	25.4点	24.7点
SD	4.11	5.18	3.65
有効回答数	15	12	86

6か月後調査

設問3. 終了・中止等に関する情報

①デイケア利用開始からの期間（今回の利用）

(日)

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD
終了	107.1	44.0	91.6	43.5	111.0	#DIV/0!	96.5	96.9	#DIV/0!	#DIV/0!	94.0	12.7	134.0	21.2
中止・中断等	85.4	43.6	97.5	38.1	71.75	39.9	154	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	21	#DIV/0!	64	60.8

※エラー表示のものはデータなし

②終了・中止

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
終了	18	9.7	7	8.9	1	3.0	2	20.0	0	0.0	2	11.8	2	25.0
中止・中断等	26	14.1	10	12.7	8	24.2	1	10.0	0	0.0	1	5.9	2	25.0
継続	141	76.2	62	78.5	24	72.7	7	70.0	4	100.0	14	82.4	4	50.0
合計	185	100.0	79	100.0	33	100.0	10	100.0	4	100.0	17	100.0	8	100.0

③終了時の進路

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家庭復帰	1	5.6	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労（自営を含む）	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	1	50.0
復職（自営を含む）	10	55.6	5	71.4	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0
就学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
復学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援A型／特例子会社	1	5.6	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援事業所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就業・生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援B型	2	11.1	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0
合計	18	100.0	7	100.0	1	100.0	2	100.0	0	0.0	2	100.0	2	100.0

④中止・中断の理由

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
入院（精神疾患）	13	52.0	5	50.0	4	57.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0
入院（身体疾患）	1	4.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（精神疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（身体疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺以外による死亡	1	4.0	0	0.0	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
転院（転居含む）	1	4.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
失職（自己都合・会社都合問わず）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
退学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済的理由	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所拒否（一定期間通所なし等）	7	28.0	2	20.0	2	28.6	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1	50.0
その他	2	8.0	1	10.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	25	100.0	10	100.0	7	100.0	1	100.0	0	0.0	1	100.0	2	100.0

12か月後調査

設問3. 終了・中止等に関する情報

① デイケア利用開始からの期間（今回の利用）

(日)

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD
終了	646.6	1632.7	1234.1	2623.8	281.0	#DIV/0!	226.0	75.8	356.5	41.7	317.0	#DIV/0!	357.0	#DIV/0!
中止・中断等	269.4	87.2	316.2	84.6	231.2	94.1	290	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	233	#DIV/0!

※エラー表示のものはデータなし

② 終了・中止

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
終了	18	12.2	7	11.3	1	3.8	4	50.0	2	50.0	1	7.1	1	25.0
中止・中断等	21	14.3	9	14.5	5	19.2	1	12.5	0	0.0	0	0.0	1	25.0
継続	108	73.5	46	74.2	20	76.9	3	37.5	2	50.0	13	92.9	2	50.0
合計	147	100.0	62	100.0	26	100.0	8	100.0	4	100.0	14	100.0	4	100.0

③ 終了時の進路

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家庭復帰	2	11.1	1	14.3	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労（自営を含む）	5	27.8	0	0.0	0	0.0	1	25.0	2	100.0	0	0.0	1	100.0
復職（自営を含む）	6	33.3	2	28.6	0	0.0	3	75.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
復学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援A型／特例子会社	1	5.6	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援事業所	2	11.1	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0
就業・生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援B型	1	5.6	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	1	5.6	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	18	100.0	7	100.0	1	100.0	4	100.0	2	100.0	1	100.0	1	100.0

④ 中止・中断の理由

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
入院（精神疾患）	7	33.3	3	33.3	3	60.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
入院（身体疾患）	1	4.8	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（精神疾患）	2	9.5	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（身体疾患）	1	4.8	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺	1	4.8	0	0.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺以外による死亡	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
転院（転居含む）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
失職（自己都合・会社都合問わず）	1	4.8	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
退学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済的理由	1	4.8	0	0.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所拒否（一定期間通所なし等）	3	14.3	2	22.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0
その他	4	19.0	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	21	100.0	9	100.0	5	100.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0

18か月後調査

設問3. 終了・中止等に関する情報

①デイケア利用開始からの期間（今回の利用）

(日)

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD
終了	448.0	66.1	430.0	94.8	515.0	#DIV/0!	487.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	442.0	66.3	#DIV/0!	#DIV/0!
中止・中断等	428.9	156.5	406.8	178.0	#DIV/0!									

※エラー表示のものはデータなし

②終了・中止

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
終了	9	8.7	3	6.5	1	5.3	1	33.3	0	0.0	3	27.3	0	0.0
中止・中断等	8	7.8	6	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
継続	86	83.5	37	80.4	18	94.7	2	66.7	2	100.0	8	72.7	2	100.0
合計	103	100.0	46	100.0	19	100.0	3	100.0	2	100.0	11	100.0	2	100.0

③終了時の進路

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家庭復帰	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労（自営を含む）	3	33.3	1	33.3	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0
復職（自営を含む）	1	11.1	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
復学	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0
就労移行支援A型／特例子会社	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援事業所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就業・生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援B型	2	22.2	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	2	22.2	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0
合計	9	100.0	3	100.0	1	100.0	1	100.0	0	0.0	3	100.0	0	0.0

④中止・中断の理由

	全体		混在型		生活機能維持		復職支援		物質依存		就労・就学		病状悪化予防	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
入院（精神疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
入院（身体疾患）	1	16.7	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（精神疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（身体疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺以外による死亡	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
転院（転居含む）	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
失職（自己都合・会社都合問わず）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
退学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済的理由	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所拒否（一定期間通所なし等）	4	66.7	3	75.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	6	100.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

6か月後調査

設問3. 終了・中止等に関する情報

①デイケア利用開始からの期間（今回の利用）

(日)

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD
終了	107.1	44.0	103.4	36.4	96.1	52.3	#DIV/0!	#DIV/0!	113.8	39.8	168.0	#DIV/0!
中止・中断等	85.4	43.6	68.5	35.8	115.5	36.8	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	83.0	41.5

※エラー表示のものはデータなし

②終了・中止

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
終了	18	9.7	5	5.7	7	18.9	0	0.0	5	21.7	1	5.6
中止・中断等	26	14.1	13	14.8	6	16.2	0	0.0	0	0.0	4	22.2
継続	141	76.2	70	79.5	24	64.9	4	100.0	18	78.3	13	72.2
合計	185	100.0	88	100.0	37	100.0	4	100.0	23	100.0	18	100.0

③終了時の進路

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家庭復帰	1	5.6	0	0.0	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労（自営を含む）	2	11.1	2	40.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
復職（自営を含む）	10	55.6	0	0.0	5	71.4	0	0.0	5	100.0	0	0.0
就学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
復学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援A型／特例子会社	1	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0
就労移行支援事業所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就業・生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援B型	2	11.1	2	40.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	2	11.1	1	20.0	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	18	100.0	5	100.0	7	100.0	0	0.0	5	100.0	1	100.0

④中止・中断の理由

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
入院（精神疾患）	13	52.0	7	58.3	3	50.0	0	0.0	0	0.0	2	50.0
入院（身体疾患）	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
病状悪化（精神疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（身体疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺以外による死亡	1	4.0	1	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
転院（転居含む）	1	4.0	1	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
失職（自己都合・会社都合問わず）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
退学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済的理由	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所拒否（一定期間通所なし等）	7	28.0	2	16.7	2	33.3	0	0.0	0	0.0	1	25.0
その他	2	8.0	1	8.3	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	25	100.0	12	100.0	6	100.0	0	0.0	0	0.0	4	100.0

12か月後調査

設問3. 終了・中止等に関する情報

①デイケア利用開始からの期間（今回の利用）

(日)

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD
終了	646.6	1632.7	1051.6	2300.2	204.0	26.4	317.0	#DIV/0!	225.5	51.6	386.0	#DIV/0!
中止・中断等	269.4	87.2	270.8	90.9	239.5	115.7	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	289.5	79.9

※エラー表示のものはデータなし

②終了・中止

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
終了	18	12.2	9	12.3	5	19.2	1	25.0	2	11.8	1	7.1
中止・中断等	21	14.3	13	17.8	4	15.4	0	0.0	0	0.0	2	14.3
継続	108	73.5	51	69.9	17	65.4	3	75.0	15	88.2	11	78.6
合計	147	100.0	73	100.0	26	100.0	4	100.0	17	100.0	14	100.0

③終了時の進路

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家庭復帰	2	11.1	2	22.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労（自営を含む）	5	27.8	2	22.2	1	20.0	0	0.0	1	50.0	1	100.0
復職（自営を含む）	6	33.3	2	22.2	3	60.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0
就学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
復学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援A型／特例子会社	1	5.6	0	0.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援事業所	2	11.1	1	11.1	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0
就業・生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援B型	1	5.6	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	1	5.6	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	18	100.0	9	100.0	5	100.0	1	100.0	2	100.0	1	100.0

④中止・中断の理由

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
入院（精神疾患）	7	33.3	6	46.2	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
入院（身体疾患）	1	4.8	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（精神疾患）	2	9.5	2	15.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（身体疾患）	1	4.8	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺	1	4.8	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺以外による死亡	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
転院（転居含む）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
失職（自己都合・会社都合問わず）	1	4.8	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
退学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済的理由	1	4.8	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所拒否（一定期間通所なし等）	3	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	100.0
その他	4	19.0	2	15.4	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	21	100.0	13	100.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0	2	100.0

18か月後調査

設問3. 終了・中止等に関する情報

①デイケア利用開始からの期間（今回の利用）

(日)

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD
終了	448.0	66.1	448.3	80.8	464.5	71.4	#DIV/0!	#DIV/0!	388.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
中止・中断等	428.9	156.5	422.0	178.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	449.5	101.1

※エラー表示のものはデータなし

②終了・中止

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
終了	9	8.7	3	6.0	2	13.3	0	0.0	1	7.1	0	0.0
中止・中断等	8	7.8	6	12.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	20.0
継続	86	83.5	41	82.0	13	86.7	3	100.0	13	92.9	8	80.0
合計	103	100.0	50	100.0	15	100.0	3	100.0	14	100.0	10	100.0

③終了時の進路

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
家庭復帰	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労（自営を含む）	3	33.3	0	0.0	1	50.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0
復職（自営を含む）	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
復学	1	11.1	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援A型／特例子会社	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援事業所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就業・生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
就労移行支援B型	2	22.2	1	33.3	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域生活支援C	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	2	22.2	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	9	100.0	3	100.0	2	100.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0

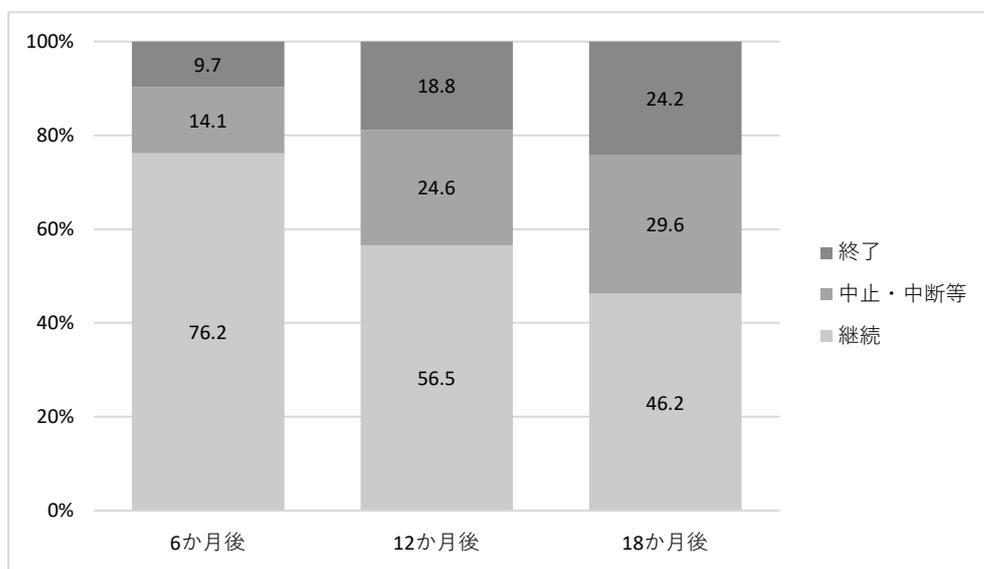
④中止・中断の理由

	全体		F20		F3		F8		F4		F10	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
入院（精神疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
入院（身体疾患）	1	16.7	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（精神疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病状悪化（身体疾患）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
自殺以外による死亡	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
転院（転居含む）	1	16.7	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
失職（自己都合・会社都合問わず）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
退学	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済的理由	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
通所拒否（一定期間通所なし等）	4	66.7	3	60.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	6	100.0	5	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0

6か月後調査、12か月後調査、18か月後調査の累積数

設問3. 終了、中止等に関する情報

	6か月後		12か月後		18か月後	
	n	%	n	%	n	%
終了	18	9.7	36	18.8	45	24.2
中止・中断等	26	14.1	47	24.6	55	29.6
継続	141	76.2	108	56.5	86	46.2
合計	185	100.0	191	100.0	186	100.0



精神科デイ・ケアの機能と転帰に関する大規模調査（診療所分）

研究分担者：五十嵐良雄（メディカルケア虎ノ門）

研究協力者：窪田 彰（日本精神科診療所協会）、肥田裕久（日本精神科診療所協会）、原 敬造（日本デイケア学会）、佐々木一（日本デイケア学会）、山内慶太（慶應義塾大学看護医療学部）

要旨：精神科デイ・ケア等（以下、デイ・ケア等）の現状での活動を整理し、今後のあり方を検討する基礎資料とするため、デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査を実施した。調査は、調査 A として基礎調査、調査 B として新規利用者調査を実施した。本稿はそのうちの診療所についての結果を報告する。

調査 A（基礎調査）は、スタッフを対象とした横断調査であり、315 の診療所より 6,202 人の調査票を回収し、回収率は 50.7%であった。1 年超利用者は 69.9%であり、3 年超利用者については 42.9%と長期利用者が大部分を占めていた。各単位での転帰は、終了や中止・脱落などが 3 ヶ月でそれぞれ 3 人弱であった。利用者の疾患は統合失調症が 38.2%、気分障害が 33.3%を占めていた。グループの目的分類は、患者票ベースで混在型が半数弱、就労に関する社会機能の回復を目的としたものが約 1/5 を占めていた。

調査 B（新規利用者調査）は、スタッフと利用者を対象とした 18 ヶ月間の前向き調査であり、49 施設 184 人の利用者の同意を得て実施した。対象者は、気分障害が 44.8%、統合失調症は 18.0%であり、調査 A と比較して症状は軽症であったが、医師を除く職員加配数は平均 4.3 人（SD4.6）であり、調査 A より手厚い支援が行われていることが示唆された。18 ヶ月間の調査の追跡率は 92.4%であった。最終的な転帰は、26.6%が利用継続、44.0%が終了、21.7%が中止・中断に至っており、全体の 33.7%が復職や就労といった社会機能の回復による利用終了に至っていた。

2 つの調査を通して、デイ・ケア等は疾患や利用の目的によりその機能分化が進んでいることが示唆された。とりわけ短期間に利用の終了が確認できた、復職や就労など社会機能の回復を目的としたデイ・ケア等については、従来のデイ・ケア等とは異なるの固有の機能を有していると思われた。一方で、重症患者を中心に生活機能維持を目的としたデイ・ケア等もその必要性は高い。デイ・ケア等の機能の分化を更に明確に検討するためには、疾患、重症度はもとより、どのような機能回復を目的とし、どのような支援状況であるかを明らかにすることが必要である。またその転帰と総合し、今後のデイ・ケア等の在り方を検討することが課題である。

A. 研究の背景と目的

デイ・ケア等の機能の分化が進んでいる。精神科病院では、入院患者の高齢化およびその地域移行から、急性期治療へのシフトが進

んでいる。入院患者の地域への移行は、入院治療の継続としてのデイ・ケア等の重要性を大きくするものとなった。また、統合失調症の軽症化も短期入院からデイ・ケア等や就労

支援事業の利用を加速させるものとなっている。

気分障害や不安障害については、復職や再就労といった社会機能回復へのニーズの高まりから、都市部の診療所を中心に、目的別専門プログラムが実施されている。また発達障害や一部依存症については、平成30年度診療報酬改定において、疾患別等専門プログラム加算が新設されるなど、評価の対象となっている。

このように機能分化が進むデイ・ケア等の将来構想を作成するために、デイ・ケア等の現状での活動実態を把握する大規模な調査を実施した。本稿は、デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査のうち、診療所に関する報告である。

B. 方法

本調査は調査A：基礎調査、調査B：新規利用者調査の2構成で実施した。対象は、本調査への協力団体である日本精神科病院協会、日本精神科診療所協会、日本デイケア学会、日本うつ病リワーク協会の会員医療機関を中心に、精神科ショート・ケア、精神科デイ・ケア、精神科デイ・ナイト・ケア、精神科ナイト・ケア等の実施施設を対象とし、重度認知症デイ・ケアは対象外とした。分析は病院と診療所についてそれぞれ分担して実施し、本稿は診療所分に関する報告である。なお診療所には、無床診療所、有床診療所、精神保健福祉センターを含んでおり、本稿ではこれを総合して“診療所”とする。

本調査における用語の定義は以下の通りである。「単位」は、厚生局に届け出している精神科デイ・ケア等の単位とした。「(デイ・ケア等の)グループ(GP)」は、疾患別、年代別、目的別等に集団を形成し、そのグループごとに異なった内容のデイ・ケア等を実施している場合、その集団ごとの支援を「グループ(GP)」とした。

調査の実施にあたり、日本うつ病リワーク

協会(旧：うつ病リワーク研究会)倫理審査委員会の承認(No.201601)を得て、個人情報の取り扱いに十分配慮し実施した。

調査A(基礎調査)

調査Aは横断調査であり、デイ・ケア等を実施する施設のスタッフに対し、郵送による調査を実施した。平成28年12月に調査票を送付し、平成29年2月に回収した。調査対象日は、施設の概要やデイ・ケア等の実施状況を調査する施設調査では、平成28年11月末日とした。利用者の背景や利用状況などを調査する患者調査は、平成28年12月15日、あるいは当該日にデイ・ケア等を実施しなかった場合は前後1日のうち任意の日を基準日とした。

調査項目は、施設調査では施設基本情報、当該施設の関連サービス、デイ・ケア等届出状況、従事するスタッフ配置、デイ・ケア等のグループ数、実施状況、実施プログラムと目的、直近3ヶ月の利用者数等とした。患者調査は、年齢、性別、居住状況、疾患および治療情報、他に利用中のサービス、利用計画、利用状況、経済的支援サービス利用状況、精神障害者社会生活評価尺度(LASMI)¹⁾評価等とした。

調査B(新規利用者調査)

調査Bは縦断調査であり、調査Aの回答施設から調査協力を募り実施した。対象は、平成29年4月1日から5月31日までの2ヶ月間に、対象施設においてデイ・ケア等を新規に開始した利用者である。対象施設のスタッフにより、書面および口頭による調査の説明を行い、書面による同意を得た利用者を対象とした。調査期間は利用開始より18ヶ月であり、開始月、6、12、18ヶ月後の計4回、利用者本人およびスタッフに対し、郵送によるアンケートを実施した。

スタッフに対する調査票は、調査Aと同様の調査項目とし、利用者本人については、

CIM:Community Integration Measure^{2,3)}による地域生活環境の主観的評価を毎調査時に実施し、CSQ-8J: Client Satisfaction Questionnaire⁴⁾による満足度調査を利用終了時に実施した。

C. 結果

◆調査 A (基礎調査) : 回収率

病院・診療所全体で 1,781 施設に調査票を送付し、867 施設より回答を得た (回収率 48.7%)。そのうち診療所は、621 施設に送付、315 施設より回答を得て、回収率は 50.7%であった。

◆調査 A (基礎調査) : 施設票・基本情報

315 施設の基本情報の結果を調査 A-表 1～表 4 に示す。診療所の内訳は、有床診療所 4 施設 (1.3%)、無床診療所 296 施設 (94.0%)、精神保健福祉センター 15 施設 (4.8%) であった医療観察法の指定通院医療機関の割合は少なかった (11.1%)。同一法人または関連法人が運営する施設・事業所は、該当なしが最も多く (53.0%)、運営があるもののなかでは、障害福祉サービス事業所が最も多かった (19.7%)。

◆調査 A (基礎調査) : 施設票・単位情報

単位情報の結果を調査 A-5～表 10 に示す。デイ・ケア等の届出単位数は平均 1.1 単位 (SD0.3) であり、複数単位を有する施設は少なかった。届け出区分は大規模デイ・ケアが最も多く (50.2%)、次いで小規模ショート・ケア (39.6%) であった。登録している職員数は、医師以外では専従は看護師・准看護師が平均 1.7 人 (SD1.5) と最も多く、次いで精神保健福祉士が平均 1.3 人 (SD1.6) であった。専任では看護師・准看護師、臨床心理技術者が共に平均 0.7 人 (SD1.4) と最も多かった。医師を除く職員加配数については、各職員の当該単位での就業時間数の設問を設定していないため、専従 1 に対し、専任

は 0.5 として計算し、各単位で算出した。その結果、平均 3.4 人 (SD3.5) の加配が見られた。

各単位での平成 28 年 11 月 1 か月間利用者については、利用から 1 年以下の早期加算対象者は 30.1%であった。1 年超利用者は全体の 69.9%であり、1 年超 3 年以下は 27.0%、3 年超利用者は 42.9%であった。平成 28 年 9 月から 11 月の 3 ヶ月間の各単位での利用者の転帰は、利用を終了して復職、就労、就労施設等へ移った人数は平均 2.8 人 (SD5.2)、中止または脱落した人数は平均 2.6 人 (SD5.5) であった。

◆調査 A (基礎調査) : 施設票・グループ情報

グループ情報の結果を調査 A 表 11～表 22 に示す。各施設で有するグループ数は平均 1.6 (SD1.4) であった。グループの割合は、混在型が 32.9%と最も多く、復職支援 18.6%、生活機能維持 11.5%、就労・就学支援 6.6%と続いた。各グループの定員は、混在型が平均 34.2 人 (SD16.5) と最も多く、再就労支援平均 31.0 人 (SD29.3)、生活機能維持平均 29.4 人 (SD17.5) と続いた。平成 28 年 11 月の各グループの実施日数は平均 15.3 日 (SD7.8)、実施時間は平均 90.8 時間 (SD62.7) であった。

最も重要と思われる医師の役割は、利用者の医学的状態の評価が 70.0%と多数を占め、次に重要と思われる役割はスタッフに対する指導助言が 35.7%と最も多かった。医師やスタッフが実施する支援については、スタッフ会議が 91.6%と最も多く、月平均 7.5 回、各回の実施時間は平均 51.3 分であった。外来を除く家族に対する支援は 64.9%が実施しており、その内容は、病気の理解や対応の仕方などに関する悩み相談が 72.2%と最も多かった。

グループの目標は複数回答で対人関係の改善が 90.1%と最も多く、基本的生活習慣の習

得 81.6%、作業能力・持続性の向上が 69.0%と続いた。また 1 週間でグループ内で行われるプログラム数は平均 5.6 (SD5.3) であり、実施時間は平均 1,313.4 分 (SD1,091.8) であった。

◆調査 A (基礎調査) : 患者票・基本情報

315 施設より回収した 6,202 人の患者票のおける基本情報を調査 A 表 23~表 28 に示す。性別は男性が 61.9%と多く、平均年齢は 46.6 歳 (SD15.3) であった。現在の居場所は、自宅賃貸住宅 (家族と同居) が 57.9%と最も多く、単独世帯は 41.5%であった。調査時の就労状況は、失職 (就労経験あり、就業不可) が 36.4%と最も多く、休職中 18.2%、失職 (就労経験あり、就業可) 16.4%と続いた。心神喪失者等医療観察法医療の対象者は 0.4%とわずかであった。

◆調査 A (基礎調査) : 患者票・疾患情報等

疾患情報等を調査 A 表 29~表 37 に示す。主傷病は統合失調症 (F2) が 38.2%と最も多く、気分 (感情) 障害 (F3) 33.3%と共に多数を占めていた。その他の精神疾患の傷病は、なしが 72.3%であった。身体合併症は、高血圧症 28.3%、糖尿病 22.2%、消化器疾患 21.6%であった。

精神疾患の治療開始日から調査基準日までの日数は、平均 4,812.6 日 (SD4,177.5) と 13 年を超え、入院歴がある利用者は 46.9%であった。入院歴がある利用者の入院回数は平均 3.2 回 (SD3.6) であり、1 年以上の入院は 26.4%見られた。また、入院歴がある場合、入院中のデイ・ケア等の実施は 14.4%であった。また直近の入院の主たる理由は、精神症状が強いため 66.9%、自傷行為・自殺企図の危険性が高いため 6.9%、迷惑行為・他害行為の危険性が高いため 6.7%と続いた。

◆調査 A (基礎調査) : 患者票・精神科デ

イ・ケア等の実施情報

患者票に基づくデイ・ケア等の実施情報を調査 A 表 38~表 48 に示す。当該患者が利用しているグループの目的分類は、混在型は 2,688 人 (46.7%) と最も多く、復職支援 1,079 人 (18.7%)、生活機能維持 803 人 (13.9%) と続いた。利用開始から 1 年を超えている者は 67.8%であり、その理由は症状が不安定が 34.5%と最も多く、本人の希望 33.4%、症状が重度 9.2%と続いた。利用区分は精神科デイ・ケアが 82.4%と最も多く、1 週間の利用時間は平均 19.9 時間 (SD13.0) であった。

患者への意向確認の頻度は、そのほか 34.5%、月に 1 回程度が 26.7%、週に 1 回程度が 12.3%と続いた。終了とするための目標項目は、症状の回復が 29.4%と最も多く、生活維持能力 19.1%、対人関係能力 15.8%と続いた。また主治医は自院が 78.0%であり、精神科医によるデイケア診察以外の精神療法などのタイミングは、デイ・ケア等の実施日に診療が 54.6%を占めていた。

精神科デイ・ケア等を実施する主な目的は、2 つまでの選択で症状や再発のサインへの対処スキルの獲得が 47.3%と最も多く、次いで自己存在感を培う場所確保のため 30.0%と多かった。同時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定するかについては、あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定が 42.4%と多く、次いでプログラムは 1 種類のみであるが 30.4%であった。

◆調査 A (基礎調査) : 患者票・精神科デイ・ケア等と併用している各種サービス等

併用している各種サービス等の情報を調査 A 表 49~表 55 に示す。診療やサービスについては、薬物療法が 94.8%と最も多く、次いで精神療法等の精神科専門療法が 51.4%であった。精神障害者福祉手帳は、51.2%は持っておらず、2 級取得者は 36.2%であった。障

害支援区分は、申請なしが 58.1%と最も多く、該当者はわずかであった。要介護区分も申請なしが 66.2%であり、該当者はわずかであった。障害福祉サービスの利用者は少なく、最も多かったのは就労継続支援 B 型と計画相談支援であり、共に 7.2%の利用があった。介護保険サービスも利用者はわずかであった。経済的支援サービスは、自立支援医療（精神通院医療）が 95.7%と大多数が利用しており、障害者年金 33.4%、生活保護 22.7%と続いた。

◆調査 A（基礎調査）：患者票・LASMI

LASMI の結果を調査 A 表 56～表 66 及び調査 A-図 1 に示す。精神科初診時の平均は 33.3 歳（SD18.7）であり、入院歴がある者の精神科通算入院期間は平均 19.9 ヶ月（SD1.0）であった。発病前の最長の就業年数は平均 7.5 年（SD9.8）、発病後の最長の就業年数は平均 2.0 年（SD4.4）であった。生活臨床でいう生活類型は、受動型が 53.5%であった。自殺企図、他者への暴力行為、性的逸脱行為、問題飲酒は、なしが多数を占めていた。LASMI の得点は、2 点以上である場合、何等かの援助を必要とする目安となるが、持続性・安定性以外は全て平均が 2 点未満であった。

◆調査 B（新規利用者調査）：施設票・基本情報

49 施設の基本情報の結果を調査 B-表 1～表 4 に示す。医療施設区分は、無床診療所 91.8%、精神保健福祉センター 6.1%、有床診療所 2.0%であった。医療観察法の指定通院医療機関は 16.3%であった。同一法人または関連法人が運営する施設・事業所は、障害福祉サービス事業所が 32.7%と最も多かった。

◆調査 B（新規利用者調査）：施設票・単位情報

単位情報の結果を調査 B-5～表 10 に示

す。単位数は平均 1.1 単位（SD0.3）であり、届け出区分や職員数は調査 A とほぼ同様の施設であった。医師を除く職員加配数は平均 4.3 人（SD4.6）であり、調査 A より多い傾向が見られた。

平成 28 年 11 月 1 ヶ月の利用者については、3 年超利用者が 32.1%と多く、利用 1 年以下の早期加算対象者が 39.5%であり、調査 A より早期加算対象者の割合が多い施設であった。平成 28 年 9 月から 11 月の 3 ヶ月間の利用者の転帰は、終了して復職、就労、就労施設等へ移った人数は平均 4.1 人

（SD4.4）、中止または脱落した人数は平均 4.8 人（SD10.3）であり、調査 A より多い傾向がみられた。

◆調査 B（新規利用者調査）：施設票・グループ情報

グループ情報の結果を調査 B 表 11～表 22 に示す。各施設で有するグループ数は平均 1.9（SD1.5）であった。グループの目的分類は、混在型が 35.6%と最も多く、復職支援 23.0%、就労・就学支援が 6.9%であり、調査 A と割合に違いが見られた。定員の平均が最も多かったのは、青年期の 57.0 人（SD19.2）、次いでひきこもり・孤立支援が 55.5 人（SD64.3）であった。平成 28 年 11 月 1 か月間の各グループの実施日数は平均 15.3 日（SD7.3）、平均実施時間は 99.1 時間（SD61.0）であった。

最も重要と思われる医師の役割については、利用者の医学的状態の評価が最も多く（77.6%）、次に重要と思われる医師の役割はスタッフに対する指導助言（35.4%）であり、調査 A と同様の傾向が見られた。医師やスタッフが実施する支援については、スタッフ会議が 97.7%と最も多く、月平均 7.2 回、各回の実施時間は平均 60.5 分であった。外来を除く家族に対する支援は、64.4%が実施しており、その内容は病気の理解や対応の仕方などに関する悩み相談が 53.7%と最

も多かった。

グループの目標は、複数回答で対人関係の改善が 95.3%と最も多く、基本的な生活習慣の習得が 82.4%、作業能力・持続性の向上が 81.2%と続いた。また 1 週間で、グループ内で行われるプログラム数は平均 9.7(SD5.6)であり、実施時間は 1,434.0 分 (SD1,061.4)であった。調査 A と比較して、プログラム数が多く、時間も長い傾向が見られた。

◆調査 B (新規利用者調査) : 患者票・基本情報

同意を得て追跡調査を実施した 184 人の基本情報を調査 B 表 23～表 28 に示す。性別は男性が 73.4%と多く、平均年齢は 39.1 歳 (SD14.5)であった。調査 A と比較して、男性の割合が多く、平均年齢が若い傾向が見られた。現在の居場所は、自宅、賃貸住宅 (家族と同居) が 67.8%と最も多く、夫婦と未婚の子のみの世帯が 31.1%と最も多く、調査 A と世帯構造の違いが見られた。調査組入れ時の就労状況は、休職中が 43.5%と最も多く、次いで失職 (就労経験あり、就業不可) が 17.4%、失職 (就労経験あり、就業可) が 15.2%であり、調査 A の対象者と異なり、休職中の利用者の割合が多かった。心神喪失者等医療観察法医療の対象者は 1.2%と調査 A と同様にわずかであった。

◆調査 B (新規利用者調査) : 患者票・疾患情報等

疾患情報等を調査 B 表 29～表 37 に示す。主傷病は気分 (感情) 障害 (F3) が 44.8%と最も多く、神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4) が 19.1%、統合失調症 (F2) 18.0%と続いた。その他の精神疾患の傷病は、なしが 75.4%と最も多かった。身体合併症は、高血圧症と糖尿病が共に 20.0%であり、消化器疾患は 18.3%であった。

精神疾患の治療開始日からデイ・ケア等の開始日までの日数は、平均 2,759.7 日

(SD3,261.7) と 7 年を超え、入院歴がある利用者は 31.0%であった。入院歴がある利用者の入院回数は、平均 2.8 回 (SD4.1) であり、1 年以上の入院は 3.6%であった。入院歴がある者の入院中のデイ・ケア等の実施は 5.4%であった。直近の入院の主たる理由は、精神症状が強いため 60.0%、自傷行為・自殺企図の危険性が高い、自分の希望で入院がともに 8.0%であった。調査 A 利用者と疾患の割合の違いや病歴の違いが見られた。

◆調査 B (新規利用者調査) : 患者票・精神科デイ・ケア等の実施情報

患者票に基づくデイ・ケア等の実施情報を調査 B 表 38～表 46 に示す。当該患者が利用しているグループの目的分類は、復職支援が 73 人 (40.3%) と最も多く、混在型 72 人 (39.8%)、ひきこもり・孤立支援 7 人 (3.9%) と続いた。利用区分は精神科デイ・ケアが 56.5%と最も多く、利用開始月最終週のデイ・ケア等の利用時間合計は平均 12.8 時間 (SD11.3) であった。

患者への意向確認の頻度は、週に 1 回程度が 34.7%と最も多く、その他 25.0%、月に 1 回程度 21.6%と続いた。終了とするための目標項目は、症状の回復が 28.1%と最も多く、対人関係能力 24.2%、その他 18.0%と続いた。また主治医は自院が 65.4%であり、精神科医によるデイケア診療以外の精神療法などのタイミングは、デイ・ケア等とは別の日に診療が 59.6%と最も多かった。

デイ・ケア等を実施する主な目的は、2 つまでの選択で症状や再発のサインへの対処スキルの獲得が 50.5%と最も多く、次いで復職支援 47.3%、就学・就労支援 22.5%と続いた。同時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定するかについては、あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定が 33.0%と多く、次いでプログラムは 1 種類の

みであるが 27.5%であった。

◆調査 B (新規利用者調査) : 患者票・精神科デイ・ケア等と併用している各種サービス等

併用している各種サービス等の情報を調査 B 表 47～表 53 に示す。診療やサービスについては、薬物療法が 95.3%と最も多く、次いで精神療法等の精神科専門療法が 43.2%であった。精神障害者福祉手帳は 79.2%は持っておらず、2 級取得者は 11.3%であった。障害支援区分は、申請なしが 57.1%と最も多く、該当者はわずかであった。要介護区分も申請なしが 65.2%であり、該当者はわずかであった。障害福祉サービスの利用者は少なく、最も多かったのは計画相談支援 3.8%であった。介護保険サービスも利用者はわずかであった。経済的支援サービスは、自立支援医療（精神通院医療）が 95.2%と大多数が利用しており、次いで傷病手当金 22.6%、障害者年金と生活保護が共に 10.7%と続いた。

◆調査 B (新規利用者調査) : 患者票・LASMI フェイスシート

LASMI のフェイスシートの結果を調査 B 表 54～表 63 に示す。精神科初診時の平均は 31.4 歳 (SD12.9) であり、入院歴がある者の精神科通算入院期間は平均 4.6 ヶ月 (SD5.5) であった。発病前の最長の就業年数は平均 8.7 年 (SD9.9)、発病後の最長の就業年数は平均 2.6 年 (SD4.9) であった。生活臨床でいう生活類型は、受動型が 41.3%であった。自殺企図、他者への暴力行為、性的逸脱行為、問題飲酒はなしが多数を占めていた。

◆調査 B (新規利用者調査) : 回収率・転帰

調査 A 対象施設より調査 B への協力を得た 49 施設 184 人の同意を得て実施した。組入れ時を含め、半年ごとに 18 ヶ月まで計 4 回

の追跡調査を実施した。途中、終了や中止・脱落に至った利用者は、そこで追跡終了とした。

各調査時の回収率および転帰を調査 B-表 64 に示す。回収率は 6 か月後 100.0%

(184/184)、12 ヶ月後 100.0% (133/133)、18 ヶ月後 94.8% (73/77) であった。各調査時の転帰は、6 ヶ月時点では 66.3%が利用を継続、19.0%が終了、8.7%が中止・脱落に至っていた。12 ヶ月時点の追跡対象者 133 人においては、49.6%が利用を継続、28.6%が終了、13.5%が中止・脱落に至っていた。18 ヶ月時点の追跡対象者 77 人においては、63.6%が利用を継続、10.4%が終了、7.8%が中止・脱落に至っていた。終了や中止・脱落等、利用の転帰は 12 ヶ月までに多く見られ、18 ヶ月時点では少なくなっていた。

各調査時の転帰内訳を、調査 B-表 65 に示す。6 ヶ月後の終了者は、復職（自営を含む）が 12.5%と最も多く、中止・脱落者は入院（精神疾患）が 2.7%と最も多かった。12 ヶ月後の終了者は、復職（自営を含む）が 17.3%と最も多く、中止・脱落者は病状悪化（精神疾患）と通所拒否（一定期間通所なし等）が共に 3.0%と最も多かった。18 ヶ月後の終了者は、復職（自営を含む）が 3.9%と最も多く、中止・脱落者は病状悪化（精神疾患）が 3.9%と最も多かった。

18 ヶ月間の追跡調査の最終転帰を調査 B-表 66 に示す。最終的に転帰を確認できたのは、92.4% (170/184) であった。最終転帰は、18 ヶ月時点も利用継続中は 26.6%、18 ヶ月以内に終了した者は 44.0%、中止・脱落した者は 21.7%であった。転帰の内訳では、復職（自営を含む）による終了と利用継続がそれぞれ 26.6%と最も多く、就労（自営を含む）による終了 7.1%、病状悪化（精神疾患）による中止・脱落 4.9%と続いた。

◆調査 B (新規利用者調査) : 各種スコア

LASMI の結果を調査 B-表 67 に示す。何

等かの援助を必要とする目安である 2 点以上である項目は、持続性・安定性以外は全て平均が 2 点未満であった。全体としては組入れ時から 6 ヶ月後、12 ヶ月後と利用期間が進むにつれ、スコアは軽減する傾向が見られたが、18 ヶ月後には組入れ時を上回るスコアになっていた。転帰別に注目すると、継続者は 12 ヶ月未満までは評価に大きな変化は見られなかったが、18 ヶ月後時点で継続している利用者についての評価は悪化の傾向が見られた。

終了者はスコアは低く、症状の評価が軽快する傾向が見られたが、中でも 6 ヶ月以内の早期に終了した者が一番評価が良好であった。中止・脱落者は、いずれの時点においても組入れ時より評価が悪化していた。

地域在住精神障害者における地域生活環境の主観評価である CIM の結果を、調査 B-表 68 に示す。高得点であるほど地域社会共生感が高いことを示している。全体としては調査を通して大きな変化は見られなかった。転帰別に注目すると、12 ヶ月以内の中止・中断者は地域社会共生感が低い傾向が見られた。

患者満足度調査である CSQ の結果を調査 B-表 69 に示す。各調査時の終了者に実施したが、18 ヶ月後の最終調査時のみ、利用継続者にも実施した。スコアは最低 8 点、最高 32 点であり、24 点がおおよそ満足していることを意味する。すべての時点において、高い満足感が得られていた。

D. 考察

調査 A (基礎調査)

診療所におけるデイ・ケア等の利用状況は、1 年超利用者は 69.9%であり、3 年超利用者は 42.9%と長期利用者が大部分を占めていた。平成 28 年 9~11 月の各単位での転帰は、終了者および中止・脱落者ともに 3 ヶ月間で平均 3 人弱程度であり、転帰からも各単位で利用者の利用状況の動きが少なく、長期

利用の傾向を確認することができた。

本調査では、デイ・ケア等の機能分化を明らかにすることを目的として、グループの目的分類を実施した。疾患、目的、年代などからの分類を試みたが、実施の現状は、様々な利用目的の利用者が混在するデイ・ケア等が多数を占めていた。一方で、同じ目的を持った患者の集団で実施するデイ・ケア等も、一定の割合で確認できた。特に、復職支援、就労・就学支援、再就労支援といった社会機能回復に特化したデイ・ケア等は、病院よりも症状の軽い患者が多い診療所の特徴の一つであると言えるだろう。

調査 B (新規利用者調査)

調査 B の新規利用者調査は、調査 A の基礎調査をベースに実施した。対象施設は、調査 A の対象施設より、利用 1 年以内の早期加算対象者が多く、比較的短期に利用が終了している施設が多かった。また終了者や中止・脱落者も調査 A より多かったことから、利用者の出入りの頻度が高い施設が対象となったと言える。また、組入れ期間が 2 ヶ月間と短かったことから、毎月一定の割合で新規利用者の受け入れのある施設から、より対象者を得やすかったとも言えよう。利用者は調査 A より軽症であり、気分障害や不安障害が多数を占めていた。対象者が利用したデイ・ケア等のグループの目的分類は、復職支援が 40.3%を占め、調査 A とは異なった背景の対象者、および利用グループであったと言える。

18 ヶ月間の追跡調査の結果、44.0%の利用終了が確認できた。12 ヶ月時点では、39.7%が終了に至っており、調査 B-表 9 における早期加算対象者の割合 (39.5%) とほぼ同様の結果であった。終了者の内訳でとりわけ顕著であったのは、復職支援を中心に、社会機能の回復による利用の終了であった。終了・中止・脱落等の転帰は、いずれも 12 ヶ月までの間で多く発生し、12 ヶ月を超えると利

用継続が多く、何等かの転帰の発生は低割合であった。

新規利用者を対象とした調査 B では、早期の終了者の割合が多かった。その良好な転帰が見られた背景には、対象者は気分障害が多く、軽症であるところが大きいと思われるが、医師を除く職員加配数は、むしろ調査 A より多く、手厚い支援が行われていることが示唆された。

2つの調査を通して、デイ・ケア等は疾患や利用の目的によりその機能分化が進んでいることが示唆された。とりわけ短期間に利用の終了が確認できた、復職や就労など社会機能の回復を目的としたデイ・ケア等については、従来のデイ・ケア等とは異なる固有の機能を有していると思われた。一方で、重症患者を中心に生活機能維持を目的としたデイ・ケア等もその必要性は高い。デイ・ケア等の機能の分化を更に明確に検討するためには、疾患、重症度はもとより、どのような機能回復を目的とし、どのような支援が実施されているかを明らかにすることが必要である。またその転帰と総合し、今後のデイ・ケア等の在り方を検討することが課題である。

E. 健康危険情報

なし

F. 研究発表

1.論文発表

- 1) 五十嵐良雄, 大木洋子. 調査報告. 2018. デイケア実践研究. 22(1). P60-68.
- 2) 松原良次. 精神科病院の立場からみたデイケア機能の今後. 2018. デイケア実践研究. 22(1). P69-72.

2.学会発表

- 1) 五十嵐良雄「大規模デイケア調査に関する中間結果報告」日本デイケア学会シンポジウム（口頭）2017.10, 秋田
- 2) 原敬造「精神科診療所の立場からみたデ

イケア機能の今後」日本デイケア学会シンポジウム（口頭）2017.10, 秋田

- 3) 松原良次「精神科病院の立場からみたデイケア機能の今後」日本デイケア学会シンポジウム（口頭）2017.10, 秋田
- 4) 藤井千代「障害者対策総合研究主任研究者からのデイケア機能に関する意見」日本デイケア学会シンポジウム（口頭）2017.10, 秋田
- 5) 五十嵐良雄「地域で暮らすための資源としての精神科デイケア」日本精神神経学会学術総会シンポジウム（口頭）2018.06, 兵庫
- 6) 五十嵐良雄「デイケア大規模調査から見えてきたもの」日本デイケア学会シンポジウム（口頭）2018.10, 千葉
- 7) 五十嵐良雄「大規模デイケア調査からみた将来のデイケア」日本デイケア学会シンポジウム（口頭）2018.10, 千葉

G. 知的財産権の出願・登録状況

1.特許取得

なし

2.実用新案登録

なし

3.その他

なし

文献

- 1) 岩崎晋也、宮内勝、大島巖、他：精神障害者社会生活評価尺度(LASMI)の開発信頼性の検討（第1報）.精神医学 36:1139-1151、1994.
- 2) McColl MA, Davies D, Carlson P, Johnston J, Minnes P: The community integration measure: development and preliminary validation. Arch Phys Med Rehabil. 82(4), 429-434,2001.
- 3) McColl MA, Carlson P, Johnston J, Minnes P, Shue K, Davies D, Karlovits

T. : The definition of community
integration: perspectives of people
with brain injuries. *Brain Inj*, 12(1),
15-30, 1998

- 4) 立森久照、伊藤弘人: 日本語版 Client
Satisfaction Questionnaire 8 項目版の
信頼性及び妥当性の検討. *精神医学*
41:711-717, 1999.

◆調査 A（基礎調査）：施設票・基本情報（設問 1）

調査A-表1 医療施設区分

	回答施設数	割合(%)
有床診療所	4	1.3
無床診療所	296	94.0
精神保健福祉センター	15	4.8
計	315	100.0

調査A-表2 医療観察法の指定通院医療機関

	回答施設数	割合(%)
はい	35	11.1
いいえ	228	72.4
無回答	52	16.5
計	315	100.0

調査A-表3 同一法人または関連法人が運営する施設・事業所（複数回答）

	回答施設数	割合(%)
該当なし	167	53.0
介護老人保健施設	38	12.1
介護老人福祉施設	17	5.4
訪問看護ステーション	58	18.4
居宅介護支援事業所	50	15.9
地域包括支援センター	20	6.3
訪問介護事業所	22	7.0
小規模多機能型居宅介護事業所	12	3.8
通所介護事業所	29	9.2
介護療養型医療施設	8	2.5
障害福祉サービス事業所	62	19.7
その他	27	8.6
無回答	10	3.2
計	315	

調査A-表4 地域住民との交流（複数回答）

	回答施設数	割合(%)
定期開催しているものはなし	228	72.4
病院が主体となり定期開催	32	10.2
デイケアが主体となり定期開催	29	9.2
無回答	28	8.9
計	315	

◆調査 A (基礎調査) : 施設票・単位情報 (設問 2~6)

調査A-表5 精神科デイケア等の届出単位数

有効回答施設数 : 315

単位数合計	331
平均	1.1
SD	0.3

調査A-表6 届出区分とその概要

有効回答単位 : 331

	単位数		定員		面積	
	合計	割合(%)	平均	SD	平均	SD
ショートケア 小規模	131	39.6	17.7	3.7	107.3	89.8
大規模	108	32.6	44.8	16.3	246.7	179.5
デイケア 小規模	110	33.2	24.5	6.5	111.1	72.6
大規模	166	50.2	45.8	15.0	255.5	227.4
ナイトケア	53	16.0	19.3	1.9	215.6	175.3
デイナイトケア	73	22.1	41.7	18.8	230.6	172.2

調査A-表7 登録している職員数 (実人数)

有効回答単位 : 330

	専従		専任	
	平均	SD	平均	SD
医師	0.2	0.5	1.8	2.3
看護師・准看護師	1.7	1.5	0.7	1.4
作業療法士	0.6	0.8	0.1	0.4
精神保健福祉士	1.3	1.6	0.5	1.0
社会福祉士	0.0	0.1	0.0	0.1
臨床心理技術者	0.8	1.3	0.7	1.4
看護補助者	0.2	0.6	0.1	0.5
その他	0.2	0.9	0.1	0.5
1単位の職員数合計	4.9	4.2	4.0	4.1

調査A-表8 医師を除く、各単位における職員加配数

有効回答単位 : 330

平均	3.4
SD	3.5

調査A-表9 平成28年11月 1ヶ月間の利用者 有効回答単位 : 265

	患者数	対実利用者 割合(%)
	合計	
11月の登録者	18,289	
うち、実利用者	13,528	100.0
うち、早期加算対象者	4,069	30.1
うち、新規利用者	790	5.8
うち、1年超利用者	9,459	69.9
うち、1年超3年以下	3,654	27.0
うち、3年超利用者	5,805	42.9

調査A-表10 平成28年9月~11月の3ヶ月間の利用者の転帰

	回答単位数	合計	平均	SD
終了して復職、就労、就労施設等へ移った人数	303	849	2.8	5.2
中止または脱落した人数	296	849	2.6	5.5

◆調査 A (基礎調査) : 施設票・グループ情報 (設問 7~12)

調査A-表11 グループの種類

有効回答施設数 : 302

GP数合計	486
平均	1.6
SD	1.4

調査A-表12 目的分類

有効回答GP数 : 468

		グループ数	割合(%)
疾患別	物質依存	11	2.4
	摂食障害	0	0.0
	発達障害	19	4.1
	パーソナリティ障害	1	0.2
	統合失調症	11	2.4
	気分・不安障害	8	1.7
	目的別	生活機能維持	54
病状悪化予防		21	4.5
就労・就学支援		31	6.6
復職支援		87	18.6
再就労支援		8	1.7
ひきこもり・孤立支援		10	2.1
混在型		154	32.9
年代別	児童・思春期	10	2.1
	青年期	10	2.1
	高齢者	13	2.8
その他		20	4.3
計		468	100.0

調査A-表13 目的分類別定員

有効回答GP数 : 438

		有効GP数	定員合計	%	定員平均	SD
疾患別	物質依存	11	295	2.5	26.8	18.2
	摂食障害	0	-	-	-	-
	発達障害	16	249	2.1	15.6	16.5
	パーソナリティ障害	1	5	0.0	5.0	-
	統合失調症	11	323	2.7	29.4	16.3
	気分・不安障害	8	151	1.3	18.9	8.1
	目的別	生活機能維持	51	1,498	12.4	29.4
病状悪化予防		20	321	2.7	16.1	12.2
就労・就学支援		28	556	4.6	19.9	15.6
復職支援		83	2,263	18.8	27.3	18.2
再就労支援		7	217	1.8	31.0	29.3
ひきこもり・孤立支援		9	189	1.6	21.0	30.4
混在型		143	4,892	40.6	34.2	16.5
年代別	児童・思春期	10	174	1.4	17.4	16.9
	青年期	9	259	2.2	28.8	27.1
	高齢者	12	308	2.6	25.6	18.9
その他		19	373	3.1	19.6	16.1
計		438	12,073			

調査A-表14 平成28年11月1ヶ月の実施日数

有効回答GP数 : 467

平均	15.3
SD	7.8

調査A-表15 平成28年11月1ヶ月の実施時間

有効回答GP数 : 460

平均	90.8
SD	62.7

調査A-表16 最も重要と思われる医師の役割 有効回答GP数：466

	回答GP数	%
利用者の医学的状態の評価	326	70.0
薬物療法に関するコーディネーター	9	1.9
デイケアのチームリーダー	2	0.4
デイケア計画・立案における責任者	6	1.3
デイケア実施における責任者	82	17.6
ケース会議等に参加	17	3.6
スタッフに対する指導助言	23	4.9
その他	1	0.2

調査A-表17 次に重要と思われる医師の役割 有効回答GP数：437

	回答GP数	%
利用者の医学的状態の評価	44	10.1
薬物療法に関するコーディネーター	107	24.5
デイケアのチームリーダー	2	0.5
デイケア計画・立案における責任者	27	6.2
デイケア実施における責任者	72	16.5
ケース会議等に参加	28	6.4
スタッフに対する指導助言	156	35.7
その他	1	0.2

調査A-表18 医師やスタッフが実施する支援

有効回答GP数：486

	実施GP数	実施割合	実施回数 /月	実施時間 分/回
スタッフ会議	445	91.6	7.5	51.3
他機関の関係者を交えたケア会議	314	64.6	1.0	37.3
利用者本人を加えたケア会議(SDM)	297	61.1	1.4	29.7
精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問支援（自宅・職場・その他）	312	64.2	3.3	32.2
精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	290	59.7	1.4	42.4

調査A-表19 GPの目標（複数回答） 有効回答GP数：474

	回答数	%
基本的な生活習慣の習得	387	81.6
身体機能維持・向上	311	65.6
対人関係の改善	427	90.1
作業能力・持続性の向上	327	69.0
病識を身に付ける	309	65.2
社会資源の利用	264	55.7
その他	113	23.8

調査A-表20 GP（外来は除く）における家族に対する支援

有効回答GP数：481

	回答数	%
家族に対する支援を実施	312	64.9
家族に対する支援なし	169	35.1

調査A-表21 GP（外来は除く）における家族に対する支援（複数回答）

有効回答GP数：295

	回答数	%
悩み相談（病気の理解や対応の仕方など）	213	72.2
家族教室	62	21.0
家族会	67	22.7
その他	65	22.0

調査A-表22 GP内のプログラム数と1週間の実施時間

有効回答GP数：466

	平均	SD
GP内プログラム数	5.6	5.3
1週間の実施時間（分）	1,313.4	1,091.8

◆調査 A（基礎調査）：患者票・基本情報（設問 1）

調査A-表23 性別

（有効回答：6138）

	n	%
男性	3801	61.9
女性	2337	38.1

調査A-表24 年齢（H28年12月15日現在）

（有効回答：6166）

平均	46.6歳
SD	15.3

調査A-表25 現在の居場所

（有効回答：6146）

	n	%
自宅、賃貸住宅（家族と同居）	3558	57.9
自宅、賃貸住宅（1人暮らし）	2003	32.6
有料老人ホーム・軽費老人ホーム・サ高住	115	1.9
障害者グループホーム	332	5.4
障害者自立訓練施設	44	0.7
その他	94	1.5

調査A-表26 世帯構造

（有効回答：6158）

	n	%
単独世帯	2555	41.5
夫婦のみの世帯	449	7.3
夫婦と未婚の子のみの世帯	1663	27.0
ひとり親と未婚の子のみの世帯	646	10.5
三世帯世帯	240	3.9
その他の世帯	605	9.8

調査A-表27 現在の就労状況 (有効回答: 6116)

	n	%
無職 (就労経験なし)	832	13.6
失職 (就労経験あり、就業可)	1003	16.4
失職 (就労経験あり、就業不可)	2226	36.4
定年退職	207	3.4
休職中	1115	18.2
正規雇用	68	1.1
パート	106	1.7
アルバイト	92	1.5
専業主婦	147	2.4
学生	76	1.2
その他	244	4.0

調査A-表28 心神喪失者等医療観察法医療

(有効回答: 5507)

	n	%
対象者	21	0.4
非対象者	5450	99.0
過去において対象者であった	36	0.7

◆調査 A (基礎調査) : 患者票・疾患情報等 (設問 2~3)

調査A-表29 主傷病

(有効回答: 6191)

	n	%
認知症 (他の精神疾患によるものは除く) (F00-03)	160	2.6
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	116	1.9
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	324	5.2
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	25	0.4
統合失調症 (F20)	2365	38.2
その他の精神病性障害 (F21-29)	128	2.1
気分 (感情) 障害 (F3)	2059	33.3
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	428	6.9
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	4	0.1
成人の人格・行動の障害 (F6)	46	0.7
知的障害 (精神遅滞) (F7)	126	2.0
心理的発達の障害 (F8)	306	4.9
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	58	0.9
詳細不明の精神障害 (F99)	4	0.1
てんかん (G40)	42	0.7

調査A-表30 その他の精神疾患の傷病

(有効回答: 6151)

	n	%
なし	4447	72.3
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	66	1.1
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	61	1.0
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	82	1.3
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	22	0.4
統合失調症 (F20)	94	1.5
その他の精神病性障害 (F21-29)	61	1.0
気分（感情）障害 (F3)	358	5.8
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	251	4.1
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	23	0.4
成人の人格・行動の障害 (F6)	53	0.9
知的障害（精神遅滞）(F7)	242	3.9
心理的発達の障害 (F8)	222	3.6
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	57	0.9
詳細不明の精神障害 (F99)	4	0.1
てんかん (G40)	108	1.8

調査A-表31 身体合併症（複数回答）

(有効回答: 2111)

	n	%
高血圧症	598	28.3
糖尿病	468	22.2
脂質異常症	362	17.1
循環器疾患	217	10.3
腎疾患	66	3.1
呼吸器疾患	178	8.4
消化器疾患	457	21.6
内分泌疾患	84	4.0
筋骨格系疾患	265	12.6
泌尿器疾患	122	5.8
その他	384	18.2

調査A-表32 精神疾患の治療開始日から調査日 (H28.12.15)までの日数

(有効回答: 5980)

平均	4812.6日
SD	4177.5

調査A-表33 これまでの精神科での入院歴

(有効回答: 6175)

	n	%
あり	2897	46.9
なし	3278	53.1

調査A-表34 精神科での入院歴がある場合の入院回数

(有効回答: 2795)

平均	3.2回
SD	3.6

調査A-表35 精神科での入院歴がある場合、1年以上の入院の有無

(有効回答: 2826)

	n	%
あり	747	26.4
なし	2079	73.6

調査A-表36 精神科での入院歴がある場合、入院中の精神科デイ・ケア等の実施

(有効回答: 2620)

	n	%
実施した	378	14.4
実施しない	2242	85.6

調査A-表37 精神科での入院歴がある場合、直近の入院の主たる理由

(有効回答: 2677)

	n	%
精神症状が強いため	1791	66.9
病識がないため	46	1.7
セルフケアに著しい問題があるため	52	1.9
迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	180	6.7
自傷行為・自殺企図の危険性が高いため	186	6.9
治療・服薬への抵抗が強いため	20	0.7
身体合併症の治療のため	45	1.7
自分の希望で入院	145	5.4
家族が入院を希望するため	49	1.8
食事や衛生管理ができないため	15	0.6
その他	148	5.5

◆調査 A (基礎調査) : 患者票・精神科デイ・ケア等の実施情報 (設問 4)

調査A-表38 当該患者が利用しているGPの目的分類

(有効回答: 5759)

		n	%
疾患別	物質依存	166	2.9
	摂食障害	0	0.0
	発達障害	58	1.0
	パーソナリティ障害	0	0.0
	統合失調症	120	2.1
	気分・不安障害	82	1.4
目的別	生活機能維持	803	13.9
	病状悪化予防	115	2.0
	就労・就学支援	167	2.9
	復職支援	1079	18.7
	再就労支援	41	0.7
	ひきこもり・孤立支援	80	1.4
	混在型	2688	46.7
年代別	児童・思春期	18	0.3
	青年期	59	1.0
	高齢者	145	2.5
その他	138	2.4	
合計	5759	100.0	

調査A-表39 平成28年11月末日現在、

利用開始から1年を超えているか

(有効回答:6192)

	n	%
超えていない	1990	32.1
超えている	4202	67.8

調査A-表40 利用開始から1年を超えている場合、その主たる理由

(有効回答:4100)

	n	%
症状が重度	376	9.2
症状が不安定	1413	34.5
参加が不規則	181	4.4
行先がない	241	5.9
本人の希望	1369	33.4
家族の依頼	105	2.6
見通しが立たない	285	7.0
その他	130	3.2

調査A-表41 平成28年11月に利用した精神科デイ・ケア等（複数回答）

（有効回答: 6062）

	n	%
精神科ショート・ケア	1906	31.4
精神科デイ・ケア	4998	82.4
精神科デイ・ナイト・ケア	1064	17.6
精神科ナイト・ケア	313	5.2

調査A-表42 平成28年11月27日～12月3日の7日間の利用時間

（有効回答: 6091）

平均	19.9時間
SD	13.0

調査A-表43 精神科デイ・ケア等に関する患者の意向確認の頻度

（有効回答: 6149）

	n	%
週に1回程度	756	12.3
月に2回程度（2週に1回程度）	662	10.8
月に1回程度	1641	26.7
2ヶ月に1回程度	701	11.4
意向を確認していない	269	4.4
その他	2120	34.5

調査A-表44 精神科デイ・ケア等を終了とするための目標項目

（有効回答: 6077）

	n	%
症状の回復	1784	29.4
意欲の回復	567	9.3
病識	119	2.0
対人関係能力	958	15.8
生活維持能力	1162	19.1
業務遂行能力	492	8.1
服薬の遵守	43	0.7
薬物等の中止	7	0.1
その他	945	15.6

調査A-表45 現在の主治医（有効回答: 6045）

	n	%
自院に主治医がいる	4713	78.0
他院に主治医がいる	1332	22.0

調査A-表46 精神科医によるデイケア診察以外の精神療法などのタイミング

（有効回答: 6107）

	n	%
精神科デイ・ケア等の実施日に診療	3335	54.6
精神科デイ・ケア等の実施日とは別の日に診療	1932	31.6
精神科デイ・ケア等の実施日と実施日以外の両方で診療	718	11.8
その他	122	2.0

調査A-表47 精神科デイ・ケア等を実施する主な目的（2つまで選択）

（有効回答：6167）

	n	%
家事等、日常生活技能の習得	939	15.2
症状や再発のサインへの対処スキルの獲得	2918	47.3
疾病と治療についての理解	1180	19.1
復職支援	1344	21.8
服薬アドヒアランスの向上	160	2.6
レクリエーションのため	618	10.0
自己存在感を培う場所確保のため	1852	30.0
友人作りのため	504	8.2
就学・就労支援	1181	19.2
その他	396	6.4

調査A-表48 同時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定しますか

（有効回答：6162）

	n	%
プログラムは1種類のみである	1874	30.4
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定	2612	42.4
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	366	5.9
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に専門職がその都度決定	52	0.8
1ヶ月単位・1週間単位などで、本人が決定	236	3.8
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	728	11.8
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が決定	119	1.9
その他	175	2.8

◆調査 A（基礎調査）：患者票・精神科デイ・ケア等と併用している各種サービス等（設問 5～6）

調査A-表49 精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス

（複数回答）

（有効回答：5798）

	n	%
薬物療法	5666	94.8
精神療法等の精神科専門療法	3073	51.4
訪問看護（訪問看護ステーション）	370	6.2
訪問看護	679	11.4
障害福祉サービス	834	14.0
介護保険サービス	252	4.2

調査A-表50 精神障害者福祉手帳

（有効回答：5518）

	n	%
手帳をもっていない	2825	51.2
1級	202	3.7
2級	1999	36.2
3級	492	8.9

調査A-表51 障害支援区分

(有効回答: 6202)

	n	%
把握していない	1925	31.0
申請なし	3604	58.1
非該当	334	5.4
区分1	24	0.4
区分2	140	2.3
区分3	136	2.2
区分4	32	0.5
区分5	6	0.1
区分6	1	0.0

調査A-表52 要介護区分

(有効回答: 6202)

	n	%
把握していない	721	11.6
申請なし	4105	66.2
非該当	1049	16.9
要支援1	48	0.8
要支援2	38	0.6
要介護1	95	1.5
要介護2	78	1.3
要介護3	45	0.7
要介護4	18	0.3
要介護5	5	0.1

調査A-表53 障害福祉サービス (複数選択)

(有効回答: 6197)

	n	%
把握していない	742	12.0
ない	4149	67.0
居宅介護	259	4.2
重度訪問介護	4	0.1
同行援護	31	0.5
行動援護	12	0.2
療養介護	0	0.0
生活介護	81	1.3
短期入所	30	0.5
重度障害者等包括支援	1	0.0
共同生活援助	241	3.9
施設入所支援	35	0.6
自立支援 (技能訓練)	3	0.0
自立支援 (生活訓練)	52	0.8
就労移行支援	95	1.5
就労継続支援A型	57	0.9
就労継続支援B型	444	7.2
計画相談支援	444	7.2
地域相談支援 (地域移行支援・地域定着支援)	45	0.7
基本相談支援	62	1.0
地域生活支援事業	120	1.9
その他	39	0.6

調査A-表54 介護保険サービス（複数回答）

（有効回答：6140）

	n	%
把握していない	586	9.5
ない	5197	84.6
訪問介護	187	3.0
訪問看護	58	0.9
訪問リハビリテーション	6	0.1
通所介護	54	0.9
短期入所療養介護	7	0.1
短期入所生活介護	12	0.2
通所リハビリテーション	32	0.5
訪問入浴介護	8	0.1
夜間対応型訪問介護	2	0.0
福祉用具貸与	47	0.8
住宅改修	8	0.1
その他	43	0.7

調査A-表55 現在利用している経済的支援サービス（複数回答）

（有効回答：6082）

	n	%
自立支援医療（精神通院医療）	5822	95.7
自立支援医療（更生医療）	4	0.1
自立支援医療（育成医療）	2	0.0
身体障害者手帳	145	2.4
療育手帳（知的障害者）	181	3.0
生活保護	1379	22.7
ひとり親補助	8	0.1
重度心身障害者医療費助成制度	93	1.5
障害者年金	2030	33.4
労災保険	8	0.1
傷病手当金	634	10.4
民間保険	29	0.5
団体長期障害所得補償保険(GLTD)	6	0.1
自賠責保険	5	0.1
その他	167	2.7

◆調査 A（基礎調査）：患者票・LASMI（設問 7）

調査A-表56 精神科初診時の年齢

（有効回答：5973）

平均	33.3歳
SD	18.7

調査A-表57 精神科入院回数（経験なしは0）

（有効回答：6018）

平均	1.5回
SD	3.0

調査A-表58 精神科通算入院期間（入院ありの場合）
（有効回答: 2345）

平均	19.9ヶ月
SD	1.0

調査A-表59 発病前の最長の就業年数
（雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可）
（有効回答: 4433）

平均	7.5年
SD	9.8

調査A-表60 発病後の最長の就業年数
（雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可）
（有効回答: 4823）

平均	2.0年
SD	4.4

調査A-表61 生活臨床でいう生活類型型
（有効回答: 6202）

	n	%
能動型	1850	29.8
受動型	3316	53.5
未定・不明	1036	16.7

調査A-表62 自殺企図（自傷を含む）（有効回答: 6202）

	n	%
無し	4596	74.1
過去1ヶ月以内にあった	41	0.7
過去1ヶ月から1年以内にあった	186	3.0
過去1年以前にあった	767	12.4
不明	612	9.9

調査A-表63 他者への暴力行為（有効回答: 6202）

	n	%
無し	4981	80.3
過去1ヶ月以内にあった	48	0.8
過去1ヶ月から1年以内にあった	123	2.0
過去1年以前にあった	573	9.2
不明	477	7.7

調査A-表64 性的逸脱行為（露出・接触・性的強要）
（有効回答: 6202）

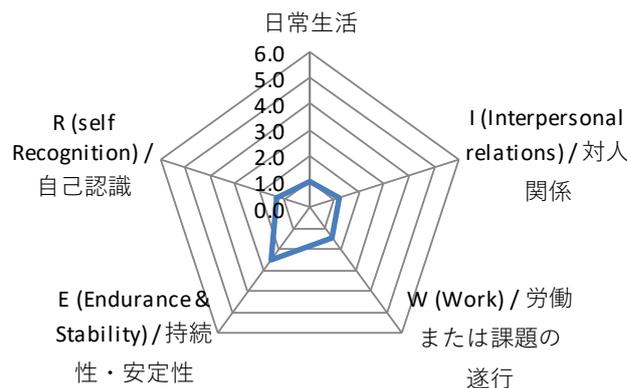
	n	%
無し	5472	88.2
過去1ヶ月以内にあった	25	0.4
過去1ヶ月から1年以内にあった	62	1.0
過去1年以前にあった	141	2.3
不明	502	8.1

調査A-表65 問題飲酒
（生活の破綻につながるような度を越した飲酒）
（有効回答: 6202）

	n	%
無し	5212	84.0
過去1ヶ月以内にあった	51	0.8
過去1ヶ月から1年以内にあった	129	2.1
過去1年以前にあった	395	6.4
不明	415	6.7

調査A-表66 LASMI 得点

	有効回答	平均	SD
D (Daily living) / 日常生活	6134	1.0	0.8
I (Interpersonal relations) / 対人関係	6129	1.2	0.8
W (Work) / 労働または課題の遂行	6120	1.4	0.9
E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性	6122	2.5	1.1
R (self Recognition) / 自己認識	6124	1.3	0.9



◆調査 B（新規利用者調査）：施設票・基本情報（設問 1）

調査B-表1 医療施設区分

	回答施設数	割合(%)
有床診療所	1	2.0
無床診療所	45	91.8
精神保健福祉センター	3	6.1
計	49	100.0

調査B-表2 医療観察法の指定通院医療機関

	回答施設数	割合(%)
はい	8	16.3
いいえ	33	67.3
無回答	8	16.3
計	49	100.0

調査B-表3 同一法人または関連法人が運営する施設・事業所（複数回答）

	回答施設数	割合(%)
該当なし	21	42.9
介護老人保健施設	9	18.4
介護老人福祉施設	3	6.1
訪問看護ステーション	8	16.3
居宅介護支援事業所	9	18.4
地域包括支援センター	6	12.2
訪問介護事業所	3	6.1
小規模多機能型居宅介護事業所	4	8.2
通所介護事業所	4	8.2
介護療養型医療施設	2	4.1
障害福祉サービス事業所	16	32.7
その他	4	8.2
無回答	2	4.1
計	49	100.0

調査B-表4 地域住民との交流（複数回答）

	回答施設数	割合(%)
定期開催しているものはなし	31	63.3
病院が主体となり定期開催	8	16.3
デイケアが主体となり定期開催	9	18.4
無回答	3	6.1
計	49	100.0

◆調査 B（新規利用者調査）：施設票・単位情報（設問 2～6）

調査B-表5 精神科デイケア等の届出単位数

有効回答施設数：49

単位数合計	54
平均	1.1
SD	0.3

調査B-表6 届出区分とその概要

有効回答単位：54

	単位数		定員		面積	
	合計	割合(%)	平均	SD	平均	SD
ショートケア 小規模	17	31.5	18.2	3.1	118.2	138.9
大規模	25	46.3	51.3	15.5	298.9	260.0
デイケア 小規模	11	20.4	24.7	6.6	84.2	25.6
大規模	35	64.8	50.5	13.4	316.1	281.3
ナイトケア	13	24.1	20.0	0.0	283.3	294.5
デйнаイトケア	19	35.2	49.4	18.8	303.8	259.9

調査B-表7 登録している職員数（実人数）

有効回答単位：54

	専従		専任	
	平均	SD	平均	SD
医師	0.1	0.3	2.4	3.1
看護師・准看護師	2.1	2.2	0.7	1.2
作業療法士	0.9	0.9	0.2	0.6
精神保健福祉士	1.6	2.0	0.5	1.1
社会福祉士	0.0	0.0	0.0	0.0
臨床心理技術者	1.2	1.8	0.8	1.4
看護補助者	0.2	0.8	0.0	0.2
その他	0.4	0.9	0.1	0.4
1単位の職員数合計	6.6	6.0	4.7	4.2

調査B-表8 医師を除く、各単位における職員加配数

有効回答単位：52

平均	4.3
SD	4.6

調査B-表9 平成28年11月1ヶ月間の利用者

有効回答単位：46

	患者数	対実利用者 割合(%)
	合計	
11月の登録者	4,115	
うち、実利用者	3,059	100.0
うち、早期加算対象者	1,207	39.5
うち、新規利用者	224	7.3
うち、1年超利用者	1,852	60.5
うち、1年超3年以下	870	28.4
うち、3年超利用者	982	32.1

調査B-表10 平成28年9月～11月の3ヶ月間の利用者の転帰

	回答単位数	合計	平均	SD
終了して復職、就労、就労施設等へ移った人数	51	211	4.1	4.4
中止または脱落した人数	51	243	4.8	10.3

◆調査 B（新規利用者調査）：施設票・グループ情報（設問 7～12）

調査B-表11 グループの種類

有効回答施設数：48

GP数合計	91
平均	1.9
SD	1.5

調査B-表12 目的分類

有効回答GP数：87

		グループ数	割合(%)
疾患別	物質依存	1	1.1
	摂食障害	0	0.0
	発達障害	4	4.6
	パーソナリティ障害	0	0.0
	統合失調症	1	1.1
	気分・不安障害	2	2.3
目的別	生活機能維持	5	5.7
	病状悪化予防	1	1.1
	就労・就学支援	6	6.9
	復職支援	20	23.0
	再就労支援	1	1.1
	ひきこもり・孤立支援	2	2.3
	混在型	31	35.6
年代別	児童・思春期	0	0.0
	青年期	4	4.6
	高齢者	3	3.4
その他		6	6.9
計		87	100.0

調査B-表13 目的分類別定員

有効回答GP数：81

		有効GP数	定員合計	%	定員平均	SD
疾患別	物質依存	1	35	1.2	-	-
	摂食障害	0	-	0.0	-	-
	発達障害	3	104	3.7	34.7	32.4
	パーソナリティ障害	0	5	0.2	-	-
	統合失調症	1	15	0.5	-	-
	気分・不安障害	2	25	0.9	12.5	3.5
目的別	生活機能維持	5	213	7.5	42.6	19.0
	病状悪化予防	1	7	0.2	-	-
	就労・就学支援	5	97	3.4	19.4	6.6
	復職支援	18	642	22.7	35.7	22.7
	再就労支援	1	15	0.5	-	-
	ひきこもり・孤立支援	2	111	3.9	55.5	64.3
	混在型	31	1,128	39.9	36.4	16.9
年代別	児童・思春期	0	-	0.0	-	-
	青年期	3	171	6.0	57.0	19.2
	高齢者	2	96	3.4	48.3	25.1
その他		6	166	5.9	24.0	5.7
計		81	2,830	100.0		

調査B-表14 平成28年11月1ヶ月の実施日数

有効回答GP数：84

平均	15.3
SD	7.3

調査B-表15 平成28年11月1ヶ月の実施時間

有効回答GP数：83

平均	99.1
SD	61.0

調査B-表16 最も重要と思われる医師の役割 有効回答GP数：85

	回答GP数	%
利用者の医学的状態の評価	66	77.6
薬物療法に関するコーディネーター	1	1.2
デイケアのチームリーダー	0	0.0
デイケア計画・立案における責任者	3	3.5
デイケア実施における責任者	14	16.5
ケース会議等に参加	0	0.0
スタッフに対する指導助言	1	1.2
その他	0	0.0

調査B-表17 次に重要と思われる医師の役割 有効回答GP数：79

	回答GP数	%
利用者の医学的状態の評価	9	11.4
薬物療法に関するコーディネーター	22	27.8
デイケアのチームリーダー	0	0.0
デイケア計画・立案における責任者	4	5.1
デイケア実施における責任者	11	13.9
ケース会議等に参加	4	5.1
スタッフに対する指導助言	28	35.4
その他	1	1.3

調査B-表18 医師やスタッフが実施する支援

有効回答GP数：86

	実施GP数	実施割合	実施回数 /月	実施時間 分/回
スタッフ会議	84	97.7	7.2	60.5
他機関の関係者を交えたケア会議	31	36.0	2.4	67.7
利用者本人を加えたケア会議(SDM)	32	37.2	2.6	51.3
精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問支援（自宅・職場・その他）	25	29.1	7.1	58.3
精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	19	22.1	3.3	91.6

調査B-表19 GPの目標（複数回答） 有効回答GP数:85

	回答数	%
基本的な生活習慣の習得	70	82.4
身体機能維持・向上	62	72.9
対人関係の改善	81	95.3
作業能力・持続性の向上	69	81.2
病識を身に付ける	59	69.4
社会資源の利用	49	57.6
その他	18	21.2

調査B-表20 GP（外来は除く）における家族に対する支援

有効回答GP数：87

	回答数	%
家族に対する支援を実施	56	64.4
家族に対する支援なし	31	35.6

調査B-表21 GP（外来は除く）における家族に対する支援（複数回答）

有効回答GP数：54

	回答数	%
悩み相談（病気の理解や対応の仕方など）	29	53.7
家族教室	15	27.8
家族会	14	25.9
その他	16	29.6

調査B-表22 GP内のプログラム数と1週間の実施時間

有効回答GP数：86

	平均	SD
GP内プログラム数	9.7	5.6
1週間の実施時間（分）	1,434.0	1,061.4

◆調査 B（新規利用者調査）：患者票・基本情報（設問 1）

調査B-表23 性別

（有効回答：184）

	n	%
男性	135	73.4
女性	49	26.6

調査B-表24 利用開始時年齢

（有効回答：184）

平均	39.1歳
SD	14.5

調査B-表25 現在の居場所

（有効回答：183）

	n	%
自宅、賃貸住宅（家族と同居）	124	67.8
自宅、賃貸住宅（1人暮らし）	52	28.4
有料老人ホーム・軽費老人ホーム・サ高住	1	0.5
障害者グループホーム	2	1.1
障害者自立訓練施設	1	0.5
その他	3	1.6

調査B-表26 世帯構造

（有効回答：183）

	n	%
単独世帯	53	29.0
夫婦のみの世帯	14	7.7
夫婦と未婚の子のみの世帯	57	31.1
ひとり親と未婚の子のみの世帯	18	9.8
三世帯世帯	9	4.9
その他の世帯	32	17.5

調査B-表27 現在の就労状況 (有効回答: 184)

	n	%
無職 (就労経験なし)	14	7.6
失職 (就労経験あり、就業可)	28	15.2
失職 (就労経験あり、就業不可)	32	17.4
定年退職	4	2.2
休職中	80	43.5
正規雇用	3	1.6
パート	5	2.7
アルバイト	1	0.5
専業主婦	6	3.3
学生	4	2.2
その他	7	3.8

調査B-表28 心神喪失者等医療観察法医療

(有効回答: 168)

	n	%
対象者	2	1.2
非対象者	166	98.8
過去において対象者であった	0	0.0

◆調査 B (新規利用者調査) : 患者票・疾患情報等 (設問 2~3)

調査B-表29 主傷病

(有効回答: 183)

	n	%
認知症 (他の精神疾患によるものは除く) (F00-03)	1	0.5
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	1	0.5
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	6	3.3
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	0	0.0
統合失調症 (F20)	33	18.0
その他の精神病性障害 (F21-29)	2	1.1
気分 (感情) 障害 (F3)	82	44.8
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	35	19.1
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	0	0.0
成人の人格・行動の障害 (F6)	1	0.5
知的障害 (精神遅滞) (F7)	1	0.5
心理的発達障害 (F8)	18	9.8
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	2	1.1
詳細不明の精神障害 (F99)	1	0.5
てんかん (G40)	0	0.0

調査B-表30 その他の精神疾患の傷病

(有効回答: 183)

	n	%
なし	138	75.4
認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03)	1	0.5
その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09)	0	0.0
アルコールによる精神・行動の障害 (F10)	0	0.0
その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19)	0	0.0
統合失調症 (F20)	1	0.5
その他の精神病性障害 (F21-29)	2	1.1
気分（感情）障害 (F3)	16	8.7
神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	6	3.3
生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	1	0.5
成人の人格・行動の障害 (F6)	2	1.1
知的障害（精神遅滞）(F7)	2	1.1
心理的発達の障害 (F8)	12	6.6
小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98)	2	1.1
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0.0
てんかん (G40)	0	0.0

調査B-表31 身体合併症（複数回答）

(有効回答: 60)

	n	%
高血圧症	12	20.0
糖尿病	12	20.0
脂質異常症	3	5.0
循環器疾患	6	10.0
腎疾患	0	0.0
呼吸器疾患	6	10.0
消化器疾患	11	18.3
内分泌疾患	5	8.3
筋骨格系疾患	4	6.7
泌尿器疾患	0	0.0
その他	23	38.3

調査B-表32 精神疾患の治療開始日から精神科デイケア等の新規開始までの日数

(有効回答: 183)

平均	2759.7日
SD	3261.7

調査B-表33

これまでの精神科での入院歴

(有効回答: 184)

	n	%
あり	57	31.0
なし	127	69.0

調査B-表34

精神科での入院歴がある場合の入院回数

(有効回答: 57)

平均	2.8回
SD	4.1

調査B-表35

精神科での入院歴がある場合、1年以上の入院の有無

(有効回答: 55)

	n	%
あり	2	3.6
なし	53	96.4

調査B-表36 精神科での入院歴がある場合、
入院中の精神科デイ・ケア等の実施

(有効回答: 56)

	n	%
実施した	3	5.4
実施しない	53	94.6

調査B-表37 精神科での入院歴がある場合、
直近の入院の主たる理由

(有効回答: 50)

	n	%
精神症状が強いため	30	60.0
病識がないため	0	0.0
セルフケアに著しい問題があるため	0	0.0
迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	2	4.0
自傷行為・自殺企図の危険性が高いため	4	8.0
治療・服薬への抵抗が強いため	2	4.0
身体合併症の治療のため	0	0.0
自分の希望で入院	4	8.0
家族が入院を希望するため	1	2.0
食事や衛生管理ができないため	0	0.0
その他	7	14.0

◆調査 B (新規利用者調査) : 患者票・精神科デイ・ケア等の実施情報 (設問 4)

調査B-表38 当該患者が利用しているGPの目的分類

(有効回答: 181)

		n	%
疾患別	物質依存	0	0.0
	摂食障害	0	0.0
	発達障害	0	0.0
	パーソナリティ障害	0	0.0
	統合失調症	3	1.7
	気分・不安障害	0	0.0
目的別	生活機能維持	5	2.8
	病状悪化予防	0	0.0
	就労・就学支援	6	3.3
	復職支援	73	40.3
	再就労支援	3	1.7
	ひきこもり・孤立支援	7	3.9
	混在型	72	39.8
年代別	児童・思春期	0	0.0
	青年期	3	1.7
	高齢者	3	1.7
その他		6	3.3
合計		181	100.0

調査B-表39 利用開始月にに利用した精神科デイ・ケア等（複数回答）

（有効回答: 184）

	n	%
精神科ショート・ケア	93	50.5
精神科デイ・ケア	104	56.5
精神科デイ・ナイト・ケア	22	12.0
精神科ナイト・ケア	3	1.6

調査B-表40 利用開始月の最終週の

精神科デイ・ケア等利用時間合計

（有効回答: 179）

平均	12.8時間
SD	11.3

調査B-表41 精神科デイ・ケア等に関する患者の意向確認の頻度

（有効回答: 176）

	n	%
週に1回程度	61	34.7
月に2回程度（2週に1回程度）	24	13.6
月に1回程度	38	21.6
2ヶ月に1回程度	6	3.4
意向を確認していない	3	1.7
その他	44	25.0

調査B-表42

精神科デイ・ケア等を終了とするための目標項目

（有効回答: 178）

	n	%
症状の回復	50	28.1
意欲の回復	12	6.7
病識	2	1.1
対人関係能力	43	24.2
生活維持能力	13	7.3
業務遂行能力	25	14.0
服薬の遵守	1	0.6
薬物等の中止	0	0.0
その他	32	18.0

調査B-表43 現在の主治医

（有効回答: 179）

	n	%
自院に主治医がいる	117	65.4
他院に主治医がいる	62	34.6

調査B-表44 精神科医によるデイケア診察以外の精神療法などのタイミング

（有効回答: 183）

	n	%
精神科デイ・ケア等の実施日に診療	48	26.2
精神科デイ・ケア等の実施日とは別の日に診療	109	59.6
精神科デイ・ケア等の実施日と実施日以外の両方で診療	21	11.5
その他	5	2.7

調査B-表45 精神科デイ・ケア等を実施する主な目的（2つまで選択）

（有効回答：182）

	n	%
家事等、日常生活技能の習得	10	5.5
症状や再発のサインへの対処スキルの獲得	92	50.5
疾病と治療についての理解	16	8.8
復職支援	86	47.3
服薬アドヒアランスの向上	2	1.1
レクリエーションのため	7	3.8
自己存在感を培う場所確保のため	33	18.1
友人作りのため	21	11.5
就学・就労支援	41	22.5
その他	14	7.7

調査B-表46 同時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定しますか

（有効回答：182）

	n	%
プログラムは1種類のみである	50	27.5
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定	60	33.0
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	9	4.9
あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に専門職がその都度決定	1	0.5
1ヶ月単位・1週間単位などで、本人が決定	6	3.3
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定	23	12.6
1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が決定	31	17.0
その他	2	1.1

◆調査 B（新規利用者調査）：患者票・精神科デイ・ケア等と併用している各種サービス等（設問 5～6）

調査B-表47 精神科デイケア等以外に利用している診療やサービス

（複数回答）

（有効回答：169）

	n	%
薬物療法	161	95.3
精神療法等の精神科専門療法	73	43.2
訪問看護（訪問看護ステーション）	2	1.2
訪問看護	6	3.6
障害福祉サービス	10	5.9
介護保険サービス	0	0.0

調査B-表48 精神障害者福祉手帳

（有効回答：168）

	n	%
手帳をもっていない	133	79.2
1級	1	0.6
2級	19	11.3
3級	15	8.9

調査B-表49 障害支援区分

(有効回答: 184)

	n	%
把握していない	51	27.7
申請なし	105	57.1
非該当	25	13.6
区分1	0	0.0
区分2	3	1.6
区分3	0	0.0
区分4	0	0.0
区分5	0	0.0
区分6	0	0.0

調査B-表50 要介護区分

(有効回答: 184)

	n	%
把握していない	24	13.0
申請なし	120	65.2
非該当	40	21.7
要支援1	0	0.0
要支援2	0	0.0
要介護1	0	0.0
要介護2	0	0.0
要介護3	0	0.0
要介護4	0	0.0
要介護5	0	0.0

調査B-表51 障害福祉サービス (複数選択)

(有効回答: 184)

	n	%		n	%
把握していない	16	8.7	施設入所支援	1	0.5
ない	149	81.0	自立支援 (技能訓練)	0	0.0
居宅介護	5	2.7	自立支援 (生活訓練)	1	0.5
重度訪問介護	0	0.0	就労移行支援	2	1.1
同行援護	1	0.5	就労継続支援A型	0	0.0
行動援護	0	0.0	就労継続支援B型	1	0.5
療養介護	0	0.0	計画相談支援	7	3.8
生活介護	1	0.5	地域相談支援 (地域移行支援・地域定着支援)	1	0.5
短期入所	0	0.0	基本相談支援	0	0.0
重度障害者等包括支援	0	0.0	地域生活支援事業	2	1.1
共同生活援助	2	1.1	その他	2	1.1

調査B-表52 介護保険サービス (複数回答)

(有効回答: 184)

	n	%		n	%
把握していない	18	9.8	短期入所生活介護	0	0.0
ない	165	89.7	通所リハビリテーション	0	0.0
訪問介護	0	0.0	訪問入浴介護	0	0.0
訪問看護	1	0.5	夜間対応型訪問介護	0	0.0
訪問リハビリテーション	0	0.0	福祉用具貸与	0	0.0
通所介護	0	0.0	住宅改修	0	0.0
短期入所療養介護	0	0.0	その他	0	0.0

調査B-表53 経済的支援サービス (複数回答)

(有効回答: 168)

	n	%		n	%
自立支援医療 (精神通院医療)	160	95.2	障害者年金	18	10.7
自立支援医療 (更生医療)	0	0.0	労災保険	0	0.0
自立支援医療 (育成医療)	0	0.0	傷病手当金	38	22.6
身体障害者手帳	3	1.8	民間保険	1	0.6
療育手帳 (知的障害者)	4	2.4	団体長期障害所得補償保険(GLTD)	1	0.6
生活保護	18	10.7	自賠責保険	0	0.0
ひとり親補助	0	0.0	その他	2	1.2
重度心身障害者医療費助成制度	0	0.0			

◆調査 B（新規利用者調査）：患者票・LASMI フェイスシート（設問 7）

調査B-表54

精神科初診時の年齢
(有効回答: 183)

平均	31.4歳
SD	12.9

調査B-表55

精神科入院回数（経験なしは0）
(有効回答: 184)

平均	0.9回
SD	2.6

調査B-表56

精神科通算入院期間（入院ありの場合）
(有効回答: 50)

平均	4.6ヶ月
SD	5.5

調査B-表57

発病前の最長の就業年数
(雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)
(有効回答: 163)

平均	8.7年
SD	9.9

調査B-表58

発病後の最長の就業年数
(雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)
(有効回答: 162)

平均	2.6年
SD	4.9

調査B-表59

生活臨床でいう生活類型
(有効回答: 184)

	n	%
能動型	60	32.6
受動型	76	41.3
未定・不明	48	26.1

調査B-表60 自殺企図（自傷を含む）

(有効回答: 184)

	n	%
無し	139	75.5
過去1ヶ月以内にあった	5	2.7
過去1ヶ月から1年以内にあった	11	6.0
過去1年以前にあった	14	7.6
不明	15	8.2

調査B-表61 他者への暴力行為

(有効回答: 184)

	n	%
無し	156	84.8
過去1ヶ月以内にあった	0	0.0
過去1ヶ月から1年以内にあった	7	3.8
過去1年以前にあった	9	4.9
不明	12	6.5

調査B-表62 性的逸脱行為（露出・接触・性的強要）

(有効回答: 184)

	n	%
無し	170	92.4
過去1ヶ月以内にあった	0	0.0
過去1ヶ月から1年以内にあった	0	0.0
過去1年以前にあった	2	1.1
不明	12	6.5

調査B-表63 問題飲酒

(生活の破綻につながるような度を越した飲酒)

(有効回答: 184)

	n	%
無し	162	88.0
過去1ヶ月以内にあった	0	0.0
過去1ヶ月から1年以内にあった	3	1.6
過去1年以前にあった	3	1.6
不明	16	8.7

◆調査 B（新規利用者調査）：回収率・転帰

調査B-表64 各調査時・回収率および転帰

	6ヶ月後		12ヶ月後		18ヶ月後	
	調査対象者		調査対象者		調査対象者	
	(n=184)		(n=133)		(n=77)	
	n	%	n	%	n	%
利用継続	122	66.3	66	49.6	49	63.6
利用なし(直近1カ月)	11	6.0	11	8.3	10	13.0
終了	35	19.0	38	28.6	8	10.4
中止・中断	16	8.7	18	13.5	6	7.8
未回収	0	0.0	0	0.0	4	5.2
回収率	100.0		100.0		94.8	

調査B-表65 各調査時・転帰内訳

		6ヶ月後		12ヶ月後		18ヶ月後	
		(n=184)		(n=133)		(n=77)	
		n	%	n	%	n	%
利用継続		122	66.3	66	49.6	49	63.6
利用終了	家庭復帰	2	1.1	3	2.3	1	1.3
	就労（自営含む）	5	2.7	6	4.5	2	2.6
	復職（自営含む）	23	12.5	23	17.3	3	3.9
	就学	0	0.0	1	0.8	0	0.0
	就労継続支援A型／特例子会社	2	1.1	1	0.8	0	0.0
	就労移行支援事業所	1	0.5	1	0.8	0	0.0
	就業・生活支援センター	1	0.5	0	0.0	0	0.0
	就労継続支援B型	0	0.0	1	0.8	1	1.3
	その他	1	0.5	2	1.5	1	1.3
中止・中断等	入院（精神疾患）	5	2.7	3	2.3	0	0.0
	病状悪化（精神疾患）	2	1.1	4	3.0	3	3.9
	病状悪化（身体疾患）	1	0.5	0	0.0	0	0.0
	自殺	0	0.0	1	0.8	0	0.0
	転院（転居含む）	0	0.0	2	1.5	1	1.3
	失職（自己都合・会社都合問わず）	2	1.1	1	0.8	0	0.0
	通所拒否（一定期間通所なし等）	3	1.6	4	3.0	1	1.3
	その他	3	1.6	3	2.3	1	1.3
利用なし（直近1カ月）		11	6.0	11	8.3	10	13.0
未回収		0	0.0	0	0.0	4	5.2

調査B-表66 最終転帰

(n=184)

		n	%
利用継続		49	26.6
利用終了	家庭復帰	6	3.3
	就労（自営含む）	13	7.1
	復職（自営含む）	49	26.6
	就学	1	0.5
	就労継続支援A型／特例子会社	3	1.6
	就労移行支援事業所	2	1.1
	就業・生活支援センター	1	0.5
	就労継続支援B型	2	1.1
	その他	4	2.2
中止・中断等	入院（精神疾患）	8	4.3
	病状悪化（精神疾患）	9	4.9
	病状悪化（身体疾患）	1	0.5
	自殺	1	0.5
	転院（転居含む）	3	1.6
	失職（自己都合・会社都合問わず）	3	1.6
	通所拒否（一定期間通所なし等）	8	4.3
	その他	7	3.8
転帰不明	14	7.6	

◆調査 B (新規利用者調査) : 各種スコア

調査B-表67 各調査時・LASMIスコア

	D (Daily living) / 日常生活			I (Interpersonal relations) / 対人関係			W (Work) / 労働または課題 の遂行			E (Endurance & Stability) / 持続性・安定性			R (self Recognition) / 自己認識		
	n	mean	SD	n	mean	SD	n	mean	SD	n	mean	SD	n	mean	SD
組入れ時	184	0.7	0.8	184	0.9	0.7	183	1.0	0.7	184	2.6	1.4	184	0.9	0.8
6ヶ月後 全体	182	0.7	0.8	182	0.8	0.7	181	0.9	0.8	183	2.4	1.2	183	0.9	0.8
うち継続中	122	0.8	0.8	121	0.8	0.7	121	1.0	0.7	122	2.6	1.0	122	0.9	0.8
うち終了者	35	0.2	0.4	35	0.3	0.4	34	0.4	0.5	35	1.6	1.5	35	0.4	0.6
うち中止・中断者	16	0.9	0.9	16	1.2	0.9	16	1.2	0.9	16	2.8	1.4	16	1.1	0.9
12ヶ月後 全体	133	0.7	0.8	133	0.8	0.7	132	1.0	0.8	133	2.5	1.0	133	0.9	0.8
うち継続中	65	1.0	0.8	65	1.1	0.7	65	1.2	0.9	65	2.4	0.9	65	1.1	0.8
うち終了者	38	0.3	0.5	38	0.3	0.6	37	0.4	0.7	38	2.0	1.0	38	0.4	0.6
うち中止・中断者	18	0.8	0.5	18	0.9	0.6	18	1.2	0.8	18	3.0	1.1	18	1.2	0.9
18ヶ月後 全体	76	1.0	0.8	76	1.1	0.7	76	1.2	0.8	76	2.4	1.1	76	1.1	0.8
うち継続中	49	1.1	0.9	49	1.1	0.7	49	1.3	0.8	49	2.5	0.9	49	1.1	0.8
うち終了者	8	0.4	0.4	8	0.5	0.5	8	0.6	0.6	8	1.6	1.2	8	0.5	0.6
うち中止・中断者	6	0.8	0.4	6	1.1	0.5	6	1.2	0.7	6	2.7	1.5	6	1.4	0.9

調査B-表68 各調査時・CIMスコア

	n	mean	SD
組入れ時	181	35.6	8.2
6ヶ月後 全体	143	36.4	7.9
うち継続中	117	36.0	8.1
うち終了者	22	38.5	5.5
うち中止・中断者	2	30.5	13.4
12ヶ月後 全体	98	36.8	7.6
うち継続中	64	36.8	6.7
うち終了者	27	38.3	8.6
うち中止・中断者	5	28.4	9.0
18ヶ月後 全体	56	37.0	6.6
うち継続中	48	37.2	6.6
うち終了者	4	40.0	6.6
うち中止・中断者	2	35.5	3.5

調査B-表69 各調査時・CSQスコア

	n	mean	SD
6ヶ月後調査時終了者	22	27.6	4.0
12ヶ月後調査時終了者	29	27.9	3.2
18ヶ月後調査時終了者	7	26.9	5.4
18ヶ月後調査時継続者	49	24.4	3.0

精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究

患者票

重要

* この患者票は、精神科デイ・ケア等スタッフにお伺いするものです。
 * H28年12月15日に貴院の精神科デイ・ケア等に参加した全員について、患者1人につき本票1部を記入して下さい。
 * 「精神科デイ・ケア等」とは、精神科ショート・ケア、精神科デイ・ケア、精神科デイ・ナイト・ケア、精神科ナイト・ケアをさし、**重度認知症デイ・ケアは対象外**です。
 * 調査IDは個人の特特定を防ぐため、カルテ番号などの利用は避け、貴施設にて独自の番号を割り付けて下さい。「**基礎調査対応表**」をご記入頂き、2018年12月末日まで貴院にて保管して下さい。

貴施設名			
当該患者・調査ID		記入スタッフ様氏名	

設問 1. 患者の基本情報

① 性別	01. 男性 02. 女性	② 年齢	12月15日現在：（ ）歳
③ 現在の居場所 (○は1つ)	01. 自宅、賃貸住宅など（家族と同居） 02. 自宅、賃貸住宅など（1人暮らし） 03. 有料老人ホーム・軽費老人ホーム・サ高住		04. 障害者グループホーム 05. 障害者自立訓練施設 06. その他（ ）
④ 世帯構造 (○は1つ)	01. 単独世帯 02. 夫婦のみの世帯 03. 夫婦と未婚の子のみの世帯		04. ひとり親と未婚の子のみの世帯 05. 三世帯世帯 06. その他の世帯
⑤ 現在の 就労状況 (○は1つ)	01. 無職（就労経験なし） 02. 失職（就労経験あり、就業可） 03. 失職（就労経験あり、就業不可） 04. 定年退職	05. 休職中 06. 正規雇用 07. パート 08. アルバイト	09. 専業主婦 10. 学生 11. その他（ ）
⑥ 心神喪失者等医療観察法医療 (○は1つ)	01. 対象者 02. 非対象者 03. 過去において対象者であった		

設問 2. 患者の疾患等

① 主傷病 (○は1つ)	01. 認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03) 02. その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09) 03. アルコールによる精神・行動の障害 (F10) 04. その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19) 05. 統合失調症 (F20) 06. その他の精神病性障害 (F21-29) 07. 気分（感情）障害 (F3) 08. 神経症性・ストレス関連・身体表現性障害(F4)	09. 生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群(F5) 10. 成人の人格・行動の障害 (F6) 11. 知的障害（精神遅滞）(F7) 12. 心理的発達の障害(F8) 13. 小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害(F90-98) 14. 詳細不明の精神障害 (F99) 15. てんかん (G40)
② その他の 精神疾患の 傷病 (○は1つ)	00. なし 01. 認知症（他の精神疾患によるものは除く）(F00-03) 02. その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09) 03. アルコールによる精神・行動の障害 (F10) 04. その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19) 05. 統合失調症 (F20) 06. その他の精神病性障害 (F21-29) 07. 気分（感情）障害 (F3)	08. 神経症性・ストレス関連・身体表現性障害(F4) 09. 生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群(F5) 10. 成人の人格・行動の障害 (F6) 11. 知的障害（精神遅滞）(F7) 12. 心理的発達の障害(F8) 13. 小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害(F90-98) 14. 詳細不明の精神障害 (F99) 15. てんかん (G40)

③ 身体合併症 (ある場合は いくつでも○)	01. 高血圧症	04. 循環器疾患	07. 消化器疾患	10. 泌尿器疾患
	02. 糖尿病	05. 腎疾患	08. 内分泌疾患	11. その他
	03. 脂質異常症	06. 呼吸器疾患	09. 筋骨格系疾患	()

設問 3. 精神科デイ・ケア等の開始前後の状況

① 精神疾患の治療開始日	平成・昭和 () 年 () 月 () 日			
② これまでの精神科での入院の有無 (○は1つ)	01. あり		02. なし	
③ これまでの精神科での入院回数	全部で () 回			
④ 精神科での1年以上の入院の有無 (○は1つ)	01. あり		02. なし	
⑤ 入院中の精神科デイ・ケア等の実施 (○は1つ)	01. 実施した		02. 実施していない	
⑥ 直近の入院の 主たる理由 (○は1つ)	01. 精神症状が強いため	07. 身体合併症の治療のため		
	02. 病識がないため	08. 自分の希望で入院		
	03. セルフケアに著しい問題があるため	09. 家族が入院を希望するため		
	04. 迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	10. 食事や衛生管理ができないため		
	05. 自傷行為・自殺企図の危険性が高いため	11. その他 ()		
	06. 治療・服薬への抵抗が強いため			

設問 4. 精神科デイ・ケア等の実施状況 (平成 28 年 11月1 ヶ月間について)

① 当該患者が主として利用している グループ (GP) の種類	施設票設問 7 にて記入したデイケア内のグループ (GP) の種類 → グループ (GP) 番号: ()			
② 精神科デイ・ケア等の利用開始日	平成 () 年 () 月 () 日 * 貴院で最初に開始した日			
③ 11月末日現在、利用開始から1年を超えているか	01. 超えていない		02. 超えている	
④ 11月末日現在、利用開始から1年を超えている場合、その主たる理由 (○は1つ)	01. 症状が重度			
	02. 症状が不安定			
	03. 参加が不規則			
	04. 行先がない			
	05. 本人の希望			
	06. 家族の依頼			
	07. 見通しが立たない			
	08. その他 ()			
⑤ 11月に利用した精神科デイ・ケア等 (すべてに○)	01. 精神科ショート・ケア			
	02. 精神科デイ・ケア			
	03. 精神科デイ・ナイト・ケア			
	04. 精神科ナイト・ケア			
⑥ 精神科デイ・ケア等の利用回数 平成 28 年 11月27日~12月3日 の 7日間の利用回数	a. 精神科ショート・ケア () / 月			
	b. 精神科デイ・ケア () / 月			
	c. 精神科デイ・ナイト・ケア () / 月			
	d. 精神科ナイト・ケア () / 月			
⑦ 精神科デイ・ケア等に関する 患者の意向確認の頻度 (○は1つ)	01. 週に1回程度		04. 2ヶ月に1回程度	
	02. 月に2回程度 (2週に1回程度)		05. 意向を確認していない	
	03. 月に1回程度		06. その他 ()	
⑧ 精神科デイ・ケア等を終了とする ための目標項目 (○は1つ)	01. 症状の回復		04. 対人関係能力	
	02. 意欲の回復		05. 生活維持能力	
	03. 病識		06. 業務遂行能力	
			07. 服薬の遵守	
			08. 薬物等の中止	
			09. その他 ()	
⑨ 現在の主治医 (○は1つ)	01. 自院に主治医がいる		02. 他院に主治医がいる	
⑩ 精神科の医師による デイケア診察以外の精神療法 などのタイミング (○は1つ)	01. 精神科デイ・ケア等の実施日に診療			
	02. 精神科デイ・ケア等の実施日とは別の日に診療			
	03. 精神科デイ・ケア等の実施日と実施日以外の両方で診療			
	04. その他 ()			
⑪ 精神科デイ・ケア等を 実施する主な目的 (○は2つまで)	01. 家事等、日常生活技能の習得		06. レクリエーションのため	
	02. 症状や再発のサインへの対処スキルの獲得		07. 自己存在感を培う場所確保のため	
	03. 疾病と治療についての理解		08. 友人作りのため	
	04. 復職支援		09. 就学・就労支援	
	05. 服薬アドヒアランスの向上		10. その他 ()	

⑫ 同時時間帯にいくつかのプログラムを設けている場合、どのように選択・決定しますか。(○は1つだけ) 例：9～12時のプログラム：卓球又は陶芸または映画鑑賞等を同時に実施している施設など。	
00. プログラムは1種類のみである。	
01. あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に本人がその都度決定。	
02. あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定。	
03. あらかじめ用意された数種のプログラムから、来院時に専門職がその都度決定。	
04. 1ヶ月単位・1週間単位などで、本人が決定。	
05. 1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が本人の意向を踏まえてその都度決定。	
06. 1ヶ月単位・1週間単位などで、専門職が決定。	
07. その他(具体的に：)

設問5. 現在精神科デイ・ケア等と併用している各種サービス

① 精神科デイ・ケア等以外に利用している診療やサービス(すべてに○)	01. 薬物療法	04. 訪問看護		
	02. 精神療法等の精神科専門療法	05. 障害福祉サービス		
	03. 訪問看護(訪問看護ステーション)	06. 介護保険サービス		
② 精神障害者福祉手帳(○は1つ)	01. 手帳をもっていない	02. 1級	03. 2級	04. 3級
③ 障害支援区分	00. 把握していない	03. 区分1	06. 区分4	
	01. 申請なし	04. 区分2	07. 区分5	
	02. 非該当	05. 区分3	08. 区分6	
④ 要介護区分	00. 把握していない	03. 要支援1	06. 要介護2	09. 要介護5
	01. 申請なし	04. 要支援2	07. 要介護3	
	02. 非該当	05. 要介護1	08. 要介護4	
⑤ 障害福祉サービス(すべてに○)	00. 把握していない	08. 短期入所	16. 就労継続支援B型	
	01. ない	09. 重度障害者等包括支援	17. 計画相談支援	
	02. 居宅介護	10. 共同生活援助	18. 地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援)	
	03. 重度訪問介護	11. 施設入所支援	19. 基本相談支援	
	04. 同行援護	12. 自立訓練(技能訓練)	20. 地域生活支援事業	
	05. 行動援護	13. 自立訓練(生活訓練)	21. その他	
	06. 療養介護	14. 就労移行支援	()	
	07. 生活介護	15. 就労継続支援A型	()	
⑥ 介護保険サービス(すべてに○)	00. 把握していない	05. 通所介護	10. 夜間対応型訪問介護	
	01. ない	06. 短期入所療養介護	11. 福祉用具貸与	
	02. 訪問介護	07. 短期入所生活介護	12. 住宅改修	
	03. 訪問看護	08. 通所リハビリテーション	13. その他	
	04. 訪問リハビリテーション	09. 訪問入浴介護	()	

設問6. 経済的支援サービスの利用状況について

① 現在利用しているサービス(すべてに○)	
01. 自立支援医療(精神通院医療)	09. 障害者年金
02. 自立支援医療(更生医療)	10. 労災保険
03. 自立支援医療(育成医療)	11. 傷病手当金
04. 身体障害者手帳	12. 民間保険
05. 療育手帳(知的障害者)	13. 団体長期障害所得補償保険(GLTD)
06. 生活保護	14. 自賠責保険
07. ひとり親補助	15. その他()
08. 重度心身障害者医療費助成制度	

設問 7. LASMI (精神障害者社会生活評価尺度) 「LASMI 利用マニュアル」 参照

(重要) 調査票記入日前後の任意の日の状態についてお書き下さい LASMI・フェイスシート II (LASMI 利用マニュアル P4-5 参照) わかる限り記載して下さい。不明の場合、特に指示がなければ、9 と記載して下さい。

09. 精神科初診時の年齢	
10. 精神科入院回数 (入院経験なしは 0 と記入)	
11. 精神科通算入院期間 (入院経験なしは 0 と記入、3 年以上の場合は月数不要)	
12. 発病前の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
13. 発病後の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
14. 生活臨床でいう生活類型 (生活類型については、LASMI 利用マニュアル P5 を参照)	
15. 自殺企図 (自傷を含む) ① 無し ② 過去 1 ヶ月以内にあった ③ 過去 1 ヶ月から 1 年以内にあった ④ 過去 1 年以前にあった ⑤ 不明	
16. 他者への暴力行為 ① 無し ② 過去 1 ヶ月以内にあった ③ 過去 1 ヶ月から 1 年以内にあった ④ 過去 1 年以前にあった ⑤ 不明	
17. 性的逸脱行為 (露出・接触・性的強要) ① 無し ② 過去 1 ヶ月以内にあった ③ 過去 1 ヶ月から 1 年以内にあった ④ 過去 1 年以前にあった ⑤ 不明	
18. 問題飲酒 (生活の破綻につながるような度を越した飲酒) ① 無し ② 過去 1 ヶ月以内にあった ③ 過去 1 ヶ月から 1 年以内にあった ④ 過去 1 年以前にあった ⑤ 不明	

LASMI・得点記入票

1. D (Daily living) /日常生活

LASMI 利用マニュアル P6 - 7 を参照の上、0 ~ 4 のいずれかの数字を記入して下さい

D-1. 生活リズムの確立	
D-2. 身だしなみへの配慮—整容	
D-3. 身だしなみへの配慮—服装	
D-4. 居室の掃除やかたづけ	
D-5. バランスのよい食生活	
D-6. 交通機関	
D-7. 金融機関	
D-8. 買物	
D-9. 大切な物の管理	
D-10. 金銭管理	
D-11. 服薬管理	
D-12. 自由時間の過ごし方	

2. I (Interpersonal relations) /対人関係

LASMI 利用マニュアル P7 - 9 を参照の上、0 ~ 4 のいずれかの数字を記入して下さい

I-1.	発語の明瞭さ	
I-2.	自発性	
I-3.	状況判断	
I-4.	理解力	
I-5.	主張	
I-6.	断わる	
I-7.	応答	
I-8.	協調性	
I-9.	マナー	
I-10.	自主的なつきあい	
I-11.	援助者とのつきあい	
I-12.	友人とのつきあい	
I-13.	異性とのつきあい	

3. W (Work) /労働または課題の遂行

LASMI 利用マニュアル P9 - 10 を参照の上、0 ~ 4 のいずれかの数字を記入して下さい

W-1.	役割の自覚	
W-2.	課題への挑戦	
W-3.	課題達成の見通し	
W-4.	手順の理解	
W-5.	手順の変更	
W-6.	課題遂行の自主性	
W-7.	持続性・安定性	
W-8.	ペースの変更	
W-9.	あいまいさに対する対処	
W-10.	ストレス耐性	

4. E (Endurance & Stability) /持続性・安定性

LASMI 利用マニュアル P10 - 11 を参照の上、0 ~ 5 のいずれかの数字を記入して下さい

E-1.	現在の社会適応度	
------	----------	--

LASMI 利用マニュアル P11 を参照の上、0 ~ 6 のいずれかの数字を記入して下さい

E-2.	持続性・安定性の傾向	
------	------------	--

5. R (self Recognition) /自己認識

LASMI 利用マニュアル P11 を参照の上、0 ~ 4 のいずれかの数字を記入して下さい

R-1.	障害の理解	
R-2.	過大 (過小) な自己評価	
R-3.	現実離れ	

～本票は以上で終了です～

2017年1月31日までに A-2)施設票と一緒にご返信下さい

精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究

施設票

重要

- * この施設票は、事務スタッフおよび精神科デイ・ケア等スタッフにお伺いするものです。
- * 「精神科デイ・ケア等」とは、精神科ショート・ケア、精神科デイ・ケア、精神科デイ・ナイト・ケア、精神科ナイト・ケアをさし、**重度認知症デイ・ケアは対象外**です。
- * 特に指定のない設問については、**2016年11月末日を基準**に回答して下さい。

設問 1. 貴施設の基本情報について

① 医療機関名			② 所在地	() 都道府県	
③ 貴施設の医療施設の区分に○をして、その病床数をお書き下さい。(1つのみ○)					
	精神科以外を 含む全病床数	精神科病床数		精神科以外を 含む全病床数	精神科病床数
01. 大学附属病院	床	床	05. 無床診療所	/	
02. 総合病院	床	床	06. 精神保健福祉センター	床	床
03. 精神科病院	床	床	07. その他	床	床
04. 有床診療所	床	床			
④ 貴施設の専門病床の状況についてお書き下さい。					
	病床数	11/30の 稼働ベッド数		病床数	11/30の 稼働ベッド数
01. 精神科救急	床	床	06. アルコール	床	床
02. 急性期治療	床	床	07. 薬物	床	床
03. 老人性認知症 疾患治療	床	床	08. アルコール・薬物混合	床	床
			09. 児童思春期	床	床
04. 精神療養	床	床	10. 合併症	床	床
05. 老人精神	床	床	11. 医療観察法	床	床
⑤ 地域移行機能強化病棟への申請を行う予定はありますか？申請済みの場合は、何床申請しましたか？(1つのみ○)					
01. 検討中	02. 申請済 () 床申請		03. 申請しない		
⑥ 医療観察法の指定通院医療機関ですか？(○は1つ)					
		01. はい		02. いいえ	
⑦ 同一法人または関連法人が運営する施設・事業所(すべてに○)					
01. 該当なし	05. 居宅介護支援事業所	09. 通所介護事業所			
02. 介護老人保健施設	06. 地域包括支援センター	10. 介護療養型医療施設			
03. 介護老人福祉施設	07. 訪問介護事業所	11. 障害福祉サービス事業所			
04. 訪問看護ステーション	08. 小規模多機能型居宅介護事業所	12. その他 ()			
⑧ 地域住民との交流を定期的に行っていますか？(すべてに○) 例) 定期開催しているバザー、コンサートなど					
01. 定期開催しているものはなし	02. 病院が主体となり定期開催		03. デイケアが主体となり定期開催		

設問 2. 貴施設が届出している精神科デイ・ケア等の単位について

(事務スタッフの方がお答え下さい)

① 厚生局に届け出している精神科デイ・ケア等の単位数 * 単位の数え方は、調査説明書 P 3 をご覧下さい。	単位
---	----

- * 1 単位の場合、設問 3 の記入後、設問 7 へ
- * 2 単位の場合、設問 4 の記入後、設問 7 へ
- * 3 単位以上の場合、P 2 をコピーしてすべての単位について記入して下さい

設問 3. 厚生局に届出している 1 単位目について (事務スタッフの方がお答え下さい)

① 1 単位目の届出区分とその概要 (あてはまるものすべてに○とその概要を記入)							
		定員	面積			定員	面積
01.	精神科ショート・ケア (小規模)	人	m	04.	精神科デイ・ケア (大規模)	人	m
02.	精神科ショート・ケア (大規模)	人	m	05.	精神科ナイト・ケア	人	m
02.	精神科デイ・ケア (小規模)	人	m	06.	精神科デイ・ナイト・ケア	人	m
② 1 単位目に登録している職員数 (実人数)							
* 専従とは、原則として当該単位にのみに従事すること。							
* 専任とは、当該単位以外の業務と兼務していること。							
* 複数の資格保持者は、1 単位目での業務上、主たる資格にて記入して下さい。(1人1資格として記入)							
		専従	専任			専従	専任
01.	医師	人	人	06.	臨床心理技術者	人	人
02.	看護師・准看護師	人	人	07.	看護補助者	人	人
03.	作業療法士	人	人	08.	その他	人	人
04.	精神保健福祉士	人	人	09.	合計	人	人
05.	社会福祉士	人	人				
③ 1 単位目の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の利用者				a. 1 単位目の 11 月の登録者 () 人			
* 実利用者とは、当該期間に 1 度以上の利用の実績があった者であり、電話でのコンタクトのみの者は含みません				b. うち、実利用者 () 人			
				c. うち、早期加算対象者 (1 年未満) () 人			
				d. うち、新規利用者 () 人			
				e. うち、1 年超利用者 () 人			
				f. うち、3 年超利用者 () 人			
④ 平成 28 年 9 月～11 月の 3 ヶ月間の利用者のうち				a. DC を終了して復職、就労、就労施設等へ移った者 () 人			
				b. 中止または脱落した者 () 人			

設問 4. 厚生局に届出している 2 単位目について (事務スタッフの方がお答え下さい)

① 2 単位目の届出区分とその概要 (あてはまるものすべてに○とその概要を記入)							
		定員	面積			定員	面積
01.	精神科ショート・ケア (小規模)	人	m	04.	精神科デイ・ケア (大規模)	人	m
02.	精神科ショート・ケア (大規模)	人	m	05.	精神科ナイト・ケア	人	m
02.	精神科デイ・ケア (小規模)	人	m	06.	精神科デイ・ナイト・ケア	人	m
② 2 単位目に登録している職員数 (実人数)							
* 専従とは、原則として当該単位にのみに従事すること。							
* 専任とは、当該単位以外の業務と兼務していること。							
* 複数の資格保持者は、1 単位目での業務上、主たる資格にて記入して下さい。(1人1資格として記入)							
		専従	専任			専従	専任
01.	医師	人	人	06.	臨床心理技術者	人	人
02.	看護師・准看護師	人	人	07.	看護補助者	人	人
03.	作業療法士	人	人	08.	その他	人	人
04.	精神保健福祉士	人	人	09.	合計	人	人
05.	社会福祉士	人	人				
③ 2 単位目の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の利用者				a. 2 単位目の 11 月の登録者 () 人			
* 実利用者とは、当該期間に 1 度以上の利用の実績があった者であり、電話でのコンタクトのみの者は含みません				b. うち、実利用者 () 人			
				c. うち、早期加算対象者 (1 年未満) () 人			
				d. うち、新規利用者 () 人			
				e. うち、1 年超利用者 () 人			
				f. うち、3 年超利用者 () 人			
④ 平成 28 年 9 月～11 月の 3 ヶ月間の利用者のうち				a. DC を終了して復職、就労、就労施設等へ移った者 () 人			
				b. 中止または脱落した者 () 人			

設問 5. 厚生局に届出している 3 単位目について (事務スタッフの方がお答え下さい)

① 3 単位目の届出区分とその概要 (あてはまるものすべてに○とその概要を記入)							
		定員	面積			定員	面積
01.	精神科ショート・ケア (小規模)	人	m	04.	精神科デイ・ケア (大規模)	人	m
02.	精神科ショート・ケア (大規模)	人	m	05.	精神科ナイト・ケア	人	m
02.	精神科デイ・ケア (小規模)	人	m	06.	精神科デイ・ナイト・ケア	人	m
② 3 単位目に登録している職員数 (実人数)							
* 専従とは、原則として当該単位にのみに従事すること。							
* 専任とは、当該単位以外の業務と兼務していること。							
* 複数の資格保持者は、1 単位目での業務上、主たる資格にて記入して下さい。(1人1資格として記入)							
		専従	専任			専従	専任
01.	医師	人	人	06.	臨床心理技術者	人	人
02.	看護師・准看護師	人	人	07.	看護補助者	人	人
03.	作業療法士	人	人	08.	その他	人	人
04.	精神保健福祉士	人	人	09.	合計	人	人
05.	社会福祉士	人	人				
③ 3 単位目の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の利用者				a. 3 単位目の 11 月の登録者 () 人			
* 実利用者とは、当該期間に 1 度以上の利用の実績があった者であり、電話でのコンタクトのみの者は含みません				b. うち、実利用者 () 人			
				c. うち、早期加算対象者 (1 年未満) () 人			
				d. うち、新規利用者 () 人			
				e. うち、1 年超利用者 () 人			
				f. うち、3 年超利用者 () 人			
④ 平成 28 年 9 月～11 月の 3 ヶ月間の利用者のうち				a. DC を終了して復職、就労、就労施設等へ移った者 () 人			
				b. 中止または脱落した者 () 人			

設問 6. 厚生局に届出している 4 単位目について (事務スタッフの方がお答え下さい)

① 4 単位目の届出区分とその概要 (あてはまるものすべてに○とその概要を記入)							
		定員	面積			定員	面積
01.	精神科ショート・ケア (小規模)	人	m	04.	精神科デイ・ケア (大規模)	人	m
02.	精神科ショート・ケア (大規模)	人	m	05.	精神科ナイト・ケア	人	m
02.	精神科デイ・ケア (小規模)	人	m	06.	精神科デイ・ナイト・ケア	人	m
② 4 単位目に登録している職員数 (実人数)							
* 専従とは、原則として当該単位にのみに従事すること。							
* 専任とは、当該単位以外の業務と兼務していること。							
* 複数の資格保持者は、1 単位目での業務上、主たる資格にて記入して下さい。(1人1資格として記入)							
		専従	専任			専従	専任
01.	医師	人	人	06.	臨床心理技術者	人	人
02.	看護師・准看護師	人	人	07.	看護補助者	人	人
03.	作業療法士	人	人	08.	その他	人	人
04.	精神保健福祉士	人	人	09.	合計	人	人
05.	社会福祉士	人	人				
③ 4 単位目の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の利用者				a. 4 単位目の 11 月の登録者 () 人			
* 実利用者とは、当該期間に 1 度以上の利用の実績があった者であり、電話でのコンタクトのみの者は含みません				b. うち、実利用者 () 人			
				c. うち、早期加算対象者 (1 年未満) () 人			
				d. うち、新規利用者 () 人			
				e. うち、1 年超利用者 () 人			
				f. うち、3 年超利用者 () 人			
④ 平成 28 年 9 月～11 月の 3 ヶ月間の利用者のうち				a. DC を終了して復職、就労、就労施設等へ移った者 () 人			
				b. 中止または脱落した者 () 人			

設問 7. デイケアにおける目的の異なるグループ (GP) について

① デイケアの中に何種類のグループがありますか？	種類
--------------------------	----

*グループ (GP) の数え方は、
[調査説明書 P 3](#) をご覧ください



② 設問 6-①で回答した種類の数だけ「GP①」から順に記入して下さい

(記入例)

① グループ名		② 当該グループを実施する単位		③ 当該グループの定員	
リカバリーグループ「あおい」		設問 3~6 の (1) 単位目		30 人	
④ 「GP①」の目的分類を、下記 01~17 のうち、 <u>1つのみに</u> ○					
疾患別	01. 物質依存 02. 摂食障害 03. 発達障害 04. パーソナリティ障害 05. 統合失調症 06. 気分・不安障害	目的別	07. 生活機能維持 08. 病状悪化予防 (疾病教育等) 09. 就労・就学支援 10. 復職支援 11. 再就労支援 12. ひきこもり・孤立支援 13. 混在型	年代別	14. 児童・思春期 15. 青年期 16. 高齢者
	他		17. その他 内容：		

GP①

① グループ名		② 当該グループを実施する単位		③ 当該グループの定員	
		設問 3~6 の () 単位目		人	
④ 「GP①」の目的分類を、下記 01~17 のうち、 <u>1つのみに</u> ○					
疾患別	01. 物質依存 02. 摂食障害 03. 発達障害 04. パーソナリティ障害 05. 統合失調症 06. 気分・不安障害	目的別	07. 生活機能維持 08. 病状悪化予防 (疾病教育等) 09. 就労・就学支援 10. 復職支援 11. 再就労支援 12. ひきこもり・孤立支援 13. 混在型	年代別	14. 児童・思春期 15. 青年期 16. 高齢者
	他		17. その他 内容：		

GP②

① グループ名		② 当該グループを実施する単位		③ 当該グループの定員	
		設問 3~6 の () 単位目		人	
④ 「GP②」の目的分類を、下記 01~17 のうち、 <u>1つのみに</u> ○					
疾患別	01. 物質依存 02. 摂食障害 03. 発達障害 04. パーソナリティ障害 05. 統合失調症 06. 気分・不安障害	目的別	07. 生活機能維持 08. 病状悪化予防 (疾病教育等) 09. 就労・就学支援 10. 復職支援 11. 再就労支援 12. ひきこもり・孤立支援 13. 混在型	年代別	14. 児童・思春期 15. 青年期 16. 高齢者
	他		17. その他 内容：		

GP③

① グループ名		② 当該グループを実施する単位		③ 当該グループの定員	
		設問 3～6 の () 単位目		人	
④ 「GP③」の目的分類を、下記 01～17のうち、 <u>1つのみに○</u>					
疾患別	01. 物質依存 02. 摂食障害 03. 発達障害 04. パーソナリティ障害 05. 統合失調症 06. 気分・不安障害	目的別	07. 生活機能維持 08. 病状悪化予防（疾病教育等） 09. 就労・就学支援 10. 復職支援 11. 再就労支援 12. ひきこもり・孤立支援 13. 混在型	年代別	14. 児童・思春期 15. 青年期 16. 高齢者
				他	17. その他 内容：

GP④

① グループ名		② 当該グループを実施する単位		③ 当該グループの定員	
		設問 3～6 の () 単位目		人	
④ 「GP④」の目的分類を、下記 01～17のうち、 <u>1つのみに○</u>					
疾患別	01. 物質依存 02. 摂食障害 03. 発達障害 04. パーソナリティ障害 05. 統合失調症 06. 気分・不安障害	目的別	07. 生活機能維持 08. 病状悪化予防（疾病教育等） 09. 就労・就学支援 10. 復職支援 11. 再就労支援 12. ひきこもり・孤立支援 13. 混在型	年代別	14. 児童・思春期 15. 青年期 16. 高齢者
				他	17. その他 内容：

GP⑤

① グループ名		② 当該グループを実施する単位		③ 当該グループの定員	
		設問 3～6 の () 単位目		人	
④ 「GP⑤」の目的分類を、下記 01～17のうち、 <u>1つのみに○</u>					
疾患別	01. 物質依存 02. 摂食障害 03. 発達障害 04. パーソナリティ障害 05. 統合失調症 06. 気分・不安障害	目的別	07. 生活機能維持 08. 病状悪化予防（疾病教育等） 09. 就労・就学支援 10. 復職支援 11. 再就労支援 12. ひきこもり・孤立支援 13. 混在型	年代別	14. 児童・思春期 15. 青年期 16. 高齢者
				他	17. その他 内容：

設問 8. 設問 7 の「GP①」についてお答え下さい

① 「GP①」の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の実施状況	週に () 日間実施、1 週間の実施合計時間は () 時間				
	月に () 日間実施、1 ヶ月の実施合計時間は () 時間				
② 「GP①」の医師の役割 (通常行っている業務と思われるが、最も重要なものに◎、次に重要なものに○を各々1つ)					
() 01. 利用者の医学的状態の評価	() 05. デイケア実施における責任者				
() 02. 薬物処方に関するコーディネーター	() 06. ケース会議等に参加				
() 03. デイケアのチームリーダー	() 07. スタッフに対する指導助言				
() 04. デイケア計画・立案における責任者	() 08. その他 ()				
③ 貴施設の医師やスタッフが「GP①」で実施する支援	1 ヶ月の 実施回数	1 回あたりの おおよその実施時間			
01. スタッフ会議	回	分			
02. 他機関の関係者を交えたケア会議	回	分			
03. 利用者本人を加えたケア会議 (SDM)	回	分			
04. 精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問 (自宅・職場・その他) 支援	回	分			
05. 精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	回	分			
④ 「GP①」の目標 (すべてに○)					
01. 基本的な生活習慣の修得	02. 身体機能の維持・向上	03. 対人関係の改善			
04. 作業能力・持続性の向上	05. 病識を身につける	06. 社会資源の利用			
07. その他 ()					
⑤ 「GP①」(外来は除く)における家族に対する支援 (すべてに○)					
00. 実施していない	01. 悩み相談 (病気の理解や対応の仕方など)				
02. 家族教室 → 頻度 () / 月、年	03. 家族会				
04. その他 (具体的に:)					
⑥ 「GP①」の平成 28 年 11 月の標準的な 1 週間に実施されたプログラムとその目的					
* プログラム…SST、認知行動療法、料理、体操、ゲーム、ミーティング等、実際に行ったものを記入					
	プログラム	1 週間の実施 時間		プログラム	1 週間の実施 時間
1	休憩や食事等	分	11		分
2		分	12		分
3		分	13		分
4		分	14		分
5		分	15		分
6		分	16		分
7		分	17		分
8		分	18		分
9		分	19		分
10		分	20		分

貴施設のデイケアの種類が「GP①」までの施設は本票は終了です。
ご協力ありがとうございました。
「GP②」がある施設は次ページに進んで下さい。

設問 9. 設問 7 の「GP②」についてお答え下さい

① 「GP②」の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の実施状況	週に () 日間実施、1 週間の実施合計時間は () 時間				
	月に () 日間実施、1 ヶ月の実施合計時間は () 時間				
② 「GP②」の医師の役割 (通常行っている業務と思われるが、最も重要なものに◎、次に重要なものに○を各々1つ)					
() 01. 利用者の医学的状態の評価	() 05. デイケア実施における責任者				
() 02. 薬物処方に関するコーディネーター	() 06. ケース会議等に参加				
() 03. デイケアのチームリーダー	() 07. スタッフに対する指導助言				
() 04. デイケア計画・立案における責任者	() 08. その他 ()				
③ 貴施設の医師やスタッフが「GP②」で実施する支援	1 ヶ月の 実施回数	1 回あたりの おおよその実施時間			
01. スタッフ会議	回	分			
02. 他機関の関係者を交えたケア会議	回	分			
03. 利用者本人を加えたケア会議 (SDM)	回	分			
04. 精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問 (自宅・職場・その他) 支援	回	分			
05. 精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	回	分			
④ 「GP②」の目標 (すべてに○)					
01. 基本的な生活習慣の修得	02. 身体機能の維持・向上	03. 対人関係の改善			
04. 作業能力・持続性の向上	05. 病識を身につける	06. 社会資源の利用			
07. その他 ()					
⑤ 「GP②」(外来は除く)における家族に対する支援 (すべてに○)					
00. 実施していない	01. 悩み相談 (病気の理解や対応の仕方など)				
02. 家族教室 → 頻度 () / 月、年	03. 家族会				
04. その他 (具体的に:)					
⑥ 「GP②」の平成 28 年 11 月の標準的な 1 週間に実施されたプログラムとその目的					
* プログラム…SST、認知行動療法、料理、体操、ゲーム、ミーティング等、実際に行ったものを記入					
	プログラム	1 週間の実施 時間		プログラム	1 週間の実施 時間
1	休憩や食事等	分	11		分
2		分	12		分
3		分	13		分
4		分	14		分
5		分	15		分
6		分	16		分
7		分	17		分
8		分	18		分
9		分	19		分
10		分	20		分

貴施設のデイケアの種類が「GP②」までの施設は本票は終了です。
ご協力ありがとうございました。
「GP③」がある施設は次ページに進んで下さい。

設問 10. 設問7の「GP③」についてお答え下さい

① 「GP③」の平成 28 年 11月 1ヶ月間の実施状況	週に () 日間実施、1週間の実施合計時間は () 時間				
	月に () 日間実施、1ヶ月の実施合計時間は () 時間				
② 「GP③」の医師の役割 (通常行っている業務と思われるが、最も重要なものに◎、次に重要なものに○を各々1つ)					
() 01. 利用者の医学的状態の評価	() 05. デイケア実施における責任者				
() 02. 薬物処方に関するコーディネーター	() 06. ケース会議等に参加				
() 03. デイケアのチームリーダー	() 07. スタッフに対する指導助言				
() 04. デイケア計画・立案における責任者	() 08. その他 ()				
③ 貴施設の医師やスタッフが「GP③」で実施する支援					
	1ヶ月の 実施回数	1回あたりの おおよその実施時間			
01. スタッフ会議	回	分			
02. 他機関の関係者を交えたケア会議	回	分			
03. 利用者本人を加えたケア会議 (SDM)	回	分			
04. 精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問 (自宅・職場・その他) 支援	回	分			
05. 精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	回	分			
④ 「GP③」の目標 (すべてに○)					
01. 基本的な生活習慣の修得	02. 身体機能の維持・向上	03. 対人関係の改善			
04. 作業能力・持続性の向上	05. 病識を身につける	06. 社会資源の利用			
07. その他 ()					
⑤ 「GP③」(外来は除く)における家族に対する支援 (すべてに○)					
00. 実施していない	01. 悩み相談 (病気の理解や対応の仕方など)				
02. 家族教室 → 頻度 () /月、年	03. 家族会				
04. その他 (具体的に:)					
⑥ 「GP③」の平成 28 年 11月の標準的な1週間に実施されたプログラムとその目的					
*プログラム…SST、認知行動療法、料理、体操、ゲーム、ミーティング等、実際に行ったものを記入					
	プログラム	1週間の実施 時間		プログラム	1週間の実施 時間
1	休憩や食事等	分	11		分
2		分	12		分
3		分	13		分
4		分	14		分
5		分	15		分
6		分	16		分
7		分	17		分
8		分	18		分
9		分	19		分
10		分	20		分

貴施設のデイケアの種類が「GP③」までの施設は本票は終了です。
ご協力ありがとうございました。
「GP④」がある施設は次ページに進んで下さい。

設問 1 1. 設問 7 の「GP④」についてお答え下さい

① 「GP④」の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の実施状況	週に () 日間実施、1 週間の実施合計時間は () 時間				
	月に () 日間実施、1 ヶ月の実施合計時間は () 時間				
② 「GP④」の医師の役割 (通常行っている業務と思われるが、最も重要なものに◎、次に重要なものに○を各々1つ)					
() 01. 利用者の医学的状態の評価	() 05. デイケア実施における責任者				
() 02. 薬物処方に関するコーディネーター	() 06. ケース会議等に参加				
() 03. デイケアのチームリーダー	() 07. スタッフに対する指導助言				
() 04. デイケア計画・立案における責任者	() 08. その他 ()				
③ 貴施設の医師やスタッフが「GP④」で実施する支援	1 ヶ月の 実施回数	1 回あたりの おおよその実施時間			
01. スタッフ会議	回	分			
02. 他機関の関係者を交えたケア会議	回	分			
03. 利用者本人を加えたケア会議 (SDM)	回	分			
04. 精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問 (自宅・職場・その他) 支援	回	分			
05. 精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	回	分			
④ 「GP④」の目標 (すべてに○)					
01. 基本的な生活習慣の修得	02. 身体機能の維持・向上	03. 対人関係の改善			
04. 作業能力・持続性の向上	05. 病識を身につける	06. 社会資源の利用			
07. その他 ()					
⑤ 「GP④」(外来は除く)における家族に対する支援 (すべてに○)					
00. 実施していない	01. 悩み相談 (病気の理解や対応の仕方など)				
02. 家族教室 → 頻度 () / 月、年	03. 家族会				
04. その他 (具体的に:)					
⑥ 「GP④」の平成 28 年 11 月の標準的な 1 週間に実施されたプログラムとその目的					
* プログラム…SST、認知行動療法、料理、体操、ゲーム、ミーティング等、実際に行ったものを記入					
	プログラム	1 週間の実施 時間		プログラム	1 週間の実施 時間
1	休憩や食事等	分	11		分
2		分	12		分
3		分	13		分
4		分	14		分
5		分	15		分
6		分	16		分
7		分	17		分
8		分	18		分
9		分	19		分
10		分	20		分

貴施設のデイケアの種類が「GP④」までの施設は本票は終了です。
ご協力ありがとうございました。
「GP⑤」がある施設は次ページに進んで下さい。

設問 1 2. 設問 7 の「GP⑤」についてお答え下さい

① 「GP⑤」の平成 28 年 11 月 1 ヶ月間の実施状況	週に () 日間実施、1 週間の実施合計時間は () 時間				
	月に () 日間実施、1 ヶ月の実施合計時間は () 時間				
② 「GP⑤」の医師の役割 (通常行っている業務と思われるが、最も重要なものに◎、次に重要なものに○を各々1つ)					
() 01. 利用者の医学的状態の評価	() 05. デイケア実施における責任者				
() 02. 薬物処方に関するコーディネーター	() 06. ケース会議等に参加				
() 03. デイケアのチームリーダー	() 07. スタッフに対する指導助言				
() 04. デイケア計画・立案における責任者	() 08. その他 ()				
③ 貴施設の医師やスタッフが「GP⑤」で実施する支援	1 ヶ月の 実施回数	1 回あたりの おおよその実施時間			
01. スタッフ会議	回	分			
02. 他機関の関係者を交えたケア会議	回	分			
03. 利用者本人を加えたケア会議 (SDM)	回	分			
04. 精神科デイ・ケア等スタッフによる訪問 (自宅・職場・その他) 支援	回	分			
05. 精神科デイ・ケア等スタッフによる個別の同行支援	回	分			
④ 「GP⑤」の目標 (すべてに○)					
01. 基本的な生活習慣の修得	02. 身体機能の維持・向上	03. 対人関係の改善			
04. 作業能力・持続性の向上	05. 病識を身につける	06. 社会資源の利用			
07. その他 ()					
⑤ 「GP⑤」(外来は除く)における家族に対する支援 (すべてに○)					
00. 実施していない	01. 悩み相談 (病気の理解や対応の仕方など)				
02. 家族教室 → 頻度 () / 月、年	03. 家族会				
04. その他 (具体的に:)					
⑥ 「GP⑤」の平成 28 年 11 月の標準的な 1 週間に実施されたプログラムとその目的					
* プログラム…SST、認知行動療法、料理、体操、ゲーム、ミーティング等、実際に行ったものを記入					
	プログラム	1 週間の実施 時間		プログラム	1 週間の実施 時間
1	休憩や食事等	分	11		分
2		分	12		分
3		分	13		分
4		分	14		分
5		分	15		分
6		分	16		分
7		分	17		分
8		分	18		分
9		分	19		分
10		分	20		分

貴施設のデイケアの種類が「GP⑤」までの施設は本票は終了です。
ご協力ありがとうございました。
6 種類以上ある施設は、当該ページをコピーして追記して下さい。

精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究
ご本人用・6ヶ月後調査票

施設名		お名前		様
調査票記入日	年	月	日	

お書きになる時の注意

1. 原則としてあなた自身がお書き下さい。
2. 1人で回答することが難しい場合は、病院のスタッフに回答の記入を手伝ってもらってください。
3. 今日現在の状況をお書きください。

A. ①～⑧の各項目について、「いつもそうである」から「いつもそうではない」の中から、**もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。**

① 私は、この地域の一員であると感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
② 私は、この地域をよくわかっている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
③ 私は、住んでいるところの生活ルールを守りながら暮らしている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
④ 私は、この地域の人たちに受け入れられているように感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑤ 私は、この地域で自立した生活ができる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑥ 私は、今、住んでいるところが気に入っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑦ この地域には、私にとって親しい人がいる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑧ この地域の人たちと私は、よくあいさつを交わす 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑨ 私には、この地域で楽しんでしていることがある 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑩ 私は、この地域で充実した日課を送っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない

調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究
6ヶ月後患者票 (スタッフ用)

当該利用者についてご記入下さい

施設名		お名前		様
調査票記入日	年	月	日	

設問 1. 当該利用者の現在の状況 (あてはまるもの 1つに○)

()	01. 利用継続中	
()	02. 登録されているが、直近1ヶ月利用なし → (最終通所日: _____ 月 _____ 日)	
()	03. 終了・中止等	

設問2. LASMI (精神障害者社会生活評価尺度) ~「LASMI利用マニュアル」参照~

(重要) 調査票記入日の直近の状態についてお書き下さい

終了や中止等で現在通所されていない場合は、最終通所日の状態についてお書き下さい

LASMI・フェイスシートⅡ (LASMI利用マニュアル P4-5参照)

わかる限り記載して下さい。不明の場合、特に指示がなければ、9 9と記載して下さい。

09. 精神科初診時の年齢	
10. 精神科入院回数 (入院経験なしは0と記入)	
11. 精神科通算入院期間 (入院経験なしは0と記入、3年以上の場合は月数不要)	
12. 発病前の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
13. 発病後の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
14. 生活臨床でいう生活類型 (生活類型については、LASMI利用マニュアルP5を参照) ① 能動型 ② 受動型 ③ 未定・不明	
15. 自殺企図 (自傷を含む) ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	
16. 他者への暴力行為 ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	
17. 性的逸脱行為 (露出・接触・性的強要) ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	
18. 問題飲酒 (生活の破綻につながるような度を越した飲酒) ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	

様式B-9) 6ヶ月後患者票 (スタッフ用)

LASMI・得点記入票

1. D (Daily living) /日常生活

LASMI利用マニュアルP 6 – 9を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

D-1.	生活リズムの確立	
D-2.	身だしなみへの配慮－整容	
D-3.	身だしなみへの配慮－服装	
D-4.	居室の掃除やかたづけ	
D-5.	バランスのよい食生活	
D-6.	交通機関	
D-7.	金融機関	
D-8.	買物	
D-9.	大切な物の管理	
D-10.	金銭管理	
D-11.	服薬管理	
D-12.	自由時間の過ごし方	

2. I (Interpersonal relations) /対人関係

I-1.	発語の明瞭さ	
I-2.	自発性	
I-3.	状況判断	
I-4.	理解力	
I-5.	主張	
I-6.	断わる	
I-7.	応答	
I-8.	協調性	
I-9.	マナー	
I-10.	自主的なつきあい	
I-11.	援助者とのつきあい	
I-12.	友人とのつきあい	
I-13.	異性とのつきあい	

3. W (Work) /労働または課題の遂行

LASMI利用マニュアルP 9 – 10を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

W-1.	役割の自覚	
W-2.	課題への挑戦	
W-3.	課題達成の見通し	
W-4.	手順の理解	
W-5.	手順の変更	
W-6.	課題遂行の自主性	
W-7.	持続性・安定性	
W-8.	ペースの変更	
W-9.	あいまいさに対する対処	
W-10.	ストレス耐性	

4. E (Endurance & Stability) /持続性・安定性

LASMI利用マニュアルP 10 – 11を参照の上、0～5のいずれかの数字を記入して下さい

E-1.	現在の社会適応度	
------	----------	--

LASMI利用マニュアルP 11を参照の上、0～6のいずれかの数字を記入して下さい

E-2.	持続性・安定性の傾向	
------	------------	--

5. R (self Recognition) /自己認識

LASMI利用マニュアルP 11を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

R-1.	障害の理解	
R-2.	過大 (過小) な自己評価	
R-3.	現実離れ	

設問 3. 終了・中止等に関する情報

設問 1 にて「03. 終了・中止等」を選択した方のみお答え下さい

① 最終来院日	年 月 日
② 当該利用者はどちらに該当しますか (1つに○)	01. 終了 02. 中止・中断等
③ 終了後の進路について、下記からもっとも当てはまるもの1つのみ○	
01. 家庭復帰	07. 就労移行支援事業所
02. 就労 (自営を含む)	08. 就業・生活支援センター
03. 復職 (自営を含む)	09. 就労継続支援B型
04. 就学	10. 地域生活支援センター
05. 復学	11. その他
06. 就労継続支援A型/特例子会社	()
④ 中止・中断の理由について、下記からもっとも当てはまるもの1つのみ○	
01. 入院 (精神疾患)	07. 転院 (転居含む)
02. 入院 (身体疾患)	08. 失職 (自己都合・会社都合問わず)
03. 病状悪化 (精神疾患)	09. 退学
04. 病状悪化 (身体疾患)	10. 経済的理由
05. 自殺	11. 通所拒否 (一定期間通所なし等)
06. 自殺以外による死亡	12. その他 ()

～本票は以上で終了です～

精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究
ご本人用・12 ヶ月後調査票

施設名		お名前		様
調査票記入日	年	月	日	

お書きになる時の注意

1. 原則としてあなた自身がお書き下さい。
2. 1 人で回答することが難しい場合は、病院のスタッフに回答の記入を手伝ってもらってください。
3. 今日現在の状況をお書きください。

A. ①～⑧の各項目について、「いつもそうである」から「いつもそうではない」の中から、**もっともあてはまるもの 1 つに○をつけてください。**

① 私は、この地域の一員であると感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
② 私は、この地域をよくわかっている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
③ 私は、住んでいるところの生活ルールを守りながら暮らしている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
④ 私は、この地域の人たちに受け入れられているように感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑤ 私は、この地域で自立した生活ができる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑥ 私は、今、住んでいるところが気に入っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑦ この地域には、私にとって親しい人がいる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑧ この地域の人たちと私は、よくあいさつを交わす 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑨ 私には、この地域で楽しんでしていることがある 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑩ 私は、この地域で充実した日課を送っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない

調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

**精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究
12ヶ月後患者票 (スタッフ用)**

当該利用者についてご記入下さい

施設名		スタッフ様記入日	年	月	日
患者氏名		デイケア利用開始日	年	月	日
主として利用している GP番号		GP名			

設問 1. 当該利用者の現在の状況 (あてはまるもの 1つに○)

- | | |
|---------|---|
| () | 01. 利用継続中 |
| () | 02. 登録されているが、直近1ヶ月利用なし → (最終通所日: 月 日) |
| () | 03. 終了・中止等 |

**設問2. LASMI (精神障害者社会生活評価尺度) ~「LASMI利用マニュアル」参照~
(重要) 調査票記入日の直近の状態についてお書き下さい**

LASMI・フェイスシートⅡ (LASMI利用マニュアル P4-5参照)

わかる限り記載して下さい。不明の場合、特に指示がなければ、9 9と記載して下さい。

09. 精神科初診時の年齢	
10. 精神科入院回数 (入院経験なしは0と記入)	
11. 精神科通算入院期間 (入院経験なしは0と記入、3年以上の場合は月数不要)	
12. 発病前の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
13. 発病後の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
14. 生活臨床でいう生活類型 (生活類型については、LASMI利用マニュアルP5を参照) ① 能動型 ② 受動型 ③ 未定・不明	
15. 自殺企図 (自傷を含む) ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	
16. 他者への暴力行為 ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	
17. 性的逸脱行為 (露出・接触・性的強要) ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	
18. 問題飲酒 (生活の破綻につながるような度を越した飲酒) ① 無し ② 過去1ヶ月以内にあった ③ 過去1ヶ月から1年以内にあった ④ 過去1年以前にあった ⑤ 不明	

様式B-12) 12ヶ月後患者票 (スタッフ用)

LASMI・得点記入票

1. D (Daily living) /日常生活

LASMI利用マニュアルP 6 - 9を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

D-1.	生活リズムの確立	
D-2.	身だしなみへの配慮-整容	
D-3.	身だしなみへの配慮-服装	
D-4.	居室の掃除やかたづけ	
D-5.	バランスのよい食生活	
D-6.	交通機関	
D-7.	金融機関	
D-8.	買物	
D-9.	大切な物の管理	
D-10.	金銭管理	
D-11.	服薬管理	
D-12.	自由時間の過ごし方	

2. I (Interpersonal relations) /対人関係

I-1.	発語の明瞭さ	
I-2.	自発性	
I-3.	状況判断	
I-4.	理解力	
I-5.	主張	
I-6.	断わる	
I-7.	応答	
I-8.	協調性	
I-9.	マナー	
I-10.	自主的なつきあい	
I-11.	援助者とのつきあい	
I-12.	友人とのつきあい	
I-13.	異性とのつきあい	

3. W (Work) /労働または課題の遂行

LASMI利用マニュアルP 9 - 10を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

W-1.	役割の自覚	
W-2.	課題への挑戦	
W-3.	課題達成の見通し	
W-4.	手順の理解	
W-5.	手順の変更	
W-6.	課題遂行の自主性	
W-7.	持続性・安定性	
W-8.	ペースの変更	
W-9.	あいまいさに対する対処	
W-10.	ストレス耐性	

4. E (Endurance & Stability) /持続性・安定性

LASMI利用マニュアルP 10 - 11を参照の上、0～5のいずれかの数字を記入して下さい

E-1.	現在の社会適応度	
------	----------	--

LASMI利用マニュアルP 11を参照の上、0～6のいずれかの数字を記入して下さい

E-2.	持続性・安定性の傾向	
------	------------	--

5. R (self Recognition) /自己認識

LASMI利用マニュアルP 11を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

R-1.	障害の理解	
R-2.	過大 (過小) な自己評価	
R-3.	現実離れ	

設問 3. 終了・中止等に関する情報

設問 1 にて「03. 終了・中止等」を選択した方のみお答え下さい

① 最終来院日	年 月 日
② 当該利用者はどちらに該当しますか（1つに○）	01. 終了 02. 中止・中断等
③ 終了後の進路について、下記から <u>もっとも当てはまるもの1つのみ</u> ○	
01. 家庭復帰	07. 就労移行支援事業所
02. 就労（自営を含む）	08. 就業・生活支援センター
03. 復職（自営を含む）	09. 就労継続支援B型
04. 就学	10. 地域生活支援センター
05. 復学	11. その他
06. 就労継続支援A型／特例子会社	()
④ 中止・中断の理由について、下記から <u>もっとも当てはまるもの1つのみ</u> ○	
01. 入院（精神疾患）	07. 転院（転居含む）
02. 入院（身体疾患）	08. 失職（自己都合・会社都合問わず）
03. 病状悪化（精神疾患）	09. 退学
04. 病状悪化（身体疾患）	10. 経済的理由
05. 自殺	11. 通所拒否（一定期間通所なし等）
06. 自殺以外による死亡	12. その他 ()

～本票は以上で終了です～

**精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究
ご本人用・18ヶ月後調査票**

施設名		お名前		様
調査票記入日	年	月	日	

お書きになる時の注意

1. 原則としてあなた自身がお書き下さい。
2. 1人で回答することが難しい場合は、病院のスタッフに回答の記入を手伝ってもらってください。
3. 今日現在の状況をお書きください。

A. ①～⑧の各項目について、「いつもそうである」から「いつもそうではない」の中から、**もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。**

① 私は、この地域の一員であると感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
② 私は、この地域をよくわかっている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
③ 私は、住んでいるところの生活ルールを守りながら暮らしている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
④ 私は、この地域の人たちに受け入れられているように感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑤ 私は、この地域で自立した生活ができる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑥ 私は、今、住んでいるところが気に入っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑦ この地域には、私にとって親しい人がいる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑧ この地域の人たちと私は、よくあいさつを交わす 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑨ 私には、この地域で楽しんでしていることがある 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑩ 私は、この地域で充実した日課を送っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない

B. 以下の①～⑧の各項目について、**もっとも当てはまる数字1つに○をつけてください。**

① あなたが受けたプログラムの質はどの程度でしたか。

4	3	2	1
大変よい	よい	まあまあ	よくない

② あなたが望んでいたプログラムは受けられましたか。

1	2	3	4
全く受けなかった	そうでもなかった	だいたい受けた	十分に受けた

③ このプログラムは、どの程度あなたが必要としたものでしたか。

4	3	2	1
ほぼ全て 必要としたもの	だいたい 必要としたもの	いくらかは 必要としたもの	全く必要としたもの ではなかった

④ もし知人が同じ援助を必要としていたら、プログラムを推薦しますか。

1	2	3	4
絶対にしない	しないと思う	すると思う	絶対する

⑤ 受けた援助の量に満足していますか。

1	2	3	4
とても不満	どちらでもないか 少し不満	ほぼ満足	とても満足

⑥ 受けたプログラムは、あなたが自分の問題によりよく対処するのに役立ちましたか。

4	3	2	1
大いに役立った	まあまあ役立った	全く役立たなかった	悪影響を及ぼした

⑦ 全体的として一般的にいて、あなたが受けたプログラムに満足していますか。

4	3	2	1
とても満足	だいたい満足	どちらでもないか 少し不満	とても不満

⑧ また援助が必要となったとき、このプログラムをもう一度受けたいと思いますか。

1	2	3	4
絶対受けない	受けないと思う	受けると思う	絶対受ける

調査は以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

**精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究
18ヶ月後患者票 (スタッフ用)**

当該利用者についてご記入下さい

施設名		スタッフ様記入日	年	月	日
患者氏名		デイケア利用開始日	年	月	日
主として利用している GP番号		GP名			

設問 1. 当該利用者の現在の状況 (あてはまるもの 1つに○)

- | | |
|---------|--|
| () | 01. 利用継続中 |
| () | 02. 登録されているが、直近 1ヶ月利用なし → (最終通所日: 月 日) |
| () | 03. 終了・中止等 |

**設問2. LASMI (精神障害者社会生活評価尺度) ~「LASMI利用マニュアル」参照~
(重要) 調査票記入日の直近の状態についてお書き下さい**

LASMI・フェイスシートⅡ (LASMI利用マニュアル P4-5参照)

わかる限り記載して下さい。不明の場合、特に指示がなければ、9 9と記載して下さい。

09. 精神科初診時の年齢	
10. 精神科入院回数 (入院経験なしは0と記入)	
11. 精神科通算入院期間 (入院経験なしは0と記入、3年以上の場合は月数不要)	
12. 発病前の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
13. 発病後の最長の就業年数 (雇用関係を結んだ職場、アルバイトも可)	
14. 生活臨床でいう生活類型 (生活類型については、LASMI利用マニュアルP5を参照) ① 能動型 ② 受動型 ③ 未定・不明	
15. 自殺企図 (自傷を含む) ① 無し ② 過去 1ヶ月以内にあった ③ 過去 1ヶ月から 1年以内にあった ④ 過去 1年以前にあった ⑤ 不明	
16. 他者への暴力行為 ① 無し ② 過去 1ヶ月以内にあった ③ 過去 1ヶ月から 1年以内にあった ④ 過去 1年以前にあった ⑤ 不明	
17. 性的逸脱行為 (露出・接触・性的強要) ① 無し ② 過去 1ヶ月以内にあった ③ 過去 1ヶ月から 1年以内にあった ④ 過去 1年以前にあった ⑤ 不明	
18. 問題飲酒 (生活の破綻につながるような度を越した飲酒) ① 無し ② 過去 1ヶ月以内にあった ③ 過去 1ヶ月から 1年以内にあった ④ 過去 1年以前にあった ⑤ 不明	

**精神科デイ・ケア等の機能と転帰に関する大規模調査研究
ご本人用・終了等調査票**

施設名		お名前		様
調査票記入日	年	月	日	

お書きになる時の注意

1. 原則としてあなた自身がお書き下さい。
2. 1人で回答することが難しい場合は、病院のスタッフに回答の記入を手伝ってもらってください。
3. 今日現在の状況をお書きください。

A. ①～⑧の各項目について、「いつもそうである」から「いつもそうではない」の中から、**もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。**

① 私は、この地域の一員であると感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
② 私は、この地域をよくわかっている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
③ 私は、住んでいるところの生活ルールを守りながら暮らしている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
④ 私は、この地域の人たちに受け入れられているように感じる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑤ 私は、この地域で自立した生活ができる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑥ 私は、今、住んでいるところが気に入っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑦ この地域には、私にとって親しい人がいる 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑧ この地域の人たちと私は、よくあいさつを交わす 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑨ 私には、この地域で楽しんでしていることがある 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない
⑩ 私は、この地域で充実した日課を送っている 1 いつもそうである 2 時々そうである 3 どちらともいえない 4 時々そうではない 5 いつもそうではない

B. 以下の①～⑧の各項目について、**もっとも当てはまる数字 1 つに○をつけてください。**

① あなたが受けたプログラムの質はどの程度でしたか。

4	3	2	1
大変よい	よい	まあまあ	よくない

② あなたが望んでいたプログラムは受けられましたか。

1	2	3	4
全く受けなかった	そうでもなかった	だいたい受けた	十分に受けた

③ このプログラムは、どの程度あなたが必要としたものでしたか。

4	3	2	1
ほぼ全て必要としたもの	だいたい必要としたもの	いくらかは必要としたもの	全く必要としたものではなかった

④ もし知人が同じ援助を必要としていたら、プログラムを推薦しますか。

1	2	3	4
絶対にしない	しないと思う	すると思う	絶対する

⑤ 受けた援助の量に満足していますか。

1	2	3	4
とても不満	どちらでもないか 少し不満	ほぼ満足	とても満足

⑥ 受けたプログラムは、あなたが自分の問題によりよく対処するのに役立ちましたか。

4	3	2	1
大いに役立った	まあまあ役立った	全く役立たなかった	悪影響を及ぼした

⑦ 全体的として一般的にいて、あなたが受けたプログラムに満足していますか。

4	3	2	1
とても満足	だいたい満足	どちらでもないか 少し不満	とても不満

⑧ また援助が必要となったとき、このプログラムをもう一度受けたいと思いますか。

1	2	3	4
絶対受けない	受けないと思う	受けると思う	絶対受ける

調査は以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

様式B-15) 18ヶ月後調査票 (スタッフ用)

LASMI・得点記入票

1. D (Daily living) /日常生活

LASMI利用マニュアルP 6 - 9を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

D-1.	生活リズムの確立	
D-2.	身だしなみへの配慮-整容	
D-3.	身だしなみへの配慮-服装	
D-4.	居室の掃除やかたづけ	
D-5.	バランスのよい食生活	
D-6.	交通機関	
D-7.	金融機関	
D-8.	買物	
D-9.	大切な物の管理	
D-10.	金銭管理	
D-11.	服薬管理	
D-12.	自由時間の過ごし方	

2. I (Interpersonal relations) /対人関係

I-1.	発語の明瞭さ	
I-2.	自発性	
I-3.	状況判断	
I-4.	理解力	
I-5.	主張	
I-6.	断わる	
I-7.	応答	
I-8.	協調性	
I-9.	マナー	
I-10.	自主的なつきあい	
I-11.	援助者とのつきあい	
I-12.	友人とのつきあい	
I-13.	異性とのつきあい	

3. W (Work) /労働または課題の遂行

LASMI利用マニュアルP 9 - 10を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

W-1.	役割の自覚	
W-2.	課題への挑戦	
W-3.	課題達成の見通し	
W-4.	手順の理解	
W-5.	手順の変更	
W-6.	課題遂行の自主性	
W-7.	持続性・安定性	
W-8.	ペースの変更	
W-9.	あいまいさに対する対処	
W-10.	ストレス耐性	

4. E (Endurance & Stability) /持続性・安定性

LASMI利用マニュアルP 10 - 11を参照の上、0～5のいずれかの数字を記入して下さい

E-1.	現在の社会適応度	
------	----------	--

LASMI利用マニュアルP 11を参照の上、0～6のいずれかの数字を記入して下さい

E-2.	持続性・安定性の傾向	
------	------------	--

5. R (self Recognition) /自己認識

LASMI利用マニュアルP 11を参照の上、0～4のいずれかの数字を記入して下さい

R-1.	障害の理解	
R-2.	過大 (過小) な自己評価	
R-3.	現実離れ	

設問3. 終了・中止等に関する情報

設問1にて「03. 終了・中止等」を選択した方のみお答え下さい

① 最終来院日	年 月 日
② 当該利用者はどちらに該当しますか (1つに○)	01. 終了 02. 中止・中断等
③ 終了後の進路について、下記から <u>もっとも当てはまるもの1つのみ</u> ○	
01. 家庭復帰	07. 就労移行支援事業所
02. 就労 (自営を含む)	08. 就業・生活支援センター
03. 復職 (自営を含む)	09. 就労継続支援B型
04. 就学	10. 地域生活支援センター
05. 復学	11. その他
06. 就労継続支援A型/特例子会社	()
④ 中止・中断の理由について、下記から <u>もっとも当てはまるもの1つのみ</u> ○	
01. 入院 (精神疾患)	07. 転院 (転居含む)
02. 入院 (身体疾患)	08. 失職 (自己都合・会社都合問わず)
03. 病状悪化 (精神疾患)	09. 退学
04. 病状悪化 (身体疾患)	10. 経済的理由
05. 自殺	11. 通所拒否 (一定期間通所なし等)
06. 自殺以外による死亡	12. その他 ()

～本票は以上で終了です～